

九州縦貫自動車道関係 埋蔵文化財調査報告

—XXIX—

福岡県鞍手郡鞍手町所在中屋敷遺跡の調査

付 錄
福岡県中世山城跡

1 9 7 9

福岡県教育委員会

九州縦貫自動車道関係 埋蔵文化財調査報告

—XXIX—

福岡県鞍手郡鞍手町所在中屋敷遺跡の調査

付 錄

福岡県中世山城跡

1 9 7 9

福岡県教育委員会

例　　言

1. この報告書は、九州縦貫高速自動車建設によって破壊される予定の遺跡について行なった事前調査のうち、1975・1976年に調査を行なった鞍手郡鞍手町所在の中世山城の音丸城跡及び中屋敷遺跡の埋蔵文化財の調査報告書のために作製したものである。今回その付録として福岡県の中世山城跡についてまとめたものである。
2. 本書の執筆は下記の通り

I	副島邦弘
II	副島邦弘
III	副島邦弘・近沢康治

3. 掲載写真については、副島・近沢が主にあたり、一部平ノ内幸治君の協力を得た。
4. 掲載の図面については、その下に出典を明記した。
5. 本書は、中世山城についての資料を採集した資料編で、今後の研究のためのたたき台としてほしい。
6. 本書の編集は、副島・近沢が担当した。

※「この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号) 昭54九復 第70号」

本文目次

I.はじめに.....	1
II.福岡県の中世山城の概観.....	2
III.福岡県中世城跡一覧.....	21
索引.....	161

挿 図 目 次

	頁
Fig. 1 福岡県の莊園分布図（「福岡県の歴史」山川出版社版より）	3
Fig. 2 福岡県の豪族（地頭職）の分布（同上）	4
Fig. 3 南北朝の争乱〔1340年代の形成〕（「日本史地図」吉川弘文館版より）	6
Fig. 4 守護大名の抗争〔1467年頃〕（同上）	7
Fig. 5 豊後割拠〔1570年頃〕（「日本の歴史」小学館版第18巻より）	9
Fig. 6 豊臣秀吉の統一〔1582～1590年〕（「日本史地図」吉川弘文館版より）	10
Fig. 7 四大藩領域図（「福岡県の歴史」山川出版社版より）	12
Fig. 8 門司城跡遠景	21
Fig. 9 門司城跡要図（「北九州の城」より）	22
Fig. 10 猿鳴城跡要図（「北九州の城」より）	22
Fig. 11 三角山城跡要図（「北九州の城」より）	22
Fig. 12 猿鳴城跡遠景	23
Fig. 13 若王子城跡遠景	24
Fig. 14 貢城跡要図（「北九州の城」より）	25
Fig. 15 大三岳城跡要図（「北九州の城」より）	25
Fig. 16 貢城跡遠景	25
Fig. 17 松山城跡遠景	29
Fig. 18 伊田城跡遠景	31
Fig. 19 宝山城跡遠景	31
Fig. 20 鬼ヶ城跡・香春岳城跡位置図	38
Fig. 21 香春岳城跡遠景	39
Fig. 22 岩石山頂城跡（「岩石城」都田町教育委員会）	46
Fig. 23 城平城跡図	48
Fig. 24 城山砦跡図	49
Fig. 25 弓張城跡図	50
Fig. 26 花房山城跡要図（「北九州の城」より）	65
Fig. 27 黒崎城跡要図（「北九州の城」より）	65
Fig. 28 煙山城跡遠景	65
Fig. 29 山鹿城跡遠景	66
Fig. 30 山鹿城跡要図（「北九州の城」より）	68

	頁
Fig. 31 岡城跡要図（「北九州の城」より）	68
Fig. 32 猫城跡要図（「北九州の城」より）	68
Fig. 33 猫城跡遠景	68
Fig. 34 音丸城跡要図	70
Fig. 35 刀岳城跡遠景	71
Fig. 36 茶臼山城跡土塁線近景	76
Fig. 37 片脇城跡遠景	86
Fig. 38 草崎城跡遠景	87
Fig. 39 大障子城跡遠景	89
Fig. 40 徳重城跡遠景	89
Fig. 41 白山城跡遠景	90
Fig. 42 赤間山城跡遠景	91
Fig. 43 宮地城跡遠景	91
Fig. 44 宝林城跡遠景	92
Fig. 45 飯森城跡遠景	94
Fig. 46 高宮城跡遠景	94
Fig. 47 土山城跡遠景	95
Fig. 48 立花山城遠景	97
Fig. 49 高島城跡遠景	97
Fig. 50 名島城跡古図（筑前国続風土記拾遺）	99
Fig. 51 福岡城跡航空写真	100
Fig. 52 福岡城縄張図（「城郭大系」第14巻より）	101
Fig. 53 龍神山城跡遠景	109
Fig. 54 雀門山城跡遠景	109
Fig. 55 岩屋城跡遠景	111
Fig. 56 天拝山城跡遠景	111
Fig. 57 米ノ山城跡遠景	112
Fig. 58 和久堂城跡遠景	113
Fig. 59 鹿ヶ城跡遠景	113
Fig. 60 荒平城絵図	116
Fig. 61 荒平城跡（筑前国続風土記拾遺）	116
Fig. 62 道場山城跡遠景	117
Fig. 63 秋月城黒門正面	118
Fig. 64 山鹿城跡（筑前国続風土記拾遺）	123

Fig. 65	別所城跡土壘近景	125
Fig. 66	別所城跡空櫓土壘近景	126
Fig. 67	別所城跡要図	126
Fig. 68	久留米城要図及び遠景	127
Fig. 69	吉見城城跡土壘近景	128
Fig. 70	杉ノ城跡要図	129
Fig. 71	杉ノ城跡遠景	129
Fig. 72	発心城の立地	131
Fig. 73	立石城跡遠景	138
Fig. 74	大尾城跡遠景	141
Fig. 75	福島城跡要図	142
Fig. 76	福島城跡（濠割）近景	143
Fig. 77	山下岡見岳城跡遠景	144
Fig. 78	山下城跡遠景	145
Fig. 79	猪尾城跡遠景	146
Fig. 80	アイノツル城跡遠景	148
Fig. 81	高尾城跡遠景	148
Fig. 82	栗原城跡遠景	149
Fig. 83	今古賀城跡（水濠）遠景	152
Fig. 84	柳川城要図	153
Fig. 85	大間城跡遠景	158

付 図 別 冊

I. はじめに

鞍手地区の発掘調査地点で、中世山城の音丸城遺跡の発掘調査を行なったおり、福岡県の中世山城跡の一覧表を作製した。それは『九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告—XXIII—』の報告書の中に、「福岡県中世山城地名表」として掲載した。

今回、これを新たに資料編として、個々の山城を上げ、若干の説明項目を入れた。城名・現所在地・立地・規模・形式・築城者・時代（創建）・残存遺構・文献・備考の順で記述を加える。また、不明なものについては空白としている。空白については、各人で埋めていただければ幸いである。

別冊付図は山城分布地図とし、資料編の個々の山城とをセットさせ、文献が引き出せるよう連結させ、索引の項も利用できるようにこころみている。

本書を作製にあたっては、多くの方々に援助と協力を受けた。氏名を記して謝意を表わす。

北九州市教育委員会・勝山町教育委員会・行橋市教育委員会・香春町教育委員会・

鞍手町教育委員会・大任町教育委員会・宮田町誌編纂室・芦屋町教育委員会・

岡垣町教育委員会・新宮町教育委員会・宗像町教育委員会・久留米市教育委員会・

八女市教育委員会・添田町教育委員会・甘木市教育委員会・甘木市誌編纂室・

三輪町教育委員会・小郡市教育委員会・黒木町教育委員会・星野町教育委員会・

吉井町教育委員会・秋月郷土館・久留米市図書館・八女市図書館・三池郷土館・

九州歴史資料館

木附光雄、江下淳、山口龍一、古賀寿、内田俊和、鹿子島愛里、日高正幸、

平ノ内幸治、佐土原逸男、倉住靖彦、赤崎敏男、渡辺正気

この資料篇は資料カードの一部として利用していただきたいと思っている。不備なものは不備として掲載した。加筆・修正については、今後としたい。

山城の構造については、その分析は今後に期したい。

Ⅱ. 福岡県の中世山城の概観

福岡県の山城は、平安時代末の平家滅亡から江戸時代の元和元年（1615）の一国一城制まで、いわゆる中世期約450年間に存在する。

その9割以上は南北朝内乱期と戦国動乱期に多く出現し、消滅していった。

この中世期を5期に分類できる。

I. 平安滅亡から鎌倉時代前半の元寇まで

II. 鎌倉時代後半から鎌倉幕府滅亡まで

III. 南北朝内乱期

IV. 戦国動乱期（応永2年以後から豊臣秀吉の九州統一まで）

V. 関ヶ原の戦いと大名改易から元和元年の一国一城制まで

この分類によって、福岡県の歴史の流れと山城について若干の補足説明をしたい。

I

平家滅亡と鎌倉幕府の成立期から元寇までの約100年間である。平家とのかかわりをもつていた親平家武士団と反平家武士団との反目によって、山城が生まれる。それはただ柵をほどこした程度のもので、造構として残りがたい。その傍証例は「平家物語」に若干の記載がある。

保元3年（1158）、平清盛は大宰大式に任せられ、弟頼盛も仁安元年（1166）に同じく大式となり大宰府に赴任した。この兄弟が大式を望んだのは、外国貿易の利益を独占できることが、その第一目的であった。平氏の知行国は筑前・豊前・肥後・壱岐・薩摩国等がそれであった。平氏の家人が受領・目代として、在庁官人・郡司職の把握をした。清盛は重商主義政策をもって、貿易を展開し、高麗や宋と私貿易を行なっていた筑前の宗像氏、肥前の松浦党らをその統制下にしていった。他方、宇佐八幡宮や安楽寺についても、荘園寄進や府庁役職等に任命し、懷柔策をとった。寿永2年（1183）7月の平家一門の“都落ち”の時も安楽寺の別当安能（注1）が大宰府に迎え、協力した。

12世紀末の北九州では、平家の確固たる基盤となり、その軍事力の中核的存在であったのは、大蔵氏の嫡流原田氏と藤原一族の山鹿氏であった。かれらは11世紀初頭から大宰府の上役役人として大監・少監の地位を世襲して、貿易の管理や土地の開発をおこなって武士団として成長していった。大蔵一族の原田種直で原田莊などの3,700町歩所領を持ち大蔵氏の嫡流として、2,000騎を動員できる有力武士団に成長していった。同族の板井氏は豊前国に土着して在庁官人となり、しだいに国内に所領を拡大して、板井種遠のころには、京都郡城井の神楽城を本拠として、その所領は築城・京都・仲津・上毛・田川の各郡内に分布し、宇佐大宮司家と縁

籍となり、豊前国内を完全に掌握した。

筑豊地区では、藤原一族の山鹿秀遠も政則以来、府官で、父の粥田荘を本拠として、鞍手・塙麻・穂波の三郡にわたり、1,000町にのほる広大な領地を所有し、鳥羽上皇に所領を寄進して粥田荘とし、家子・郎党をひきいる武士であった（Fig. 1 参照）。鳥羽上皇の武者所にもつとめた。そのころ上皇の院司であった平忠盛との関係が生まれたものと考えられる。

寿永2年、山鹿秀遠の山鹿城に平家一門を迎へ數千騎をもって守る。藤原一族も大藏氏のように各地に土着し広がっていった。肥後の菊池氏・筑後の草野氏となる。菊田經遠の子山鹿秀

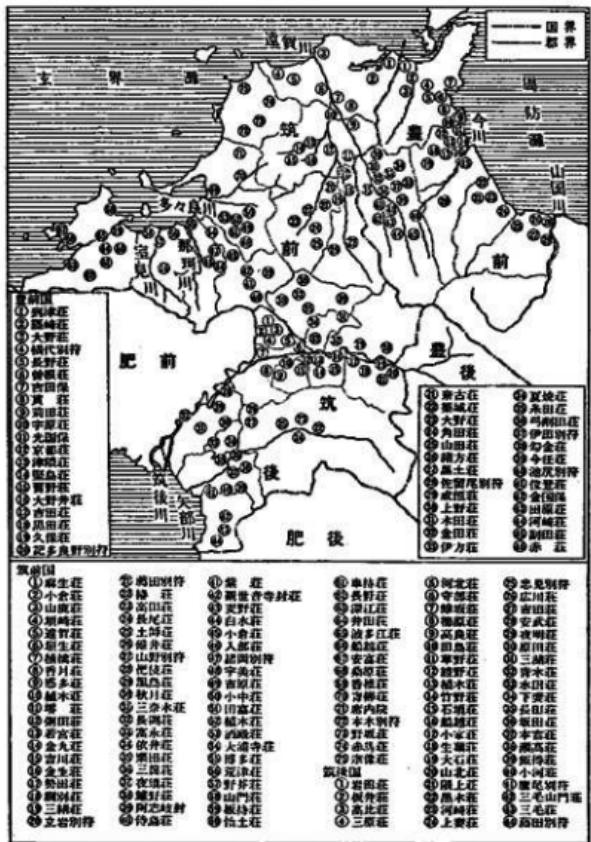


Fig. 1 福岡県の花園分布図（「福岡県の歴史」山川出版社版より）

遠は山鹿荘（遠賀郡芦屋町）を本拠としていた。

泰和元年(1181)に豊後の諸方惟義・臼杵惟隆、肥後の菊池隆直らが源氏方についたことで、九州の情勢も変化していった。平氏は勢力を建て直すため、彦島を根拠地にし、北九州の武士団に総動員をかけ、門司の岡をかため早朝の瀬戸に臨んで、西下する源氏と対決することとなった。これが後にいう壇ノ浦の戦となる。この時、山鹿・松浦党は平

家の先陣となり、一時は源氏を圧倒したが、逆転し、平家の滅亡となった。

敗戦後、原田種直・板井種達・山鹿秀遠らは広大な所領も没収されてしまった。安楽寺別当もその地位を追われ、宇佐宮領も没収され、平家方勢力は一掃され、新しく鎌倉から派遣された、武藤・大友・島津両氏らの九州三人衆の支配下に組みこまれた。

平家与党の多かった九州の地を抑えるために、文治元年（1192）12月、源頼朝が全国の莊園や公領に自分の家来=御家人を地頭として配置することが認められると、九州の平家没官領に多くの関東武者を地頭として送りこまれ、東下りものもの=下り上と称し、西邊御家人ともよばれた。

建久6年（1195）中原親能が鎮西奉行に武藤資頼が九州三前（筑前・豊前・肥前3ヶ国）二島（壱岐・対島）の守護となり大宰少弔として府官を総括し、九州全体の行政権を掌握していた。太宰府町内山の有智山城を居城としていた。門司には、門司六郷の地頭職に任じられ門司開を開めるため、下總氏（門司氏と改姓）、遠賀川の川口をおさえる山鹿荘には、下野國から宇都宮一族といわれる麻生氏が所領を得た。鎌倉・室町期を通じて筑豊地方の最も有力な豪族に成長した。麻

生氏の居城の永
犬丸城からは、
中國製の輸入陶
器破片や日用雜
器等の遺物と建
物の柱穴等が検
出された。
(註2)

麻生氏と同族
とされている。
同じく下野國か
ら豊前國に下っ
た宇都宮信房で、信房が与え
られた平家与党
の板井種達の所
領・所職であっ
た。宇都宮氏は
豊前國最大の豪
族となっていっ
た。宇都宮氏の

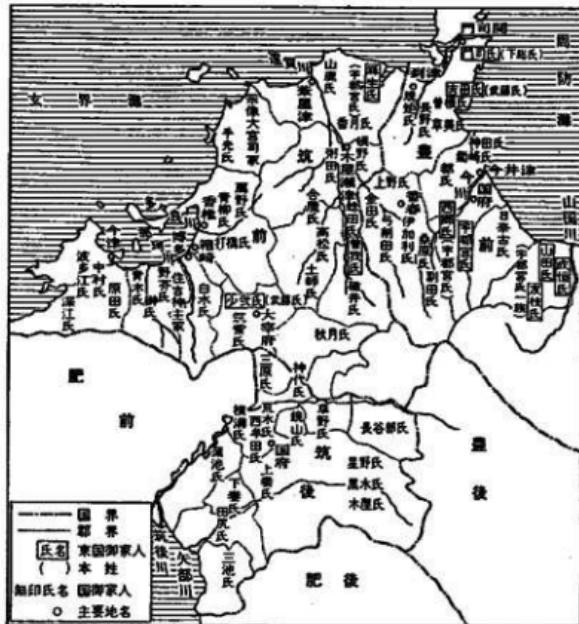


Fig. 2 福岡県の豪族（地頭職）の分布
（「福岡県の歴史」山川出版社版より）

庶流分家では土着化がはじまり、その一族衆として、野仲・深水・友枝・山田・成恒・西郷等の各氏をなしていった。武藤氏の庶流分家も數多く土着し土豪化していった。

下り衆の西道御家人とは相違するもので、九州の在地武士で御家人となつたものも多く、その基は、その地方の開発領主であったり、郡司や国衙・大宰府の役人出身であって、鎌倉幕府の支配力がたかまるにつれて、次第に御家人化した(Fig. 2 参照)。その名称は国御家人とか鎮西御家人と称した。しかし、九州では國の守護に名簿を提出する略式の手続きで御家人に列した。筑前国では宗像大宮司・住吉神主といった古代豪族や原田氏の子孫、秋月・深江・青柳のような大蔵一族も御家人となり、粥田・山鹿氏のような府官藤原氏に属する諸氏、香月・頓野(鞍手郡)、合屋・鈴田・疊井・土師(唐津郡)、青木・野芥(早良郡)、中村(糸島郡)のような莊官・名主出身の御家人もいた。筑後でも草野・三池・上妻・下妻・蒲池・西牟田・三原・荒木といった国衙の在庁官人や莊官・名主出身の御家人が地名を名乗っていた。豊前国では、北九州市の長野一族・曾根・草美、京都郡では神田・鍋崎・都、田川郡では上野・金田・弓削田・桑原、築上郡では久保、日奈古などがあるが、総体的に宇都宮氏の勢力が強く有力な御家人に成長したものはなかった。

II

元寇によって、異民族の侵略を防したもの、これに参戦した御家人・非御家人に十分な恩賞を与えることが幕府にとって、困難であった。このころには惣庭間の対立・紛争も多くなつた。それは、“岩門合戦”として表われた。この引き金になったのは鎌倉における“暦月騒動”^(註3)であった。元寇のときに日本軍の絶大将として活躍した少弐景資が筑紫郡岩門城に寄り、兄経資に反旗をひるがえした。大宰府浦ノ城にいた経資はただちに軍勢を動員してこれを攻撃した。^(註4)激戦のうち景資は討死し岩門城を陥った。この合戦は景資が兄から家督を奪おうとした翌年、少弐景資、安達氏およびかれに属した武士たちの所領が九州の御家人に恩賞として与えられた。これには二面性が考えられる岩門合戦の軍功と元寇の勲功が配慮されていた。しかしながら、与えられた恩賞も“焼け石に水”にちかかった。博多湾の整備や石塁の補修によって出費がかさみ、さらに貨幣経済の進展によって生活基盤の不安定さが加わって、所領を売却・質入れしてしだいに土地を失う“無足の御家人”が現われはじめた。九州統制強化のために、博多に鎮西探題を設置した。主に土地に関する相談であった。

一方、北条氏一門による幕府要職の独占と各國守護職の獲得が進行し、いわゆる“得宗専制”の時期にはいり、北条氏一門は探題をはじめ、少弐・大友・島津などのいわゆる九州三人衆の守護職を割りとて六ヶ国の守護職を占有するにいたつた。その三人衆間にも幕府への不信感や反北条の機運がたかまつていった。

元弘3年(1333)、京における幕府方の劣勢を知った少弐貞經や大友貞宗などは鎮西探題北条英時を博多に改めて自刃させ、これを契機として九州は半世紀以上にも及ぶ、南北朝内乱の



Fig. 3 南北朝の争乱〔1340年代の形成〕(『日本史地図』古川弘文館版より)

時代に突入したが、それは同時に、戦国時代を経て天正15年（1587）のいわゆる豊臣秀吉の九州征伐に至るまでの約250年にわたる絶え間ない動乱の時代の幕明けでもあった。

建武元年（1334），鎮西探題一族として規矩高政・糸田貞義らが兵を上げ、北条政権の復活をかけた。高政は筑前・豊前の国境帆柱山に城を構え、麻生一族の山鹿政貞ほか遠賀郡弓削・宗氏で固めた。豊前では企救郡の長野攻通・貞通兄弟が高政に応じて門司城（北九州市門司区）を修築し、ここを門司氏が守った。一方、糸田貞義は同時期、三浦郡堀口城に陣をはり、筑後の黒木・星野・間註所氏らを召集、しかしながら少弐頼尚が帆柱山城へ、大友貞載が堀口城を攻め滅亡した。

III

建武3年（延元元年・1336），新田義貞らに敗れて西走してきた足利尊氏は少弐頼尚に迎えられて芦屋津に上陸し、宗像大宮司範の館に入り、多々良浜（福岡市東区）の戦いでは菊池武敏に大勝した。戦後、宗像氏範には勲功賞として楠橋荘が与えられた。

足利尊氏は、東上に際して、一族の一色範氏を博多にとどめ、九州経略に当らせた。いわゆる九州探題であるが、征西將軍官懐良親王を率いて、菊池・阿蘇氏を中心とする官方（南朝）に対し、範氏が率いる探題方（北朝）は当初から劣勢であり、さらに足利直冬や探題の存在に不満をもつ少弐頼尚などの佐藤方が分裂し、三者は目紛しく離合集散をくり返しながら激しい抗争を展開した。北朝方の内訌によって優位に立った方は、正平8年（文和2年、1353）の針摺原の戦いや同14年（延文4年、1359）の筑後川の戦いなどを経て、同16年（康安元年、1361）には少弐氏の本拠でもある大宰府を占領し、征西府も進出してきた。当代の武士社会に

において庶子の自立が進むなど基本原則であった懇願制の矛盾が顕在化し、南北両朝の対立抗争とも相まって懇意間の対立抗争が激化していたが、彼らの多くは大義名分よりも自己の利害にもとづいて戦うため、向背の一定しない者が少なくなかった。

南朝勢力を一層するために今川了俊を九州探題に任命した。まず豊後の守護大友氏と連絡をとり、子義範を豊後高崎城に入れて、官方の背後をおびやかし、ついで弟仲秋を長門から肥前松浦に送って松浦党と結び、西方から大宰府の手配を進めた。了俊自身門司に上陸して赤坂（北九州市小倉区）に陣をとり、ついで宗像・高宮（福岡市）に進み、三方から大宰府攻撃を開始して、翌年八月ついにこれを陥落させた。九州経略の足場を固めるのに成功した。

以後官方は筑後高良山を根據地として抗戦したが、武光は病気。子武政は三井郡北野で戦死。孫武朝は小郡市福彦原の戦いで破れたため、ついに将軍官を奉じて本拠地の肥後国鹿屋府に撤退した。永和3年（1375）、官方の中心である菊池氏が水島の戦で一敗地にまみれ、肥前国府まで退去した。幕府命で来援した大内義弘とともに肥後白木原に破り、官方最後の抗戦地九州も室町幕府の支配下に組み込まれた。

一方、官方は、征西將軍を良成親王に譲った懷良親王が、肥後の八代城、八女郡の矢部山中の五条氏の館にあった良成親王を援助した。

明徳3年（1392）南北朝の和睦成立後も、矢部山中の大袖では良成親王が五条氏・黒木氏に守られて南朝再興をはかって苦労したが、ついに成功せず大袖の地で没し、南朝勢力は完全に潰えてしまった。

応永2年（1395）大内義弘の讒言によるともいわれるが、探題今川了俊が突然罷免され、後任には渋川満頼が任命された。以後の探題職は渋川氏によって世襲されるが、いずれも政治的力方に劣っているため、少弐・大友氏など九州在地の有力者は公然と反対し、さらに大内氏も



Fig. 4 守護大名の抗争〔1467年頃〕〔「日本史地図」吉川弘文館版より〕

加って彼ら相互間の対立抗争も頻発し、北九州は再び無秩序な内乱状態を呈し始める。

IV

今川了俊の後任九州探題は、足利一族の渋川氏が世襲した。政治力をもつものもなく、九州在地の有力者少弐・大友・菊池等が無能探題に公然と反抗する有様であった。こんな状態であったため幕府は、中国の有力守護大内盛見を厚遇し、豊前国の守護職を与え、筑前国内の幕府御料所も預けて、探題渋川満直の後見を依頼した。大内氏は対鮮・対明貿易の推進のためには赤馬関・門司開だけでなく、博多を支配下におさめる必要を痛感していた。少弐・大友のように九州支配の伝統をもたない大内氏にとって、九州探題の後見役は願ってもない仕事であった。盛見は家臣の陶氏を博多に駐在させ、門司開とともに対鮮・対明貿易の独占をはかろうとした。対馬を対鮮基地とした少弐氏とはげしく対立することとなり、同じく博多湾岸に貿易基地をもつ大友氏も抵抗する結果となった。

永享3年（1431）7月、少弐満貞・大友持直・菊池兼朝と戦った大内盛見が糸島郡萩原で戦死（萩原の戦）した。幕府に大きな衝撃を与えた。しかし、そのころ関東管領足利持氏謀反のうわさが伝わっていた。事態の収拾を急ぐ必要から九州の守護大名たちへ政治工作がはじまつた。菊池兼朝に恩賞先渡しとして、筑後国守護職を与えて大友・少弐を攻めさせた。また兼朝のところに亡命していた大友持直の側親編を豊後守護に任じて大友家の分裂を激化させた。この工作は効を奏し、永享5年（1433）少弐満貞は秋月で大内持世にうたれ、大友持直は豊後国を出奔して行方不明となった。それにともなって中国の大内氏が順調に九州に進出してきた。

大内氏の北九州制圧は在地の国人層にも及ぶ、豊前では門司・長野・貫氏など、筑前では麻生氏などが被官になった。大内教弘の代には筑前・筑後のおさえ、家臣の陶弘房を筑前守護代として箱崎に、仁保弘直を大宰府岩屋城に、杉興信を京都郡松山城に、陶美作を山門郡里見城におき、有力な国人原田弘體・秋月種繁を被官として、それぞれ高祖と秋月に配置した。応仁の乱が起ると大内政弘が西軍の中心となり、京都にいたが、その虚をついて少弐教頼は東軍に応じて筑前の回復をはかった。文明元年（1469）になると大友親繁も少弐に同意して東軍にはいり、大内氏との抗争が激化して筑前・豊前で戦いが繰り返されたが、文明十年少弐政資の敗北に終わった。これによって博多を分割支配していたが完全に大内氏に占領された。

大内氏は勘合符を保管して対明貿易を独占することになった。大内義隆の代になると、天文元年（1532）から少弐・大友の連合軍と戦い、天文5年には少弐資元を肥後にい追つめて降伏させ、翌々年の天文7年には筑前国の所領返還を条件に大友義繼と和平した。後奈良天皇即位の賛を獻じた功で先祖代々の宿顧であった大宰大式に補任され、さかんに「大府宣」を発行して北九州各地の社寺・武士たちに所領の安堵・相続の承認をおこなって大いにその権威をした。

この年9月少弐資元は肥前多久城に殺され、資元の有力家臣であった龍造寺氏が大内氏から

肥前代官に任命された。鎌倉時代以来の名門少弐氏はこうして歴史上から消滅した。

大内氏のその支配、豊前守護代に譜代杉氏、那代には橋津(宇佐)・佐田(宇佐)・野仲(築城)・城井(築城)・広津(築城)など、段鐵奉行(土地の面積に応じて臨時の租税をとりたてる)にも野中(下毛)・山田(築城)・広津(築城)・城井(築城)・如法寺(築城)・副田(田川)・伊川(企敷)・貫(企敷)等、いずれも豊前国内の土着国人たちが任命された。筑前・豊前の有力国人の多くは山口に屋敷を構え子息などが生活しており、一種の人質的な制約を加えられていた。「大内家壁書」によって領国支配の制度完成を示している。一方、筑後国には豊後の守護大友氏の支配下におかれ、大友氏はたくみな領国支配体制をしきいていた。大友氏一門の豊前守護と土着の有力国人三原氏(原田氏の一族)を組み合わせて守護代とし、その下に複数の郡代をおいている。那代には筑後土着の国人(高一揆衆とよばれる)と国衆とよばれる豊後の地侍をたくさんに配置している。大友氏は筑前国にも糸島郡を中心に所領があり、怡土莊博多浜には庄政所をおき一門譜代の古庄氏や臼杵氏を派遣した。のち臼杵氏は怡土莊にあった柑子岳城督として、大友氏の筑前支配の一翼を担うようになった。

大内義隆の制圧以来、平穳であった北九州も天文20年(1551)9月、家臣陶隆房(晴賢)に攻められて自殺する変事が起ったのをきっかけに再び動乱の兆が現われ、柏屋の浜で筑前守護代杉興連が討たれ、相良武任の挙げる北九州市八幡西区の花尾山城が陶軍に攻め落されるなどの事件が続いた。陶隆房が、大友宗麟の弟晴英(義長)を大内家当主にたてたため激変は避けられたが、弘治元年(1555)に陶隆房が毛利元就と巌島に戦って敗死、大内義長も自殺し、中間地方には激動がはじまつた。

この機に大友氏は北上を開始して、馬力畠城(京都府)に大内方被官の長野・野仲氏を破り、ついで博多を掌握におさめた。

永祿2年(1559)までに肥前・筑前・豊前を加えて六ヶ国¹の守護職を幕府に贈おくり、九州探題となり九州唯一の大大名にのし上がった。中国平定を終った毛利元就が、その年秋には門司城を攻めた。筑前の筑紫惟門も毛利氏の援助をうけ、筑前で挙兵した。この戦によって中世博多の町は炎上したのである。その以前の弘治2年には秋月種実も毛利と通じ、宗麟に叛し、古墳山城(朝倉・嘉穂両郡の境)に挙兵して大友勢を高良山を攻めて敗走させた。永祿5年(1562)には、千手宗元が香春岳城(田川郡)によって反旗をひるがえしたが、立花道雪に攻略された。これ



Fig. 5 群雄割拠(1570年頃) (「日本の歴史」小学館版第18巻より)



Fig. 6 豊臣秀吉の統一（1582～1590年）（「日本史地図」吉川弘文館版より）

に毛利方も豊前に侵入したので、宗麟は松山城（京都郡）まで、出陣して門司古城山周辺で激戦が展開された。宗麟は形勢容易ならずと見て、筑後の名族高橋氏（原田氏の子孫で秋月氏と同族）に大友一族の一万田家より養子を送り、鑑頬と名のらせ、筑前支配の強化をはかった。鑑頬を宝満・岩屋両城（筑紫郡太宰府町）を固め、豊前妙見畠の田原親賀（招忍）、筑前柏子岳城の白井鑑速と並んで、大友氏の北九州支配の軍事指揮と地方行政を担当することとなった。

しかし、永禄10年（1567）に鑑種の反乱は表面化し、筑前国内の有力国人一秋月羅実・筑紫広門・原田義種らをはじめ宗像・麻生氏も加わり、大宰府天満宮の神官・僧兵たちもくみして、宝満・岩屋方面にはいった。

宗麟は立花道雪、吉弘鑑理らに豊後・肥後・筑後の軍勢をつけて鑑頼を攻撃させた。

岩屋城はすぐ落城したが、宝満城は難攻不落の要害で持久戦の様相を呈した。翌々永祿12年4月になると、豊前北部を抑えた毛利軍が筑前を侵入し、吉川元春・小早川隆景に率いられた4万余の大軍が立花城（柏原郡）を攻撃したので、宗麟も筑後まで出陣し、5・6月の間大友・毛利両軍は、立花・宝満・岩屋城の攻防をめぐり、博多・香椎周辺で総力戦を展開した。やがて立花城は落城したが、本国では大友氏の援助を受けて、大内輝弘が山口に攻め入り、尼子勝久が但馬から出雲にはいった。従って急遽毛利軍は大友氏と和睦して撤退してしまった。このため艦種は孤立無援となり、降伏し、筑前から追われ、毛利氏の支配下にあった小倉城（北九州市）にはいった。

宗麟は戦後処理として、宝満・岩屋城に吉弘鎮理。立花城に戸次艦連をおいて筑前支配の再建をおこなった。鎮理は高橋氏の名跡を次いで高橋紹運と名乗った。

臼杵鑑速(柑子岳城)・立花道雪(立花山城)・高橋招連(宝満・岩屋城)、大友三人組によって、豊前・筑前・筑後まで勢力をはる。

天正6年（1578），日向耳川の戦いで島津軍に大敗した。この結果，肥前の龍造寺隆信と筑

前の原田・秋月・筑紫・宗像等と結び、筑後でも星野・草野・田尻・黒木の地侍が挙兵した。

天正13年（1585）には大友方の勇将立花道雪が筑後高良山の陣中で戦死、そのあとを高橋昭運の子統虎（後の立花宗茂）がそのあとついで立花城を守護した。この間島津は北上続け、肥前の龍造寺隆信を島原の戦いで敗死させ、筑後にはいって秋月氏と結んで、翌年7月高橋昭運を将としてわずかに700の兵で守る岩屋城を攻撃した。戦国史上まれにみる激戦を展開した。

豊臣秀吉が宗麟の援助要請をいれて、いわゆる九州征伐のため下向した。島津氏は九州平定の完了をいそぐため、岩屋城に総力をあげて攻撃かけ、岩屋城は7月22日落城し、昭運はじめ700将兵は枕を並べて討死した。

島津軍はこの戦の影響によって筑後に退却し、その九州平定計画は挫折した。

8月、秀吉は軍奉行に黒田如水らを指揮下の毛利軍が豊前に、別動隊が豊後に上陸したので、島津方は筑後から撤退していった。

天正14年（1586）12月、畿内・北陸・東海・中国などの大名に九州出兵を命じた。

翌年3月1日、九州遠征軍は大坂を出発して28日に豊前小倉城にはいった。ここから二手に分かれて秀長は日向路を、秀吉は筑前から肥後路をめざした。小倉城は香春岳城の支城として高橋元種の子元種が守っていたが、秀吉の九州平定の先鋒として黒田如水・小早川隆景・吉川元春の軍勢によって前年10月に落城させていた。ここで北九州の大小名の謁見をおこなった。麻生家氏、高橋元種のほか、岩石城（田川郡添田町）を攻略された秋月種実も降伏し来謁している。

豊前最大の豪族宇都宮鎮房は長子朝房を連れだし、自分は謁見の礼をとらなかった。さらに立花城（柏原郡）にあって島津軍に最後まで抵抗した大友家臣立花宗茂、また龍造寺政家、鍋島直茂等の旧島津・大友氏の配下にあった諸大名が競って秀吉に附し、島津攻撃の先鋒となって活躍した。島津氏は本国に退却し、5月についに降伏し九州平定が完了した。秀吉は途中、博多箱崎で論功行賞をおこない九州諸大名の領地割りを実施した。筑前一国と筑後二郡（三原・御井）を小早川隆景に、筑後三郡（生葉・竹野・山本）を毛利秀包に、同じく三郡（山門・三瀬・三池）を立花宗茂に、上妻郡を筑紫広門に、豊前六郡（京都・仲津・築城・上毛・下毛・宇佐）を黒田孝高（如水）に、残る二郡（企救・田川）を毛利勝信に与えられた。この時、高橋元種は日向延岡で5万3千石、秋月種実は同高鍋で3万石を与えられ、いずれも本領から遠く引き離された。宇都宮鎮房も伊予国に移封された。かつての土着の有力国人であった筑前の原田信種（台土郡高祖城主）、麻生家氏（遠賀郡花尾山城主）、宗像大官司・長野氏（企救郡長野城主）等は小早川氏の家臣となっていました。新旧勢力の交替がはっきり窺える。ただ宇都宮氏の場合、九州から追われたことから紛争が起つた。

西郷御家人として鎌倉初期より続いた誇りと扶植した根強い勢力を背景に、黒田氏の入封に抵抗して田川郡の領地柿原に移っていたが、反黒田の立場の土豪勢力結集で、本拠城井城（築城郡）を奪回した。立腹した秀吉は黒田如水に追討を命じた。翌年中津城にて誘殺され、滅亡していった。

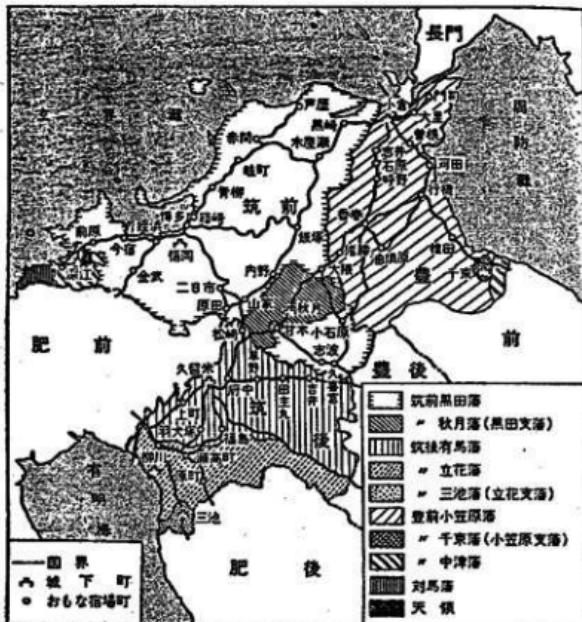
V

このことから、秀吉の天下統一の過程で在地豪族はつぎつぎに鎮圧・排除されていった。

秀吉の死後、戦後派=文治派と武功派=武断派の対立が一気に激化し、徳川家康は戦後派と武功派の対立を巧みに利用し、関ヶ原の戦いで石田三成らの戦後派の大名を殺戮させると、家康はその論功行賞を通じて豊臣系の外様大名の改易だけでも87人におよぶ大規模な思い切った戦後処理を実行した。

筑前一国と筑後・肥前に各二郡を領した小早川隆景の子秀秋は、関ヶ原の戦いで西軍から東軍へ寝返り、西軍総くずれの原因をつくったが、戦後の行賞で岡山へ増封・転封された。豊前六郡を領して中津城にいた黒田長政が、筑前一国で52万石を与えられて名島城(福岡市東区)にはいった。孝高(如水)・長政父子とともに西軍についた。

豊前方面は企救・田川二郡を領した小倉城の毛利勝信が改易となり、黒田長政も筑前に移つ



四大藩領域図

Fig. 7 四大藩領域図(『福岡県の歴史』山川出版社版より)

たあとを丹波国宮津より細川忠興が入封、39万石大大名となった。

筑後方面では毛利秀包・立花宗茂・筑紫広門の諸大名がいずれも西軍に属したので、改易となり、三成を捕えた功績により田中吉政が三河国岡崎より入封した筑後国一円32万5,000石柳川城にはいる。しかしながら御家騒動がはじまり、大坂の陣に連参する失態を演じている。改易となり、筑後藩は解体した。その後立花宗茂・有馬豊氏が入封し、立花柳川藩と有馬久留米藩が成立した。以後、明治維新まで続く。

元和元年（1615）一国一城制によって、豊前小倉城・筑前福岡・筑後久留米・柳川城を本城として、他は廃棄していった。これによって、近世封建社会は確立していった。

註

- 註1 応保二年（1162）清盛は肥前の牛島荘を安楽寺に寄進したり、宇佐大宮司公通を大宰少弐に任命するなど接近策を講じた。
- 註2 北九州市青年郷土史研究会編「飯田浦城址発掘調査報告書」（1967）
- 註3 雪月暉動は、弘安八年（1285）11月におこった、北条執權家（得宗）の御内人（内管領）長崎頼綱らと有力御家人安達泰盛らとの抗争である。地方でも多くの安達氏の余党が討伐をうけた。景貴は泰盛方につき、泰盛の子で肥後守護代の宗盛も景貴に味方して博多で歿死した。これ以後、内管領が泰盛を左右するようになった。
- 註4 粟原和彦編「浦城跡」福岡県文化財調査報告書45（1970）
平賀邦雄・飯田久雄「福岡県の歴史」山川出版社、1974を参照にした。

中世略年表

西暦	年号	事項
1120	保安元	6-28 鐵世音寺、東大寺の末寺となる。
1132	長承元	9-11 宗像宮焼亡す。
1140	保延6	閏5-5 大山寺・香椎宮・筥崎宮の僧徒・神人ら、大宰府を襲い、官舎を燒く。
1158	保元3	8-10 大宰大式に平清盛任せられる。
1166	仁安元	7- 平賴盛、大宰大式を兼任。10- 大宰府へ下向。12- 宇佐公通、大宰權少式に任せ。
1175	安元元	春、筑前香月荘の人弁長福供音寺において受戒。
1181	養和元	4- 府官原田種直を大宰權少式に任せ。
1183	寿永2	8- 安徳天皇を奉じて大宰府に至る。10- 豊後の織方惟栄ら大宰府を攻め、宗盛など箱崎をへて遠賀郡山鹿城に至る。
1185	文治元	2- 朝原田種直、芦屋浦に源氏の軍と戦う。-16 平知盛、門司岡を囲む。3-24 平氏の浦に亡ぶ。8- 後白河院庁、大宰府に源頼朝の使者中原久經・近藤国平をして鎮西のことと沙汰せしむ。9- 宇都宮信房、豊前國の地頭職に任せられる。草野水平、筑後國在岡司、押領使に補任される。
1186	2	安楽寺の別当安能、源頼朝によって糾明される。12- 天野遠景、鎮西奉行となる。
1187	3	2- 源頼朝、宇佐宮神宮・御家人などの本領を安堵。
1195	6	5- 源頼朝、天野遠景の鎮西守護人を罷め、中原親能を任せ。
1198	9	この年 武藤資頼、筑前・豊前・肥前の守護となる。
1221	承久3	5- 北条義時追討の院宣大宰府に来る。
1226	嘉祿2	10- 武藤資頼、大宰少式となる。
1232	貞永元	8- 鎮西奉行武藤資頼をやめ子資能を補す。
1243	寛元元	10-8 香春神社造営を豊前國の課役とする。
1268	文永5	正- 高麗の使者、大宰府に来り、蒙古の書を呈す。

1271	8	9-19 蒙古の使者、張良弼、今津に来る。
1272	9	2- 刹那府、鎮西御家人をして筑前・肥前の要書を守護せしむ。
		10-9 門司六郷の名々因田を往進する。
1273	10	3- 趙良弼、再び大宰府に来る。
1274	11	10-19 元軍、今津に来りついで博多に迫る。少弐經資、諸士を率いて奮戦。筥崎宮、博多の町焼亡、夜暴風にあって元軍退却。
1275	建治元	2-4 少弐經資、九州御家人の蒙古警固番役の結番を定む。10- 幕府、北条実政を鎮西警固のために派遣す。11-2 幕府、剣津・勾金莊の地頭職を宇佐宮に寄進。
1276	2	10- 吳国警固石築地を博多湾岸に築く。
1279	弘安2	6- 元の使者を博多で斬る。
1281	4	6- 元・高麗の軍船、志賀島・能古島に来襲。7- 大暴風雨によって元の船多く沈没。
1282	5	この年、北条時定、警固のため博多に来り奉行所と称する。
1285	8	11- 少弐景資、兄經資と家督を争い、岩門城に敗れる。
1286	9	7- 鎮西談議所でき、少弐經資、宇都宮通房ら奉行となる。
1288	正応元	10- 鎮西談議所、蒙古合戦の勲功賞の配分をおこなう。
1293	永仁元	3- 北条兼時、鎮西探題となつて博多へ来る。
1294	2	3- 探題兼時、筑前・肥前に吳国用心の烽火演習をおこなう。
1299	正安元	正- 鎮西探題の機構整備される(評定衆・引付衆設置)。
1300	2	7- 有智山と原山寺闘争し、筑前の御家人中村弥二郎、安楽寺の宿直とする。
1301	3	11- 探題北条実政出家し、その子政顯探題となる。
1304	嘉元2	5- 少弐經綱、筑前国御家人に12月まで警固番役勤仕を命ず。
1316	正和5	2- 少弐貞頼、筑前国地頭に命じて博多前浜石築を修固させる。
1317	文保元	北条時時、探題として来任する。
1320	元応2	12-23 博多鎮西奉行所炎上する。
1321	元亨元	6- 隨時没し、北条英時探題として下向する。
1321	元弘元 (元應3)	10-17 鎮西の武士、探題の召集によって博多へ参集す。
1333	3 (正慶2)	5-25 少弐貞綱、大友貞宗ら鎮西探題北条英時を攻めて敗死す。
		12-13 助有法親王彦山座主となる。
1334	建武元	正- 北条氏の党、規矩高政挙兵し、帆柱山城へ、糸田貞義、筑後瀬戸城

		に撃る。少弐頼尚、大友貞載らこれを攻めて平定。
1336	延元元 (建武3)	2-29 菊池武敏、大宰府内山城に少弐貞經を攻め陥落。尊氏、この日芦屋へ着く。3-2 尊氏。菊池武敏らと多々良川口に戦ってこれを破り、ついで東上する。
1338	延元3 (應永元)	足利尊氏、一色範氏を九州探題として博多に留む。4- 南朝方宇都宮隆房、豊前に挙兵する。少弐頼尚これを討つ。
1349	興國4 (貞和5)	9- 直冬、九州に下る。少弐頼尚らこれに従う。
1350	5 (觀応元)	6-5 一色範氏、大宰府天満宮和歌所に領所を寄進する。
1351	6 (觀応2)	直冬、鎮西探題となるが、間もなく地位を削奪される。8- 征西將軍宮五条・菊池・恵良の兵とともに筑後国府に入る。
1352	正平7 (文和元)	秋、直冬長門農田城へ移る。
1353	(8) (2)	2- 官方、菊池武光、少弐頼尚と連合して筑前針眉で一色範氏を破る。
1355	(10) (4)	10- 官方、範氏を討たんとして豊後に入り、国府より宇佐・城井をへて博多に侵入する。一色範氏父子、官方に追われ長門へ逃げる。
1359	14 (延文4)	8-6 懐良親王・菊池武光、少弐頼尚と筑後大保原に戦う。
1361	16 (康元元)	この年、征西府、大宰府へ移る。
1362	17 (貞治元)	9-21 菊池武光、斯波氏經・少弐冬資らと筑前長者原に戦い、これを破る。
1364	(19) (3) 建德2 (4)	10- 門司一族、官方・武家方に分裂して抗争する。
1371	文中3 (7)	2-19 今川了俊(貞世)、九州探題として赴任する。
1374	天授元 (永和元)	正-23 宇都宮直綱、幾原城井に挙兵し、今川氏兼これを攻める。
1375	中天元 (至慶元)	9- 大内義弘を豊前国守護職とする。
1384	明徳3	8-23 今川了俊、少弐冬資を肥後水島に誘殺する。
1392	応永2	11-21 良成親王、田川郡今庄在阿蘇神社に寄進する。
1395	4	2-5 蕨府、探題に宗像神社造営を命ずる。
1397	5	6- 足利義満、麻生家庶子山鹿行仲・麻生資家らの所領を没収し、惣領麻生義助に与う。8- 今川了俊を召還する。
1398	6	大内義弘、大宰大弐となる。探題渋川満頼、菊池武朝・少弐貞頼らと戦う。大内義弘、大友氏と結び少弐氏を破り、大宰府を占領。
1399	6	大友氏鑑、豊前に挙兵す。幕府大内義弘に命じて討伐させる。
		10-2 大友軍、豊前松山城を攻略する。
		正- 大内軍、京都郡・田川郡各地で大友軍と戦い攻略する。この年、少

		式貞頼を豊前守護に任ずる。
1403	10	7 - 大内盛見、豊前守護になる。
1412	19	8 - 3 探題渋川謙頼上京する。
1424	31	7 - 13 菊池・少弐挙兵する。10-28 大内盛見、京都より下向し、この日、少弐満貞を破る。
1428	正長元	7 - 大内盛見、少弐満貞を肥後へ追う。 この年、大内盛見、筑前守護となる。
1431	永享 3	5 - 九州に土一揆起り、少弐・大友・菊池ら一揆と通す。大内盛見鎮定のため九州に下る。6-28 大内盛見筑前萩原に戦死する。11-3 大内持世、筑前に出兵し敗退。規矩郡に大友賴世と戦う。 この年より、豊前・大友持直の所領となる。
1433	5	4 - 8 大内持世、持盛と豊前蘇崎に駆け持盛敗死。8-14 大内・少弐合戦少弐小法師暁死す。
1435	7	8 - 大内持世、少弐嘉頼を破る。
1445	文安 2	6 - 少弐教頼、筑前守護に遞補。8 - 大内政弘、筑前立花城を落す。
1448	5	8 - 朔 大内政弘、天満宮大鳥居信順の別当職安堵する。
1467	応仁元	5-26 応仁の乱起る。少弐教頼、東軍に応じ、宗氏とともに筑前に攻入る。大内勢これを破り、教頼、宗盛直敗死す。
1469	文明元	4 - 少弐氏筑前に攻入り、大内軍と戦う。
1470	2	3 - 大内教幸、大友氏と結び挙兵、豊前小倉城に陶弘謙と戦い敗走し、翌年馬ヶ岳城で敗死する。
1471	3	この頃、少弐・大友・西郷博多を分領する。
1478	10	9-16 大内政弘、豊前に入り少弐政資と戦い、豊前・筑前を平定する。 -25 少弐氏、大宰府で敗れ筑前より敗退する。
1492	明応元	5-2 大内政弘、少弐政資と筑前箱崎に戦う。菅崎宮焼亡する。
1501	文亀元	7-23 大内義興、大友・少弐軍を豊前馬ヶ岳城に破る。
1509	永正 6	この年、少弐氏の残党、豊前・筑前に蜂起する。
1520	17	12 - 大内氏、豊前国内寺社領安堵する。
1525	大永 5	筑前に土一揆起り、御政を要求する。
1526	6	3-20 大友氏の将立花鑑連、豊前馬ヶ岳に陣し大内軍と戦う。
1529	享禄 2	7-27 大内義隆、杉重信を豊前守護氏とする。大内義隆、筑前に御政令を出す。

1532	天文元	3-22 大内氏の将温科盛長ら、立花親貞を筑前立花山に攻めてこれを破る。
1533	2	3 - 大内軍の陶興房、少弐資元と筑前に駆う。
1535	4	12-29 大内義隆、少弐資元・冬尚父子を肥前に追う。
1536	5	5-16 大内義隆、大宰大弐に任せられる。
1541	10	この年、大内義隆、菅崎宮を再興する。
1550	19	フランシスコ・ザビエル、博多に来る。
1551	20	9-朔 大内義隆、陶隆房に攻められ、長門大寧寺に自殺する。筑前守護代杉興連も自害する。
1556	弘治2	7 - 秋月文種・大友氏に反す、大友宗麟これを討ち、高橋鑑種を筑前岩屋城におく。この年、大友鎮鏡・門司城を攻略する。
1557	弘治3	4-3 大内義長、長門長福寺に自殺し、防長二州毛利氏の領となる。
1558	永祿元	3-22 大友宗麟、博多において教会堂建設用地を与う。
1559	2	2-25 反大友氏の兵、博多に侵入し市街を破壊する。6-26 大友宗麟、豊前・筑前の守護となり、11月9日九州課題に任せられる。
1561	4	8 - 大友軍、門司城を奪還する。
1562	5	正-27 大友軍、豊前松山城を攻撃、3月再び豊前に出兵。この年、大友氏の軍宇佐宮を焼討、宇佐宮は豊前到津八幡宮に遷座する。
1563	6	3-24 毛利元就、將軍足利義輝の命により大友宗麟と和議を認む。
1566	9	11-18 この以前、高橋鑑種大友氏に反し、この日、問註所領述、宗麟に知らせる。
1567	10	7-7 戸次鑑連ら宝満山城を攻める。
1568	11	7-23 高橋鑑種、戸次鑑連を宇美河内に攻め敗退す。9-24 毛利勢、高橋・秋月に兵糧を送る。
1569	12	4-15 小早川隆景、吉川元春、立花城を攻める。閏5-3 立花落城。 11-15 毛利勢筑前を撤退し、高橋鑑種小倉へ移る。
1570	元亀元	7-13 大友宗麟、戸次鑑連（立花道雪）を立花城督とする。 この年、吉弘鎮理、高橋家を嗣ぎ鎮種（紹運）と名のる。岩屋・宝満の城主となる。
1571	2	この年、白杵鑑連ら朝鮮に船を出す。
1574	天正2	4-2 大友軍、赤間関へ出兵し、毛利方に破られる。6-14 元就死去し 毛利軍、豊前より撤兵。宗麟、九州六国の大名となる。

1578	6	12-朔 竜造寺隆信筑前へ侵入する。-4 秋月種実の兵、天満宮神殿に放火する。
1579	7	正-18 これより前、秋月種実、筑紫惟門の兵を岩屋城に攻む。
1580	8	2- 秋月、高橋元種・宇都宮（城井）領房らと通じて大友氏に反す。
1581	9	10-8 大友氏彦山を焼討する。
1582	10	9-11 田川郡香春城主高橋元種、如法寺に田地三十町を寄進。
1584	12	9-19 立花道雪、高橋紹運（鎮種）筑後へ出陣。
1586	14	7- 島津氏の兵、筑後・筑前に侵入、諸城を落し、7月27日岩屋城に高橋紹運を破り戦死させる。8-24 島津勢、立花城団をとき薩摩に撤退する。
1587	15	4-2 豊臣秀吉、豊前岩石城をおとし、筑前尾崎城に至る。この秋月種実降り、筑前は平定される。6-7 秀吉、博多にもどり、小早川隆景に筑前・筑後などを与え、豊前二郡を毛利勝信、六郡を黒田孝高に与える。 -19 キリスト教を禁止する。
1588	天正16	4-20 黒田孝高、宇都宮領房を亡す。
1590	18	秀吉の天下統一成る。
1592	文禄元	文禄の役
1595	4	小早川秀秋、隆景の後を継ぎ、筑前一国と筑後・肥前の一部を領す。
1597	慶長2	慶長の役 小早川秀秋を越前北庄12万石減封。
1599	4	2-5 秀吉の遺命により、秀秋再び筑前・筑後を領す。52万2,000石。
1600	5	9-15 関ヶ原役。小早川秀秋、備前岡山に転封す。毛利秀包（久留米）・筑紫広門（福島）・立花宗茂（柳川）・高橋長行（山門）・毛利勝信（小倉）改易。10- 黒田長政（筑前）、田中吉政（筑後）、細川忠興（豊前および豊後）入封。
1601	6	黒田長政、福岡城を築く。毛利勝信、土佐に流される。
1602	7	黒田長政、領内検地に着手。名島より福岡城に移る。細川忠興、小倉城築成、中津より移る。
1604	9	3-20 黒田如水没。
1606	11	立花宗茂、奥州棚倉で1万石を与えられる。
1607	12	6-12 黒田長政、国中の綻を定め、博多に制札を立つ。
1609	14	田中吉政没。忠政襲封。
1613	18	12-23 幕府、キリストン禁教令を発す。

1615	元和元	大阪夏の陣。5 - 豊臣氏滅亡。
1616	2	武家諸法度できる。
1620	6	8 - 7 田中忠政没。世嗣なきため改易。立花宗茂（柳川），有馬豊氏（久留米）そのあとを領す。
1621	7	正-10 立花宗茂，甥種次に三池1万石を分封。
1632	寛永9	細川氏，熊本移封。小笠原忠真，明石より小倉に移封。企救・田川・京都・仲津・築城・上毛郡で15万石を領す。

*平野・飯田「福岡県の歴史」より抜粋した。

III. 福岡県中世城跡一覧

	頁
豊前国	21
筑前国	63
筑後国	123
索引	161

豊 前 国

北九州市門司区	21	田川郡糸田町	41
北九州市小倉北区	23	田川市	41
北九州市小倉南区	24	田川郡赤村	42
北九州市	28	田川郡大任町	42
京都群苅田町	29	田川郡川崎町	44
行橋市	30	田川郡添田町	45
京都郡勝山町	33	田川郡	51
京都郡豊津町	34	篠上郡椎田町	51
京都郡原川町	35	篠上郡篠城町	53
京都郡	36	豊前市	55
田川郡香春町	37	篠上郡大平村	58
田川郡方城町	39	篠上郡吉富町	60
田川郡赤池町	40	篠上郡新吉富村	60
田川郡金田町	41	篠上郡	61

門司城 北九州市門司区門司古城山

豊前-001

立地 山頂 規模 30×40 (間) 形式 山城
 築城者 紀井通資 時代 平安末～戦国
 遺構 石垣 文獻 豊前志・北九州の城
 備考 門司代々の居城 築城は元暦2年

金山城 北九州市門司区黒川字金山辻

豊前-002

立地 尾根上 規模 40×40 (間) 形式 山城
 築城者 下総前司親為 時代 平安末
 遺構 文獻 北九州の城
 備考 門司城の出城

猿喰城 北九州市門司区大字猿喰

豊前-003

立地 山頂 規模 30×57 (間) 形式 山城
 築城者 下総前司藤原親房 時代 平安末～戦国
 遺構 土塁 文獻 豊前志・北九州の城
 備考 門司氏の出城

寒竹城 北九州市門司区吉志字吉志 別称 吉志城

豊前-004

立地 尾根上 規模 60×80 (間) 形式 山城
 築城者 門司城總前司親房 時代 平安末～戦国
 遺構 文獻 北九州の城
 備考 門司城の端城・のち門司民部親俊入道が城主となる。

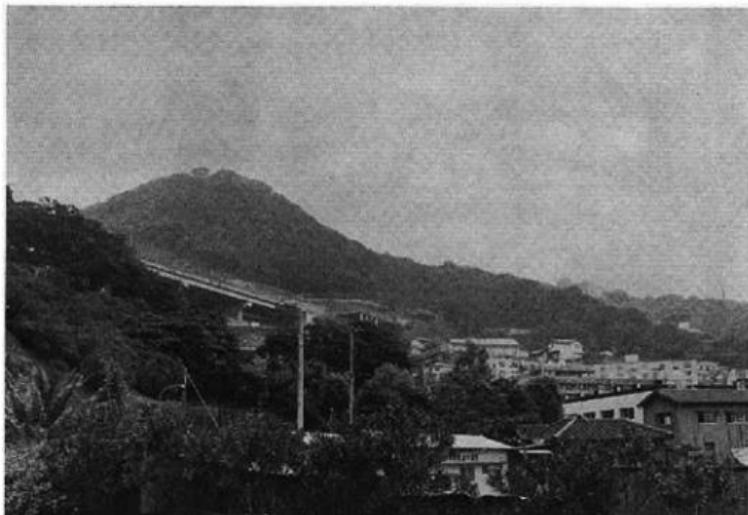


Fig. 8 門司城跡 造景

三角山城 北九州市門司区清流町

豊前-005

立地 山頂
規模 20×10 (間) 形式 山城
築城者 門司下総守親房 時代 平安末～後醍醐天皇
通称 石垣 文獻 北九州の城・豊前志
備考 門司城の出城

東明寺城 北九州市門司区龍門町東明寺山

豊前-006

立地 山腹
規模 15×20 (間) 形式 山城
築城者 大友氏 時代 戦国
通称
文獻 豊前志・北九州の城
備考 門司城の出城、永禄2年に築城

丸山城 北九州市門司区大横

豊前-007

立地 尾根上
規模 150×30 (間) 形式 山城
築城者 大横上総介隆鎮 時代 戦国
通称 空堀 文獻 豊前志・北九州の城
備考 文明年間に大横隆鎮が築城す。



Fig. 9 門司城跡要図（「北九州の城」より）



Fig. 10 黒崎城跡要図（「北九州の城」より）



Fig. 11 三角山城跡要図（「北九州の城」より）

柳 城	北九州市門司区大里寺内町	豊前-008
立 地	尾根上	規 模 30×50 (間) 形 式 山城
築城者		時 代 武田
遺 構	土塁	文 献 北九州の城
備 考	門司氏の出城	
恒見城	北九州市門司区恒見字上の山	別称 猿山城 豊前-009
立 地	尾根上	規 模 20×25 (間) 形 式 山城
築城者	阿部入道平道兼	時 代 武田
遺 構		文 献 北九州の城
備 考	大内氏のため滅亡	
小倉城	北九州市小倉北区	豊前-010
立 地	平地	規 模 形 式 平山城
築城者	結方惟重・細川忠興	時 代 武田～江戸
遺 構	石垣・郭	文 献 北九州の城・小倉城
備 考	小倉藩、小笠原氏の居城	
若王子城	北九州市小倉北区宮野須賀町	別称 寒竹城 豊前-011
立 地	尾根上	規 模 30×65 (間) 形 式 山城
築城者	門司下総前司親房	時 代 平安末～南北朝
遺 構	土塁	文 献 北九州の城
備 考	文治五年築城。門司城の出城	



Fig. 12 猿 噴 城 跡 遺 景

足立城 北九州市小倉北区黒原 別称 吉見城・黒原城 豊前-012

立地 尾根上 規模 40×60 (間) 形式 山城

築城者 門司氏 時代 戦国

遺構 石垣・空堀 文獻 豊前志・北九州の城

備考 門司氏の城址・延文三年に大友刑部大輔氏時、応永年間には小野田兵部小輔種尚が城主

引地山城 北九州市小倉北区到津本町 豊前-013

立地 丘陵上 規模 26×30 (間) 形式 山城

築城者 到津中務 時代 南北朝

遺構 空堀・郭 文獻 豊前志・北九州の城

備考 到津中務は宇佐大宮司。宇佐大宮司代々の城

大三ヶ岳城 北九州市小倉南区大字西谷字辻三 豊前-014

立地 山頂 規模 80×20 (間) 形式 山城

築城者 長野種盛 時代 錦倉～戦国

遺構 郭・空堀 文獻 北九州の城

備考 毛利氏により亡される。

貞城 北九州市小倉南区下貫字別府 別称 城ノ腰城 豊前-015

立地 丘陵上 規模 50×80 (間) 形式 平城

築城者 新田義基 時代 南北朝

遺構 郭・濠 文獻 北九州の城

備考 応安年間築城。

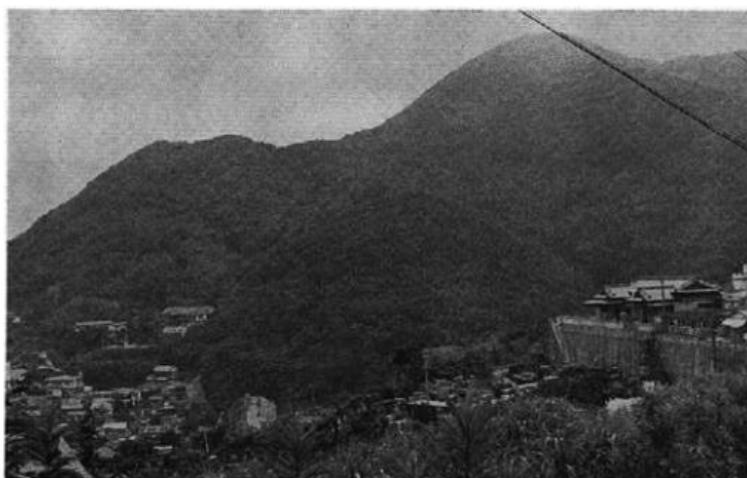


Fig. 13 若王子城跡遠景

赤松城 北九州市小倉南区道原 別称 赤松ヶ畠城

豊前-016

立地 尾根上

規模 15×25 (間)

形式 山城

築城者 赤松太郎義祐

時代 南北朝

遺構 空堀

文献 北九州の城・豊前志

備考

稗畠山城 北九州市小倉南区高津尾宮山 別称 大野城・宮山城

豊前-017

立地 尾根上

規模 30×70 (間)

形式 山城

築城者 長野豊前守種盛

時代 南北朝～戦国

遺構 空堀・土塁・郭・石垣

文献 豊前志・北九州の城

備考 文和年間築城。長野氏の出城。

Fig. 14 貢城跡要図
〔「北九州の城」より〕Fig. 15 大三岳城跡要図
〔「北九州の城」より〕

Fig. 16 貢城跡遠景

堀越城 北九州市小倉南区堀越

豊前-018

立地 尾根上	規模 21×50 (間)	形式 山城
築城者 長野右馬介義仁		時代 戦国
遺構		文獻 北九州の城
備考 長野氏の支城。天正年間は、堀越十郎義忠が城主。		

高畠山城 北九州市小倉南区道原

豊前-019

立地 山頂	規模 15×15 (間)	形式 山城
築城者 長野氏		時代 戦国
遺構 部・土塁		文獻 北九州の城
備考 長野氏の出城。		

恵里城 北九州市小倉南区蒲生字今村

豊前-020

立地 小丘陵上	規模	形式 山城
築城者 味尾鏡殿		時代 南北朝
遺構		文獻 豊前志・北九州の城
備考 応永年間には規矩氏の居城となる。		

虹山城 北九州市小倉南区蒲生 別称 二神山城

豊前-021

立地 山頂	規模 50×110 (間)	形式 山城
築城者 規矩兵庫助平時秋		時代 錦倉～戦国
遺構 空堀		文獻 豊前志・北九州の城
備考 天文年間には長野氏の居城となる。		

福相寺城 北九州市小倉南区横代 别称 丸ヶ城・横代城

豊前-022

立地 尾根上	規模 48×15 (間)	形式 山城
築城者 高橋治郎		時代 戦国
遺構		文獻 豊前志・北九州の城
備考 長野氏の支城		

長尾城 北九州市小倉南区長行字能行 别称 高野名山城

豊前-023

立地 尾根上 (122m)	規模 30×50 (間)	形式 山城
築城者 高野三郎能行		時代 戦国
遺構 土塁		文獻 北九州の城
備考 高野三郎能行は長野氏の家臣。		

水上城 北九州市小倉南区山本 别称 水ヶ手城

豊前-024

立地 尾根上	規模 20×30 (間)	形式 山城
築城者 長野氏		時代 戦国
遺構		文獻 豊前志・北九州の城
備考		

德力城	北九州市小倉南区德力	別称 大鍋山城	豊前-025
立地 尾根上	規模 12×20 (間)	形式 山城	
築城者 佐野氏	時代 繁国		
遺構	文獻 北九州の城		
備考 長野氏の支城。			
木下城	北九州市小倉南区石原町	別称 西の奥城・粒城	豊前-026
立地 山頂	規模 30×15 (間)	形式 山城	
築城者 小野田兵部少輔種尚	時代 南北朝～後醍醐天皇		
遺構	文獻 北九州の城		
備考 城に館あり。			
山本城	北九州市小倉南区山本		豊前-027
立地 尾根上	規模 16×40 (間)	形式 山城	
築城者 山本義親	時代 南北朝～後醍醐天皇		
遺構	文獻 豊前志・北九州の城		
備考 山本氏は長野一族。			
塔ヶ峰城	北九州市小倉南区井手浦		豊前-028
立地 尾根上	規模 40×20 (間)	形式 山城	
築城者 長野筑前守	時代 繁国		
遺構	文獻 豊前志・北九州の城		
備考 築城半ばで落城。			
丸城	北九州市小倉南区若園町	別称 北方城	豊前-029
立地 平地	規模 200×200 (間)	形式 平城	
築城者	時代 繁国		
遺構	文獻 豊前志・北九州の城		
備考			
椎山城	北九州市小倉南区志井	別称 古川山城・志井城	豊前-030
立地 山頂	規模 30×40 (間)	形式 山城	
築城者 長野豊前守種盛	時代 緑倉～後醍醐天皇		
遺構 土塁	文獻 北九州の城		
備考 応永年中落城			
満老野城	北九州市小倉南区頂吉	別称 頂吉城・茶臼山城	豊前-031
立地 尾根上	規模 30×60 (間)	形式 山城	
築城者 大庭九郎源盛見	時代 南北朝		
遺構	文獻 豊前志・北九州の城		
備考			

小三岳城 北九州市小倉南区合馬字三岳

豊前-032

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 長野筑後守吉辰 時代 戦国
 通構 文獻 豊前志・北九州の城
 備考 毛利氏により落城、長野氏の出城。

三角城 北九州市小倉南区田代 別称 田代城

豊前-033

立地 尾根 規模 14×30(間) 形式 山城
 築城者 長野氏 時代 戦国
 通構 郡跡 文獻 北九州の城
 備考

成腰城 北九州市小倉南区蒲生

豊前-034

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 通構 文獻 豊前志
 備考

隈表城 北九州市小倉南区隈表

豊前-035

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 通構 文獻 豊前志・地名から探る豊前因遺跡
 備考

徳光城（I） 北九州市小倉南区徳吉字徳光

豊前-036

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 通構 文獻 豊前志
 備考

徳光城（II） 北九州市小倉南区徳吉字徳光

豊前-037

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 時代 戦国
 通構 文獻 豊前志
 備考

大善寺城 北九州市

豊前-038

立地 規模 形式 山城
 築城者 大友義泰 時代 戦国
 通構 文獻 豊前志
 備考

松山城 京都郡苅田町松山

豊前-039

立地 山頂 規模 15×12(間) 形式 山城
 築城者 藤原広嗣 長野氏 時代 奈良～戦国
 遺構 石垣・土塁 文獻 太宰管内志・豊前志・豊前古城記・諸国廃城考
 備考 天平12年築城と伝えられる。 古城跡実地取調報告書・北九州の城

高城山城 京都郡苅田町大字南原 別称 南原城

豊前-040

立地 山頂 規模 10×20(間) 形式 山城
 築城者 長野三郎左衛門 時代 戦国
 遺構 土塁・石垣 文獻 豊前古城記・豊前志
 備考 長野氏のうちに杉田守が城主となる。

稻光城 京都郡苅田町大字稻光

豊前-041

立地 丘陵上 規模 形式 山城
 築城者 時代
 遺構 文獻 地名から探る豊前国遺跡
 備考

山口城 京都郡苅田町大字山口 别称 等覺寺城

豊前-042

立地 尾根上 規模 形式 山城
 築城者 堺賀等覺寺 時代 戦国
 遺構 文獻 地名から探る豊前国遺跡
 備考 堺賀等覺寺は大友一族。

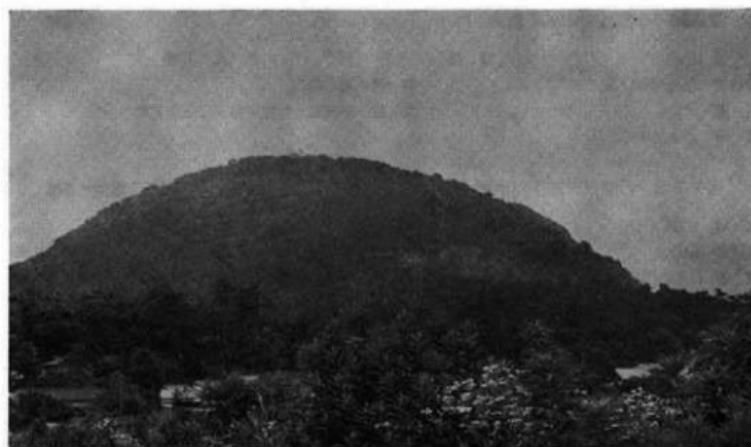


Fig. 17 松山城跡遠景

生方城	京都郡苅田町	豊前-043
立地	規 模	形 式 山城
築城者	毛利左馬頭	時代 戦国
遺構		文 献 豊前志
備考		
二塚城	行橋市大字二塚	豊前-044
立地	丘陵上	規 模
築城者		時代 戰国
遺構		文 献 行橋市の文化財第2集
備考		
長尾城	行橋市大字長尾	豊前-045
立地	丘陵上	規 模
築城者	赤松義祐	時代 戰国
遺構		文 献 行橋市の文化財第2集
備考		
須磨園城	行橋市大字須磨園	豊前-046
立地	尾根上	規 模
築城者		時代 戦国
遺構		文 献 行橋市の文化財第2集
備考		
高来城	行橋市大字高来	豊前-047
立地	丘陵上	規 模 120×50(間)
築城者	足利尾張守忠氏	時代 南北朝
遺構		文 献 豊前志・行橋市の文化財第2集
備考	応永年中の築城。	
馬ヶ岳城	行橋市大字馬ヶ岳	豊前-048
立地	山頂	規 模
築城者	源経基	時代 平安～江戸
遺構	土塁・空堀	文 献 豊前古城記・太宰府小史・福岡県の歴史・北九州の城 豊前志
備考	天応年中築城。元和元年虎城。	
稗田城	行橋市大字稗田	豊前-049
立地	丘陵上	規 模
築城者	長野氏	時代 戦国
遺構		文 献 行橋市の文化財第2集
備考	140355(遺跡地名表番号)	



Fig. 18 稲田城跡遠景

宝山城 行橋市大字宝山		豊前一〇五〇
立地 丘陵上	規模 150×80(間)	形式 平城
築城者 宝山伊豆守	時代 南北朝	
遺構	文獻 豊前志・両豊記・豊前古城記・行橋市の文化財第	
備考 天文年中は安藤氏が城主。		2集
140205 (遺跡地名表番号)		

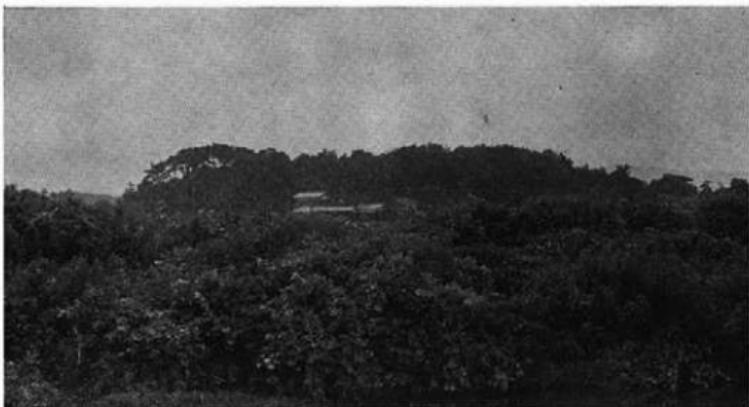


Fig. 19 宝山城跡遠景

崎野城 行橋市大字崎野字山城		豊前-051
立地 低丘陵上	規模	形式 平城
築城者		時代 戦国
遺構		文献 行橋市の文化財第2集
備考		
斐島城 行橋市大字斐島字城ヶ辻		豊前-052
立地 山頂	規模 50×30(間)	形式 山城
築城者 藤原朝臣邦吉		時代 平安末～戦国
遺構 石垣・郭跡		文献 豊前志・海東諸國紀・豊前古城記・行橋市の文化
備考 140274(遺跡地名表番号) 杉重吉が城主。 財第2集 天正七年落城。		
元永城 行橋市大字元永		豊前-053
立地 山頂	規模 100×30(間)	形式 山城
築城者 北畠兵部少輔		時代 戦国
遺構 剣切り・郭		文献 豊前志・豊前古城記・行橋市の文化財第2集
備考 北畠氏代々の居城。		
沓尾城 行橋市大字沓尾字兵庫 別称 久津尾城		豊前-054
立地 山頂	規模 150×50(間)	形式 山城
築城者 北畠顯吉		時代 南北朝～戦国
遺構		文献 豊前古城記・行橋市の文化財第2集
備考 140276(遺跡地名表番号) 南北朝時代・南朝方北畠顯吉が根津海上警備のため築城。		
稻童城 行橋市大字稻童		豊前-055
立地 丘陵上	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国
遺構		文献 行橋市の文化財第2集
備考		
高瀬城跡 行橋市大字高瀬字瀬		豊前-056
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 高瀬種忠		時代 平安
遺構		文献 行橋市の文化財第2集
備考 天慶の乱の頃築城。		
天生田城 行橋市大字天生田		豊前-057
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国
遺構		文献 行橋市の文化財第2集
備考		

矢留城 行橋市大字矢留

豊前-058

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者

時代 戦国

遺構

文献 行橋市の文化財第2集

備考

平島城 行橋市大字平島

豊前-059

立地 平地

規模

形式 平城

築城者 平島左衛門佐

時代 戦国

遺構

文献 地名から探る豊前国遺跡

備考

福富城 行橋市福富

豊前-060

立地 平地

規模

形式 平城

築城者 福富対馬守

時代 戦国

遺構

文献 地名から探る豊前国遺跡

備考

浦河内城 京都郡勝山町大字浦河内

豊前-061

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者

時代 戦国

遺構

文献 地名から探る豊前国遺跡

備考

矢山城 京都郡勝山町大字矢山

豊前-062

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者

時代 戦国

遺構

文献 地名から探る豊前国遺跡

備考

障子岳城 京都郡勝山町字久保

豊前-063

立地 山頂

規模 20×165(間)

形式 山城

築城者 足利駿河守氏

時代 南北朝～戦国

遺構 土塁・空堀

文献 古城跡実地取調報告書 豊前古城記 豊前志・豊

備考 930142(道路地名番号) 建武三年築城。

前國志・北九州の城

天正十七年廢城。

十輪山城 京都郡勝山町岡師

豊前-064

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者 平氏

時代 平安

遺構

文献 京都郡旧記・豊前志

備考 元暦の頃築城と伝える。

長川城 京都郡勝山町長川

豊前-065

立地 丘陵上

規模

形式 山城

築城者 長川七郎

時代

遺構

文献 地名から探る豊前国遺跡

備考

尾倉山城 京都郡勝山町岩熊字尾倉山

豊前-066

立地 尾根上

規模 12×18(間)

形式 山城

築城者

時代 戦国

遺構

文献 豊前古城記・古城跡実地取調報告書

備考

勝山城 京都郡勝山町勝山

豊前-067

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者 宇都宮氏

時代 戦国

遺構

文献 豊前古城記尾

備考

淡見城 京都郡豊津町大字節丸 別称 節丸城

豊前-068

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者 今村式部

時代 戦国

遺構

文献 豊前古城記・豊前志

備考

惣社城 京都郡豊津町惣社

豊前-069

立地 丘陵上

規模 115×65(間)

形式 山城

築城者 辻三郎

時代 南北朝

遺構

文献 京都郡誌

備考

黒岩城 京都郡豊津町光富

豊前-070

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者

時代 戦国

遺構

文献 梢前志

備考

辻野屋敷城 京都郡豊津町

豊前-071

立地

規模

形式

築城者 辻野三郎

時代 戦国

遺構

文献 豊前古城記

備考 馬ヶ岳城の出城

大村城	京都郡犀川町大字大村		豊前—072
立地 尾根上	規模 30×25(間)	形式 山城	
築城者 広瀬唯信		時代 戦国	
遺構 空櫓		文獻 京都府誌	
備考 910144(遺跡地名表)			
因州城	京都郡犀川町大字大村		豊前—073
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者 杉因様守		時代 戦国	
遺構		文獻 豊前志	
備考			
山鹿城	京都郡犀川町大字山鹿		豊前—074
立地 丘陵上	規模	形式 山城	
築城者 山鹿氏		時代 戦国	
遺構		文獻 豊前志	
備考 山鹿氏の居城。910204(遺跡地名表番号)			
大熊城	京都郡犀川町大字大熊		豊前—075
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者		時代 戦国	
遺構		文獻 地名から探る豊前国遺跡	
備考			
ツバメ岩城	京都郡犀川町大字崎山	別称 崎山城	豊前—076
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者 長野氏		時代 戦国	
遺構		文獻 豊前古城記・豊前志	
備考 岸子岳城の出城。			
柳瀬城	京都郡犀川町大字柳瀬	別称 茶臼城	豊前—077
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者 宇都宮氏		時代 戦国	
遺構		文獻 地名から探る豊前国遺跡	
備考			
戸通城	京都郡犀川町上高屋	別称 上高屋城	豊前—078
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者		時代 戦国	
遺構		文獻 豊前志	
備考			

横瀬城 京都府犀川町横瀬 豊前-079

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国
遺構		文献 豊前古城記・豊前志
備考		

下伊良原城 京都府犀川町大字下伊良原 豊前-080

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		

須江城 京都府犀川町大字末江 豊前-081

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 須江太郎		時代 戦国
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		

のりき山城 京都府犀川町大字木井馬場 豊前-082

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 宇都宮播磨守		時代 戦国
遺構		文献 豊前志
備考 宇都宮播磨守の居城		

神楽城 京都府犀川町木井馬場 豊前-083

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 城井播磨守直房		時代 錦倉～戦国
遺構		文献 豊前古城記・豊前国志・豊前志
備考 宇都宮氏代々の居城。天文年間は今出元國が城主。		

大谷城 京都府犀川町 豊前-084

立地	規模	形式
築城者 長野三郎左衛門尉祐盛		時代 戦国
遺構		文献 豊前古城記
備考		

戸塚城 京都府犀川町 豊前-085

立地	規模	形式
築城者		時代 戦国
遺構		文献 豊前古城記
備考		

不動ヶ岳城	京都郡犀川町	豊前-086	
立地	山頂	規模	
築城者	西郷刑部左衛門高頼	時代	南北朝～戦国
遺構		文献	豊前古城記
備考			
大谷城	京都郡	豊前-087	
立地		規模	
築城者		時代	戦国
遺構		文献	豊前志
備考			
西郷城	京都郡	豊前-088	
立地		規模	
築城者	西郷氏	時代	戦国
遺構		文献	豊前古城記
備考	天文から天正年間の城主は西郷右衛門太夫		
並蔵城	京都郡	豊前-089	
立地		規模	
築城者	北条太郎	時代	南北朝
遺構		文献	豊前古城記
備考			
香春嶺城	田川郡香春町大字採銅所	豊前-090	
立地	山頂	規模	
築城者	藤原純友	時代	平安～江戸
遺構	土塁・郭跡・石垣	文献	豊前志
備考	天慶三年築城。昭和50年から発掘調査。		
柿下城	田川郡香春町大字柿下	豊前-091	
立地	尾根上	規模	
築城者		時代	戦国
遺構		文献	地名から探る豊前国遺跡
備考			
手切城	田川郡香春町香春岳	豊前-092	
立地	尾根上	規模	
築城者	千手氏	時代	戦国
遺構		文献	豊前志
備考			



Fig. 20 鬼ヶ城跡・香春嶺城跡位置図

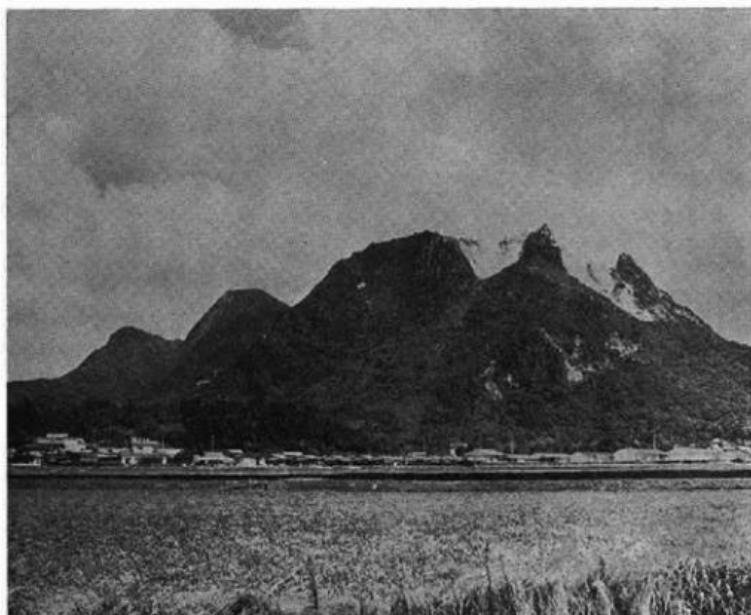


Fig. 21 香春嶽城跡遠景

勝司岳城 田川郡香春町鎌山

豊前-093

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者 長野氏

時代 战国

遺構

文献 豊前志

備考 馬ヶ岳城の支城。

鬼ヶ城 田川郡香春町大字採銅所

豊前-094

立地 山腹

規模

形式 山城

築城者

時代 战国

遺構

文献 地名から探る豊前国遺跡

備考 香春嶽城の出城。

伊方城 田川郡方城町大字伊方

豊前-095

立地 丘陵上

規模

形式 山城

築城者

時代 战国

遺構

文献 地名から探る豊前国遺跡

備考

新田城 田川郡方城町大字弁城 豊前-096

立地 丘陵上
規模
築城者 高橋元種 時代 戦国
遺構 文獻 豊前志
備考

弥次郎畠城 田川郡方城町大字弁城 豊前-097

立地 丘陵上
規模
築城者 宝珠山弥左衛門 時代 戦国
遺構 文獻 豊前志
備考

上野城 田川郡赤池町大字上野 豊前-098

立地 尾根上
規模
築城者 香月兵庫介輔吉 時代 戦国
遺構 文獻 豊前志
備考 秋月禪実の旗下。

細音寺城 田川郡赤池町上野 豊前-099

立地 尾根上
規模
築城者 狩野宗印 時代 戦国
遺構 文獻 豊前志
備考 秋月氏の旗下。

城道寺城 田川郡赤池町上野 豊前-100

立地 丘陵上
規模
築城者
遺構 文獻 豊前志
備考

諏訪山城 田川郡赤池町上野 豊前-101

立地 尾根上
規模
築城者 時代 戦国
遺構 文獻 豊前志
備考

赤池城 田川郡赤池町赤池 豊前-102

立地 丘陵上
規模
築城者 時代 戦国
遺構 文獻 豊前志
備考

立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者			時代	戦国
遺構			文獻	地名から探る豊前国遺跡
備考				
南木城	田川郡金田町大字南木			豊前-103
立地	丘陵上	規模	形式	山城
築城者			時代	戦国
遺構			文獻	地名から探る豊前国遺跡
備考				
神崎城	田川郡金田町大字神崎			豊前-104
立地	丘陵上	規模	形式	山城
築城者			時代	戦国
遺構			文獻	地名から探る豊前国遺跡
備考				
金田城	田川郡金田町大字金田	別称	名木野城	豊前-105
立地	丘陵上	規模	形式	山城
築城者	麻生弾正		時代	戦国
遺構			文獻	豊前志
備考	大友旗下、元亀年間築城			
糸田城	田川郡糸田町大字糸田			豊前-106
立地	丘陵上	規模	形式	平城
築城者	糸田左馬頭		時代	平安末
遺構			文獻	太宰管内志、地名から探る豊前国遺跡
備考	糸田氏は平氏家人			
伊加利城	田川市大字伊加利	別称	大善寺城	豊前-107
立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	大友能直		時代	南北朝
遺構			文獻	豊前志
備考	慶応元年灌油武童在城。			
糸城	田川市大字上糸			豊前-108
立地	山腹	規模	形式	山城
築城者	星野九郎		時代	戦国
遺構			文獻	豊前志
備考				
猪膝城	田川市大字猪膝	別称	勝山城	豊前-109
立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者			時代	戦国
遺構			文獻	豊前志
備考				

金国城 田川市大字金国

豊前-110

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 里野頼太		時代 戦国
遺構		文献 豊前志
備考		

上伊田城 田川市伊田町

豊前-111

立地 丘陵上	規模	形式 平城
築城者		時代 戦国
遺構		文献 豊前志
備考		

赤城 田川郡赤村大字下赤

豊前-112

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国
遺構		文献 豊前志・地名から探る豊前国遺跡
備考		

大内田城 田川郡赤村大字大内田

豊前-113

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 菊池肥後守式重		時代 南北朝
遺構		文献 豊前志
備考		

戸城山城 田川郡赤村大字山浦 別称 山浦城

豊前-114

立地 山腹	規模	形式 山城
築城者 菊池武重		時代 南北朝～戦国
遺構		文献 豊前志
備考		備考 居応二年築城。弘治年間城主は毛利氏。

今任城 田川郡大任町大字上今任

豊前-115

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者		時代
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		

建築寺城 田川郡大任町上今任

豊前-116

立地 丘陵上	規模	形式 山城
築城者 一条參議今任		時代 平安
遺構		文献 豊前志
備考		天慶二年に一条參議今任の築城と伝える。

桑原城	田川郡大任町大字桑原	豊前-117
立地	丘陵上	規模
築城者		時代 戦国
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		
成光城	田川郡大任町大字成光	豊前-118
立地	尾根上	規模
築城者		時代 戦国
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		
蛇面城	田川郡大任町下今任	豊前-119
立地	丘陵上	規模
築城者	曾我太郎祐長	時代 南北朝
遺構		文献 豊前志
備考		
明神山城	田川郡大任町下今任	豊前-120
立地	丘陵上	規模
築城者	曾我氏	時代 南北朝
遺構		文献 大任町誌 (p.73)・豊前志
備考		
丸岡城	田川郡大任町安永	豊前-121
立地	丘陵上	規模
築城者		時代 戦国
遺構		文献 大任町誌 (p.74)・豊前志
備考		
若木城	田川郡大任町秋永 別称 秋永城	豊前-122
立地	丘陵上	規模
築城者	大森安房守	時代 南北朝
遺構		文献 豊前志
備考		
白土城	田川郡大任町大行事字白土	豊前-123
立地	丘陵上	規模
築城者		時代 戦国
遺構		文献 豊前志
備考		

福田城	田川郡大任町大行事字福田		豊前-124
立地	丘陵上	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国	
遺構		文献 豊前志	
備考			
木城	田川郡川崎町大字木城		豊前-125
立地	山頂	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国	
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡	
備考			
安宅城	田川郡川崎町大字安宅	別称 安居城	豊前-126
立地	山頂	規模	形式 山城
築城者	宗像左衛門尉惟方	時代 戦国	
遺構		文献 豊前志	
備考			
田原城	田川郡川崎町大字田原	別称 平原城	豊前-127
立地	丘陵上	規模	形式 山城
築城者	田原氏	時代 戦国	
遺構		文献 豊前志	
備考			
川崎城	田川郡川崎町大字東川崎		豊前-128
立地	丘陵上	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国	
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡	
備考			
立達城	田川郡川崎町大字上真崎	別称 真崎城	豊前-129
立地	丘陵上	規模	形式 山城
築城者	藏地左近	時代 戦国	
遺構		文献 豊前志	
備考			
椎木谷城	田川郡川崎町池尻		豊前-130
立地	丘陵上	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国	
遺構		文献 豊前志	
備考			

津野城	田川郡添田町大字上津野	豊前-131
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者		時代 慶國
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		
黒岩城	田川郡添田町津野	豊前-132
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者		時代 慶國
遺構		文献 豊前志
備考		
真木城	田川郡添田町大字真木	豊前-133
立地 丘陵上	規模	形式 山城
築城者		時代 慶國
遺構		文献 豊前志
備考		
野田城	田川郡添田町大字野田	豊前-134
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者		時代 慶國
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		
岩石城	田川郡添田町大字樹田	豊前-135
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者	大庭平三景親	時代 平安末～慶國
遺構	郭跡・石垣・掘切り	文献 豊前志・岩石城
備考	保元三年に大庭平三景親の築城。	
大豆塚山城	田川郡添田町樹田	豊前-136
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者	前田孫四郎	時代 慶國
遺構		文献 豊前志
備考		
殿倉巌城	田川郡添田町大字下落合	豊前-137
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者		時代 慶國
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		

岩石山頂城跡

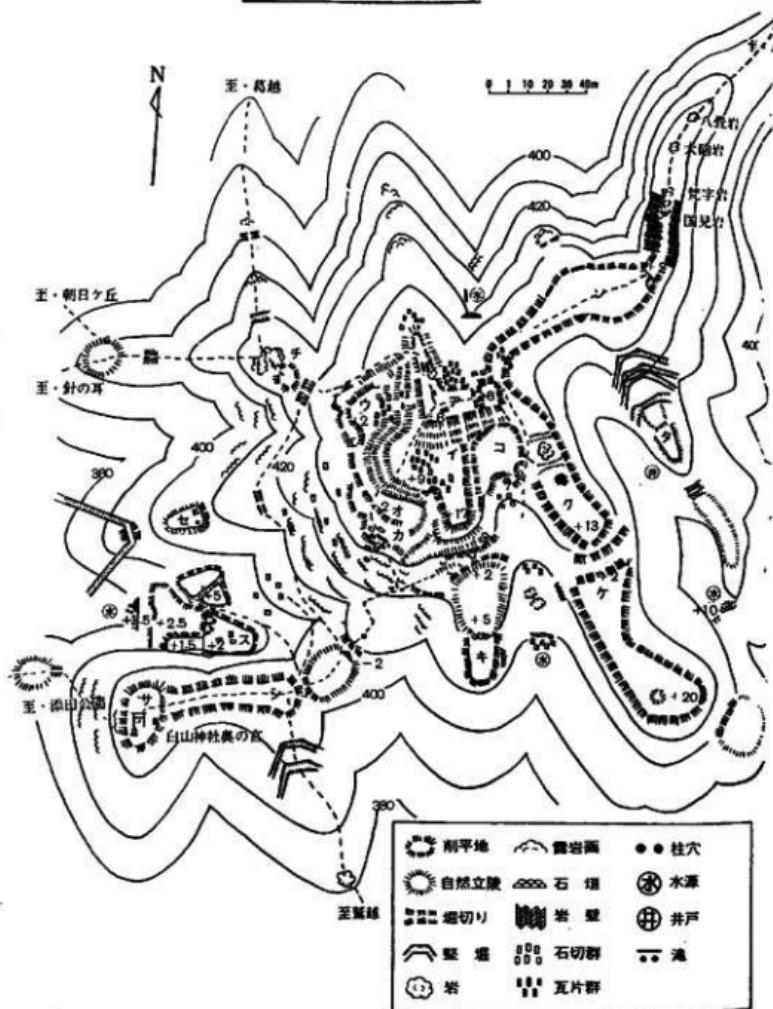


Fig. 22 岩石山頂城跡(「岩石城」添田町教育委員会より)

下落合城 田川郡添田町下落合

豊前-138

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者

時代 戦国

遺構

文献 豊前志

備考

上落合城 田川郡添田町上落合

豊前-139

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者

時代 戰国

遺構

文献 豊前志

備考

彦山城 田川郡添田町大字彦山

豊前-140

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者 彦山城主

時代 戰国

遺構

文献 地名から探る豊前国遺跡

備考

中元寺城 田川郡添田町大字上中元寺 別称 宝ヶ岳城

豊前-141

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者 村平弘政

時代

遺構

文献 豊前志

備考

小内田城 田川郡添田町内田字小内田

豊前-142

立地 山地

規模

形式 山城

築城者

時代

遺構

文献 豊前志

備考

城の平城 田川郡添田町野田

豊前-143

立地 尾根上

規模 40×30(面)

形式 山城

築城者

時代 戰国

遺構 郡跡・掘切

文献 岩石城

備考 岩石城の出城。

添田城 田川郡添田町添田 别称 城山城

豊前-144

立地 尾根上

規模 15×28(面)

形式 山城

築城者

時代 戰国

遺構 郡跡・空堀

文献 岩石城

備考 岩石城の支城。

城 平 城 跡 図

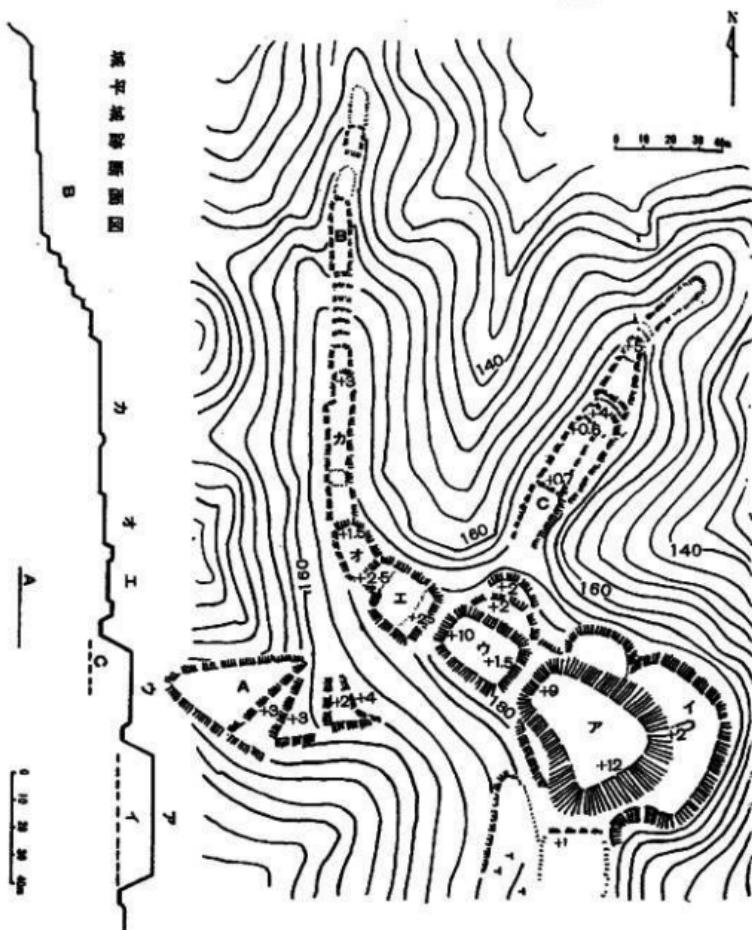


Fig. 23 城 平 城 跡 図 (「岩石城」藤田町教育委員会より)

城山砦跡図

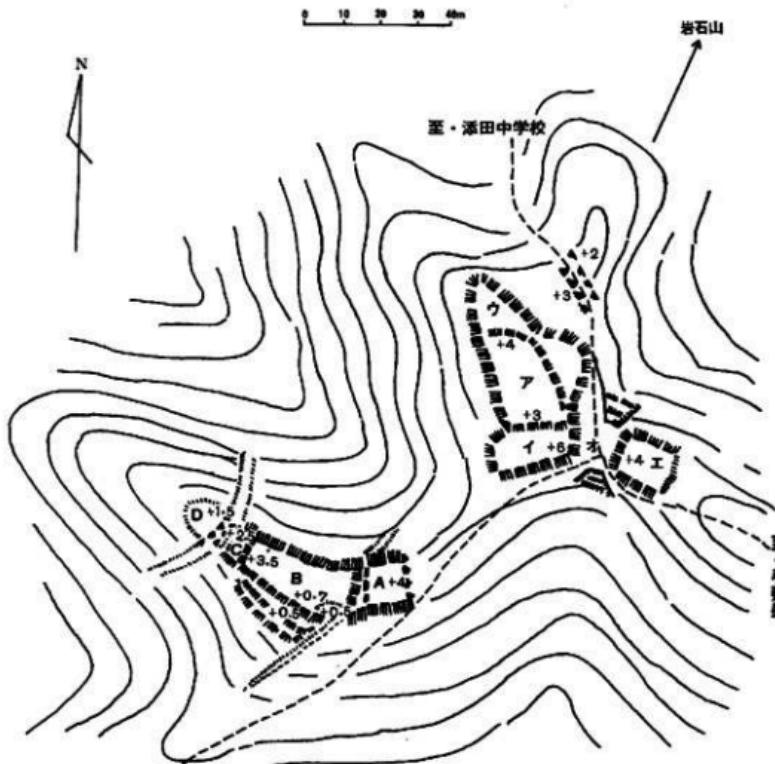


Fig. 24 城山砦跡図(「岩石城」添田町教育委員会より)

弓張城跡図

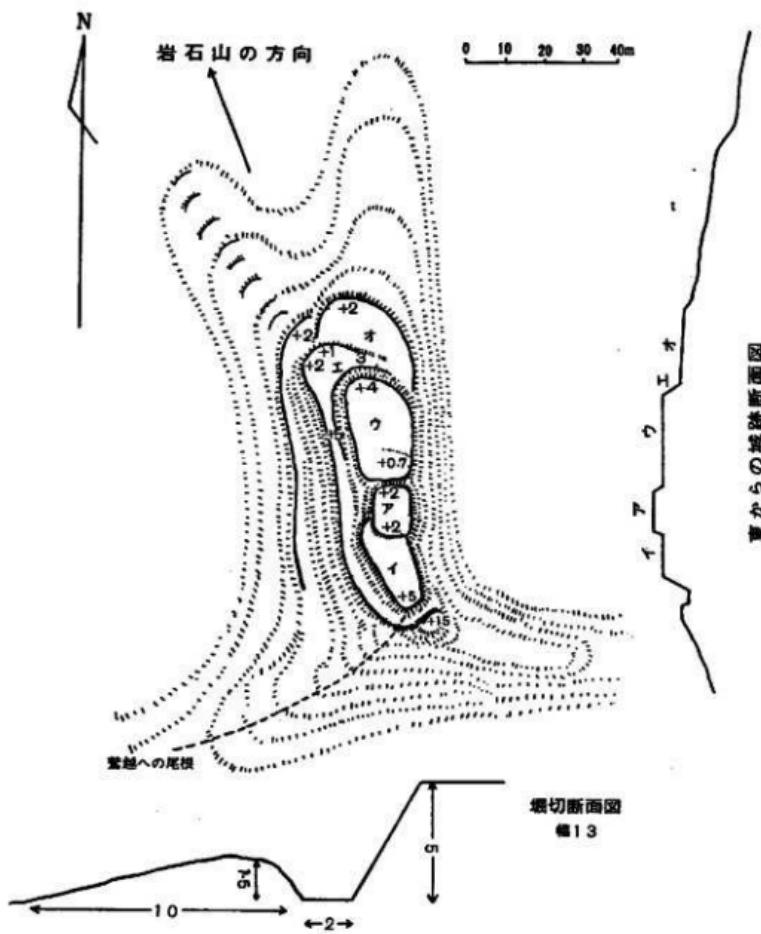


Fig. 25 弓張城跡図(「岩石城」添田町教育委員会より)

弓張岳城 田川郡添田町添田

豊前-145

立地 山頂	規模 11×8 (間)	形式 山城
築城者 大友氏		時代 晩国
遺構 郭跡・空堀		文献 添田町誌・岩石城
備考 天正15年豊臣秀吉が、岩石城攻撃のため城を築いたと伝えられる。		

平岡城 田川郡添田町

豊前-146

立地 山地	規模	形式 山城
築城者 田原氏		時代 晩国
遺構		文献 豊前志
備考		

金岡城 田川郡金岡

豊前-147

立地	規模	形式
築城者 城氏		時代 南北朝
遺構		文献 豊前志
備考 菊池一族		

宇留津城 築上郡椎田町宇留津

豊前-148

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 潤津日向守高街		時代 晩国
遺構		文献 豊前志
備考 天正十四年落城。		

岩丸城 築上郡椎田町大字岩丸

豊前-149

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者		時代 晩国
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		

湊城 築上郡椎田町大字湊

豊前-150

立地 平地	規模	形式 平城
築城者		時代 晩国
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		

畠城 築上郡椎田町大字畠 別称 鰐籠城

豊前-151

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 世良田大膳大夫		時代 晩国
遺構		文献 豊前志
備考 後に宇都宮氏の抱城		

立地	丘陵上	規模	形式	平城
築城者	宮原忠得	時代	鎌倉	豊前一152
遺構		文献	豊前志	
備考	丘陵先端付近に所在。94008(遺跡地名表番号)			
立地	平地	規模	形式	平城
築城者	万田左近	時代	戦国	豊前一153
遺構		文献	豊前志	
備考	賀来外記の旗下。94001(遺跡地名表番号)			
立地	平地	規模	形式	平城
築城者	繩方三郎	時代	鎌倉	豊前一154
遺構		文献	豊前志	
備考	賀来氏代々の居城。94002(遺跡地名表番号)			
立地	平地	規模	形式	平城
築城者	有安小太郎	時代		豊前一155
遺構		文献	地名から探る豊前国遺跡	
備考				
立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者		時代		豊前一156
遺構		文献	豊前志	
備考				
立地	尾根上	規模	形式	山城
築城者		時代	戦国	豊前一157
遺構		文献	豊前志	
備考				
立地	平地	規模	形式	平城
築城者	吉藤氏	時代	戦国	豊前一158
遺構		文献	豊前志	
備考				

極楽寺城	築上郡椎田町極楽寺		豊前-159
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者 岩田秀十郎		時代 南北朝	
遺構		文献 豊前志	
備考			
董切城	築上郡築城町寒田 別称 城井郷城・城井の上城		豊前-160
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者 宇都宮信房		時代 錦倉～戦国	
遺構 石垣、米倉跡		文献 北九州の城・豊前志	
備考 宇都宮氏の本城。建久七年築城。 950039 (遺跡地名表番号)			
大平城	築上郡築城町大字寒田		豊前-161
立地 山頂	規模	形式 山城	
築城者 宇都宮氏		時代	
遺構		文献 豊前志	
備考 950040 (遺跡地名表番号)			
伝法寺城	築上郡築城町大字伝法寺		豊前-162
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者 伝法寺兵部大輔貞隆		時代 戦国	
遺構		文献 豊前志	
備考 城井氏家臣			
堂山城	築上郡築城町大字伝法寺 别称 番臺城		豊前-163
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者		時代	
遺構 土堤		文献 豊前志戦国・豊前古城記	
備考 950032 (遺跡地名表番号)			
若山城	築上郡築城町大字本庄 别称 本庄城		豊前-164
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者 宇都宮氏		時代 戦国	
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡	
備考 950037 (遺跡地名表番号)			
勝山城	築上郡築城町大字本庄		豊前-165
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者 織井氏		時代 戦国	
遺構		文献 豊前志・豊前古城記	
備考 宇都宮氏の出城。			

小内河城 築上郡築城町大字上本庄

豊前-166

立地 丘陵上
規模
築城者 古川美濃守
時代 南北朝
遺構 文獻 豊前志
備考 950034 (遺跡地名表番号)

築城城 築上郡築城町大字築城

豊前-167

立地 平地
規模
築城者 別府太郎
時代 南北朝
遺構 文獻 豊前志
備考 950069 (遺跡地名表番号)

楠城 築上郡築城町別府

豊前-168

立地 平地
規模
築城者 時枝頼継
時代 駿国
遺構 文獻 地名から探る豊前国遺跡
備考

別府城 築上郡築城町大字上別府

豊前-169

立地 平地
規模
築城者 別府太郎
時代 駿国
遺構 文獻 豊前志
備考 天正の頃は黒田家の旗下時枝平太夫。950072 (遺跡地名表番号)

並倉城 築上郡築城町大字上否楽

豊前-170

立地 尾根上
規模
築城者
時代 南北朝
遺構 文獻 福岡県遺跡等分布地図
備考 応永年間に落城。950043 (遺跡地名表番号)

小山田城 築上郡築城町大字小山田

豊前-171

立地 山頂
規模
築城者 小山田兵部少輔
時代 駿国
遺構 文獻 地名から探る豊前国遺跡
備考

高畠城 築上郡築城町大字松丸 別称 松丸城

豊前-172

立地 低丘陵上
規模
築城者 宇都宮親房
時代 駿国
遺構 土塁・井戸
文獻 豊前志
備考 950026 (遺跡地名表番号)

元山城	篠上郡篠城町大字赤幡	豊前-173
立地 平地	規模	形式 平城
築城者	時代 戦国	
遺構	文献 豊前志	
備考		
赤幡城	篠上郡篠城町大字赤幡	豊前-174
立地 丘陵上	規模	形式 山城
築城者	時代 戦国	
遺構	文献 豊前志	
備考 天正十五年黒田氏により落城。 950045 (遺跡地名表番号)		
鳥越山城	豊前市大字中村	豊前-175
立地 丘陵上	規模	形式 山城
築城者 中村氏	時代 戦国	
遺構	文献 豊前志	
備考		
川底城	豊前市川底	豊前-176
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 宇都宮常陸の介	時代 戦国	
遺構	文献 豊前志	
備考 天文十四年築城。		
馬場城	豊前市大字馬場字東山	豊前-177
立地 屋根上	規模	形式 山城
築城者 宇都宮播磨守	時代 戦国	
遺構 城台	文献 豊前志	
備考 150022 (遺跡地名表番号)		
高田城	豊前市大字広瀬字高田	豊前-178
立地 平地	規模	形式 平城
築城者 有吉内記	時代 戦国	
遺構 空堀	文献 豊前志	
備考 宇都宮大和守の家臣有吉内記が城主。		
山田城	豊前市大字川内字山田城	豊前-179
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 山田左近大夫元房	時代 戦国	
遺構 古井戸、望楼跡、石垣	文献 豊前志	
備考 宇都宮の一揆。150057 (遺跡地名表番号)		

八星城（I） 豊前市大字川内字前川

豊前-180

立地 平地
規模
築城者 宮尾織部
時代 戦国
遺構 堀の一部残存
文献 豊前志
備考 安城寺常陸介 150061 (遺跡地名表番号)

大村城 豊前市大字大村字権屋坂東

豊前-181

立地 平地
規模
築城者 宇都宮常陸介親実
時代 南北朝～戦国
遺構
文献 豊前志
備考 応永年間の城主は山名氏。 150063 (遺跡地名表番号)

高城 豊前市大字中川底字高城

豊前-182

立地 尾根上
規模
築城者 川底赤次郎甫房
時代 戦国
遺構
文献 豊前志
備考 川底城の一部、宇都宮一族 150083 (遺跡地名表番号)

海老名城 豊前市大字下川底字城井前

豊前-183

立地 尾根上
規模
築城者 遠藤源兵衛
時代 戦国
遺構
文献 豊前志
備考 川底城の一部、宇都宮の家臣 150082 (遺跡地名表番号)

求菩提山城 豊前市大字求菩提

豊前-184

立地 山頂
規模
築城者 塩田内記
時代 戦国
遺構 空堀
文献 豊前大鑑
備考

火の浦城 豊前市大字篠瀬字火の浦

豊前-185

立地 尾根上
規模
築城者 渡辺右京達督
時代 戦国
遺構
文献 豊前大鑑
備考 宇都宮の家臣渡辺右京達督が城主。天正十七年に亡ぶ。

岩屋城 豊前市大字岩屋

豊前-186

立地 尾根上
規模
築城者 岩屋和泉守
時代 南北朝
遺構
文献 豊前大鑑
備考

久路土城 豊前市大字久路土

豊前-187

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 黒土十郎		時代 南北朝
遺構		文献 豊前火鑑
備考 大友の旗下		

千東旭城 豊前市大字千東字千東ノ田

豊前-188

立地 平地	規模	形式 平山城
築城者 小笠原貞正		時代 明治
遺構		文献 豊前火鑑
備考 明治三年完成。小倉藩の支藩千東藩の城。150071(道跡地名名表番号)		

赤熊城 豊前市大字赤熊

豊前-189

立地	規模	形式
築城者 木部和泉		時代
遺構		文献 豊前志
備考		

大河内城 豊前市大字大河内

豊前-190

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考		

下川底城 豊前市大字下川底

豊前-191

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 遠藤源兵衛		時代 戦国
遺構		文献 戦国地名から探る豊前国遺跡
備考 川底城の出城		

山内城 豊前市大字山内 別称 如法寺城

豊前-192

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 如法寺氏		時代 戦国
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考 宇都宮氏の一族		

八屋城（II） 豊前市大字八屋

豊前-193

立地 丘陵上	規模	形式 平城
築城者 蜂屋國枝守		時代 戦国
遺構		文献 豊前志
備考		

角田城 豊前市大字角田

豊前-194

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 則行主計頭		時代 戦国
遺構		文献 豊前志
備考 則行主計頭のうちに城井一族の中八屋刑部近宗種が城主となる。		

東上城 築上郡大平村大字東上

豊前-195

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 野中氏		時代 戰国
遺構		文献 豊前大綱
備考 野中氏の出城		

叶松城 築上郡大平村大字東下

豊前-196

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 内尾主水		時代 戰国
遺構		文献 豊前志
備考 遺跡城の出城(野中氏の出城)。960032(遺跡地名表番号)		

追揚城 築上郡大平村大字東下

豊前-197

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 内尾兼元		時代 戰国
遺構		文献 豊前大綱
備考 内尾兼元の出城。960030(遺跡地名表番号)		

松崎城 築上郡大平村大字東下

豊前-198

立地 丘陵上	規模	形式 平城
築城者		時代 戰国
遺構		文献 福岡県遺跡等分布図
備考 960026(遺跡地名表番号)		

内蔵寺山城 築上郡大平村大字東下

豊前-199

立地 丘陵上	規模	形式 山城
築城者 内尾氏		時代 戰国
遺構		文献 福岡県遺跡等分布図
備考 内尾氏の出城。960033(遺跡地名表番号)		

原井城 築上郡大平村大字原井

豊前-200

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者		時代 戰国
遺構		文献 地名から探る豊前国遺跡
備考 960163(遺跡地名表番号)		

光明寺城 築上郡大平村大字西友枝			豊前-201
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者 友枝忠兵衛		時代	
遺構 石垣の一部残存		文献	
備考 960017 (遺跡地名表番号)			
雁股城 築上郡大平村大字西友枝			豊前-202
立地 山頂	規模	形式 山城	
築城者 友枝大膳丞		時代 南北朝	
遺構		文献 豊前志	
備考 長岩城の出城 960025 (遺跡地名表番号)			
松尾山城 築上郡大平村大字西友枝			豊前-203
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者		時代	
遺構		文献 福岡県遺跡等分布図	
備考 960018 (遺跡地名表番号)			
代金城 築上郡大平村大字百留			豊前-204
立地 丘陵上	規模	形式 山城	
築城者 代金氏		時代 戦国	
遺構		文献 豊前大綱	
備考 天正八年百留兼定により落城。960115 (遺跡地名表番号)			
百留城 築上郡大平村大字百留			豊前-205
立地 平地	規模	形式 平城	
築城者 百留河内守兼貞		時代 戦国	
遺構 門跡・堀		文献 豊前大綱	
備考 野中義兼の家臣。960114 (遺跡地名表番号)			
下唐原城 築上郡大平村大字下唐原	別称 秋吉城		豊前-206
立地 平地	規模	形式 平城	
築城者 秋吉氏		時代	
遺構 堀・土居跡		文献 豊前大綱	
備考 960047 (遺跡地名表番号)			
塙の城 築上郡大平村大字唐原	別称 楠木城		豊前-207
立地 尾根上	規模	形式 山城	
築城者		時代	
遺構 堀の一部		文献 豊前大綱	
備考 960104 (遺跡地名表番号)			

広津城 築上郡吉富町広津 別称 天仲寺山城 豊前—208

立地 丘陵上 規模 形式 山城

築城者 原経基 時代 平安～戦国

遺構 切通し・掘切り 文獻 豊前志

備考 宇都宮氏代々の居城。天正十五年落城。980010 (遺跡地名表番号)

幸子城 築上郡吉富町幸子 豊前—209

立地 平地 規模 形式 平城

築城者 矢頭常蔵介守実 時代 戦国

遺構 文獻 地名から探る豊前国遺跡

備考 天正六年野中鎮兼が亡ぼす。

安曇城 築上郡新吉富村大字安曇字城ヶ森 豊前—210

立地 平地 規模 形式 平城

築城者 宇都宮通房 時代 戦国

遺構 文獻 地名から探る豊前国遺跡

備考 970056 (遺跡地名表番号)

牛王城 築上郡新吉富村矢方字上の段 別称 本牛王城 豊前—211

立地 丘陵上 規模 形式 山城

築城者 佐々木三郎大夫頼綱 時代 錦貞

遺構 文獻 豊前志

備考 建久六年築城。のち矢方氏在城。970037 (遺跡地名表番号)

日熊城 築上郡新吉富村大字木ノ瀬字日熊 豊前—212

立地 丘陵上 規模 形式 平城

築城者 日熊小資郎直次 時代 戦国

遺構 文獻 豊前志

備考 佐々木一族の居城。天正十五年黒田長政により落城。970026 (遺跡地名表番号)

緒方城 築上郡新吉富村大字緒方字二條 豊前—213

立地 丘陵上 規模 形式 平城

築城者 緒方帶刀 時代

遺構 内堀・外堀 文獻

備考 宇都宮大和守の家臣。970034 (遺跡地名表番号)

成恒城 築上郡新吉富村大字成恒字今村 別称 田島城 豊前—214

立地 平地 規模 形式 平城

築城者 成恒氏 時代

遺構 堀の一部 文獻 地名から探る豊前国遺跡

備考 970031 (遺跡地名表番号)

尻高城 築上郡新吉富村大字尻高

豊前-215

立地	丘陵上	規模	形式	平城
築城者	津留彈正光盛		時代	
遺構			文献	地名から探る豊前国遺跡
備考	970038 (遺跡地名表番号)			

吉岡城 築上郡新吉富村大字吉岡字坪の内

豊前-216

立地	丘陵上	規模	形式	平城
築城者	吉岡備前守		時代	戰國
遺構	堀		文献	福岡県遺跡等分布図
備考	吉岡備前守の居城	970005 (遺跡地名表番号)		

田島崎城 築上郡

豊前-217

立地		規模	形式	
築城者	成恒越中守		時代	
遺構			文献	豊前志
備考				

筑前国

北九州市戸畠区	63	宗像郡津屋崎町	92
北九州市若松区	63	宗像郡福間町	93
北九州市八幡西区	63	柏原郡古賀町	96
北九州市八幡東区	66	柏原郡新宮町	96
遠賀郡水巻町	66	柏原郡篠栗町	98
遠賀郡芦屋町	66	柏原郡柏原町	98
遠賀郡遠賀町	67	柏原郡須恵町	98
遠賀郡岡垣町	67	柏原郡宇美町	98
中間市	69	柏原郡	98
直方市	69	福岡市東区	98
鞍手郡鞍手町	69	福岡市博多区	100
鞍手郡宮田町	71	福岡市中央区	100
鞍手郡小竹町	73	福岡市西区	101
鞍手郡若宮町	74	福岡市南区	103
鞍手郡	79	糸島郡志摩町	103
飯塚市	80	糸島郡前原町	104
嘉穂郡頴田町	81	糸島郡二丈町	106
嘉穂郡穂波町	81	春日市	107
嘉穂郡桂川町	81	大野城市	107
嘉穂郡庄内町	82	筑紫郡那珂川町	107
嘉穂郡筑穂町	82	筑紫郡太宰府町	108
嘉穂郡碓井町	84	筑紫野市	110
嘉穂郡嘉穂町	84	朝倉郡夜須町	114
嘉穂郡稻築町	85	朝倉郡三輪町	114
山田市	86	甘木市	115
宗像郡玄海町	86	朝倉郡杷木町	119
宗像郡宗像町	88	朝倉郡宝珠山村	121
宗像郡大島村	92	朝倉郡小石原村	121

中島城	北九州市戸畠区中島	筑前-001
立地	丘陵上	規模
築城者	竹内治郎	時代
遺構	石垣・濠等	文獻
備考	のちの城主は黒田氏の家臣三宅若狭。一回一城制で廢城となる。	
天賀城	北九州市戸畠区天賀寺大谷公团	筑前-002
立地		規模
築城者	天賀二郎三郎永行	時代
遺構		文獻
備考	天賀氏は麻生の家臣、大友氏に攻められ落城す。	
花房山城	北九州市若松区大字畠田字大谷	筑前-003
立地		規模
築城者	麻生上総介家見	時代
遺構	土塁・空堀	文獻
備考	番月氏に攻められ落城。	
高塔山城	北九州市若松区大字修多羅	筑前-004
立地		規模
築城者	大庭御守豊景	時代
遺構	空堀・郭	文獻
備考	麻生氏の出城。大庭氏は麻生氏の家臣。	
濱田城	北九州市若松区修多羅	筑前-005
立地		規模
築城者	麻生氏	時代
遺構		文獻
備考	麻生氏の出城。	
永犬丸城	北九州市八幡西区永犬丸	筑前-006
立地		規模
築城者	麻生氏	時代
遺構		文獻
備考	園田浦城と同じか。	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡長説所在地
園田浦城	北九州市八幡西区永犬丸字岩瀬	筑前-007
立地		規模
築城者	麻生近江守	時代
遺構	本丸・櫓台・土塁・濠	文獻
備考		北九州の城

帆柱山城 北九州市八幡西区大字市ノ瀬一番

筑前-008

立地 山頂
 築城者 宇都宮上野介重衆
 通構 土塁・郭・空堀
 備考 代々麻生氏居城。

規 模	20×40(間)	形 式	山城
時 代	鎌倉後半(建久年間)	國	戦国
文 獻	筑前国続風土記・北九州の城		

比津城 北九州市八幡西区上津役

筑前-009

立地
 築城者
 通構
 備考

規 模		形 式	山城
時 代	戦国		
文 獻	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝圖説所在地		

竹の尾城 北九州市八幡西区上津役

筑前-010

立地
 築城者 麻生近江守家延
 通構 土塁・空堀・石垣
 備考 麻生家の城。

規 模		形 式	山城
時 代	戦国		
文 獻	筑前国続風土記		

市ノ瀬城 北九州市八幡西区上津役市ノ瀬 別称 一瀬城

筑前-011

立地
 築城者 香月五三郎則村
 通構
 備考 香月氏の出城・後に麻生の城。

規 模		形 式	
時 代	戦国		
文 獻	筑前国続風土記・北九州の城		

本城城 北九州市八幡西区本城蛭ヶ谷

筑前-012

立地
 築城者 濑範頼
 通構 土塁
 備考

規 模	40×20(間)	形 式	山城
時 代	平安末期		
文 獻	北九州の城		

烟山城 北九州市八幡西区烟 别称 白木城

筑前-013

立地
 築城者 香月庄司秀則
 通構 土塁・空堀
 備考 香月氏代々の居城。

規 模		形 式	山城
時 代	平安～戦国		
文 獻	筑前国続風土記・北九州の城		

花尾城 北九州市八幡西区大字鳴水字花ノ尾

筑前-014

立地 山頂
 築城者 宇都宮上野介重衆
 通構 石垣・井戸・石塁・郭(各郭ごとに
 石垣あり)
 備考 麻生氏の本城・建久七年築城。

規 模		形 式	山城
時 代	鎌倉期(建久年間)～戦国		
文 獻	筑前国続風土記・北九州の城		

黒崎城 北九州市八幡西区黒崎田町
立地 山頂 **規模** **形式** 山城
築城者 井上周防守之房 **時代** 江戸初期
遺構 石垣 **文献** 筑前国続風土記・北九州の城
備考 黒田入国後、福岡城の支城として築城。

浅川城 北九州市八幡西区浅川
立地 **規模** **形式** 山城
築城者 麻生氏 **時代** **文献** 筑前国続風土記
遺構 **文獻** 筑前国続風土記
備考 麻生氏の端城。



Fig. 26 花房山城跡要図
 (『北九州の城』より)

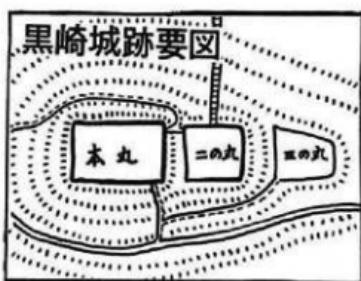


Fig. 27 黒崎城跡要図
 (『北九州の城』より)



Fig. 28 番山城跡遠景

大蔵城 北九州市八幡東区大蔵

筑前-017

立地	規模	形式
築城者 麻生氏		時代
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 麻生氏の出城。		

福谷城 北九州市八幡東区大蔵 別称 笹原城

筑前-018

立地	規模	形式
築城者 麻生氏		時代
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 麻生氏の端城。(現在の大蔵中学校敷地)		

古賀城 遠賀郡水巻町古賀

筑前-019

立地	規模	形式
築城者 麻生鎮里		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 麻生氏の築城。		

山鹿城 遠賀郡芦屋町山鹿字船ヶ浦

筑前-020

立地 丘陵上	規模	形式 平山城
築城者 蘭原藤次		時代 天慶年間～戦国
遺構 石垣の一部・土塁		文献 筑前国続風土記・北九州の城
備考 天正年間麻生氏居城。 400026 (遺跡地名表番号)		

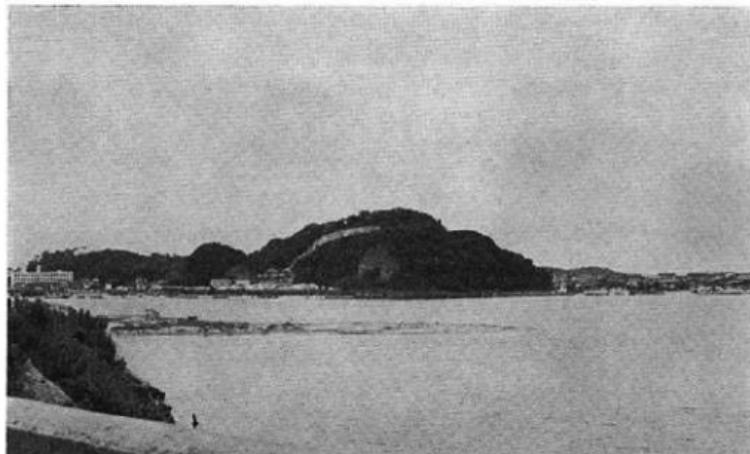


Fig. 29 山鹿城跡遠景

五郎城	遠賀郡遠賀町島津	筑前-021
立地	規模	形式
築城者 猪股氏		時代
遺構		文獻 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝説所在地
備考		
岡城	遠賀郡岡垣町吉木字矢口	筑前-022
立地	規模	形式 平山城
築城者 麻生河内守隆守		時代 戦国期
遺構 土塁・空濠		文獻 筑前国続風土記・北九州の城
備考 390089 (遺跡地名表番号)		
隆守城	遠賀郡岡垣町吉木	筑前-023
立地	規模	形式
築城者 麻生氏		時代 戦国期
遺構		文獻 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝説所在地
備考 岡城と同じか。		
龍王山城	遠賀郡岡垣町吉木	筑前-024
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 麻生氏		時代 戦国期
遺構		文獻 筑前国続風土記
備考		
城山城	遠賀郡岡垣町大字上畠	筑前-025
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 香月秀則 他		時代 戦国期
遺構		文獻 筑前国続風土記
備考 天正15年 小早川氏の所領。 390164 (遺跡地名表番号)		
雨乞城	遠賀郡岡垣町大字手野	筑前-026
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国期
遺構		文獻 筑前国続風土記
備考 390074 (遺跡地名表番号)		
海蒙寺城	遠賀郡岡垣町海蔵寺	筑前-027
立地	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国期
遺構		文獻 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝説所在地
備考		



Fig. 30 山鹿城跡要図（「北九州の城」より）



Fig. 31 岡城跡要図（「北九州の城」より）

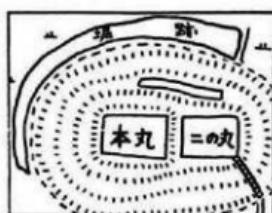
Fig. 32 猫城跡要図
（「北九州の城」より）

Fig. 33 猫城跡遺景

猫城	中間市上底井野字道上	別称 月城	筑前-028
立地	丘陵上	規模	形式 平山城
築城者	永富四郎左衛門	時代 戦国期	
遺構	土塁・郭跡・濠	文獻 筑前国続風土記・北九州の城	
備考	麻生氏の出城・天正年間は京極の家臣吉田倫行が居城す。	160018 (遺跡地名表番号)	
雲取山城	直方市上頓野		筑前-029
立地	山頂	規模	形式 山城
築城者	麻生鑑益	時代 戦国期	
遺構		文獻 筑前国続風土記	
備考	水様の頃麻生氏在城。 1728 (遺跡地名表番号 S. 40版)		
感田城	直方市感田字浦谷		筑前-030
立地	丘陵上	規模	形式
築城者	衣笠氏	時代 戦国期	
遺構	空堀	文獻 直方市制記念誌 (S. 7)	
備考			
鷹取山城	直方市内ヶ磯		筑前-031
立地	山頂 (631m)	規模	形式 山城
築城者	永井因幡守宗久	時代 戦国	
遺構	石垣・土塁	文獻 筑前国続風土記・北九州の城	
備考	天正年間築城。一国一城制で廢城。		
仙城城	直方市下境		筑前-032
立地		規模	形式
築城者		時代	
遺構		文獻	面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝説所在地
備考			
音丸城	鞍手郡鞍手町新北		筑前-033
立地	丘陵上	規模	形式 山城
築城者	大内氏	時代 戦国期	
遺構	空堀・土塁	文獻 鞍手町誌、九州縦貫道自動車道関係埋蔵文化財調査報告「-XXIII-」	
備考	昭和51年発掘調査。剣岳城出城。		
腰山城	鞍手郡鞍手町新延字乙ヶ谷	別称 新町城・城ノ腰城	筑前-034
立地	尾根上	規模	形式 山城
築城者	野中勘解由	時代 戦国期	
遺構		文獻 筑前国続風土記附録・鞍手町誌	
備考	野中勘解由は大友の家臣。		



Fig. 34 音九城跡要図

剣岳城 軍手郡鞍手町大字中山 別称 尾山城 筑前-035

立地 山頂 (125m) 規模 形式 山城

築城者 桐野土佐 時代 応永年中 (1467~1468)

遺構 郭・石垣・空堀 文獻 筑前国続風土記・鞍手町誌

備考 龍ヶ岳城の端城・文明年間は宗像氏の城・天正年間の城主は跡部安芸 (秋月氏の家臣)

古野城 軍手郡鞍手町春日 别称 春日城 筑前-036

立地 丘陵上 規模 形式 平城

築城者 宗像氏 時代 戦国期

遺構 文獻 鞍手町誌

備考 宗像氏の出城。

笠木山城 軍手郡宮田町宮田 筑前-037

立地 山頂 (425m) 規模 25×9 (間) 形式 山城

築城者 宗像氏 時代 戦国期

遺構 石垣・空堀 文獻 筑前国続風土記・宮田町誌

備考 宗像氏の城・秋月氏の出城。908 (遺跡地名表番号 S.40版)



Fig. 35 剣岳城 遠景

宮田城 鞍手郡宮田町宮田

筑前-038

立地 丘陵上	規模	形式 山城
築城者 瓜生兵庫		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		

本城山城 鞍手郡宮田町大字龍徳字本城山

筑前-039

立地 山地	規模	形式 山城
築城者 大内氏		時代 戦国期
遺構		文献 宮田町誌 (S. 53)
備考		

祇園城 鞍手郡宮田町龍徳

筑前-040

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 大内氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 大内氏の家臣、杉太郎兵衛 杉太郎右衛門。909 (遺跡地名表番号 S. 40版)		

稻付城 鞍手郡宮田町龍徳 別称 稲筑城

筑前-041

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 大内氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 大内氏の家臣石見主計ノ助。910 (遺跡地名表番号 S. 40版)		

龍ヶ岳城 鞍手郡宮田町龍徳

筑前-042

立地 山頂	規模 7×17 (面)	形式 山城
築城者 大内氏		時代 戦国期
遺構 空堀・掘り切り		文献 筑前国続風土記・宮田町誌 (S. 53)
備考 大内氏の家臣、杉連並・秋月從、杉樺頭連並十郎		

上有木城 鞍手郡宮田町上有木字井掘

筑前-043

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 石川国事介		時代
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		

下有木城 鞍手郡宮田町下有木

筑前-044

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 有吉五郎右衛門		時代 戦国期
遺構 挖切		文献 鞍手郡誌・宮田町誌 (S. 53)
備考		

坂元城	鞍手郡宮田町大字上有木字坂元	筑前—045
立地	尾根上	規 模
築城者	宗像氏	時 代 戦国期
遺構		文 獻 九州総貿自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 「-XX-」
備考		
古野城	鞍手郡宮田町古野	筑前—046
立地	山頂部	規 模
築城者	古野神九郎	時 代 戰国期
遺構		文 獻 鞍手郡誌・宮田町誌 (S.53)
備考	古野神九郎は、天文11年の戦いの時の城代。	
長井籠城	鞍手郡宮田町長井籠	筑前—047
立地	尾根上	規 模
築城者	榎本石見守	時 代 戰国期
遺構		文 獻 鞍手郡誌
備考		
塔ノ峯城	鞍手郡宮田町熊岳	筑前—048
立地	尾根上 (120m)	規 模
築城者	大内氏	時 代 戰国期
遺構	空堀	文 獻 九州総貿自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 「-XXI-」・宮田町誌 (S.53)
備考	杉氏。	
高取城	鞍手郡宮田町鶴田	筑前—049
立地	尾根上	規 模
築城者	吉田三九郎	時 代 戰国期
遺構		文 獻 鞍手郡誌
備考		
四郎丸城	鞍手郡宮田町四郎丸	筑前—050
立地	尾根上	規 模
築城者		時 代 戰国期
遺構		文 獻 九州総貿自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 「-XX-」
備考		
山崎城	鞍手郡小竹町新崎字城尾	筑前—051
立地		規 模
築城者	井上舜正	時 代 戰国期
遺構		文 獻 筑前国続風土記
備考		

権現山城	鞍手郡小竹町御徳字吉野	別称 吉野城	筑前—052
立地	規模	形式	
築城者 麻生氏		時代 戦国期	
遺構		文献 筑前国続風土記	
備考 麻生氏の出城。			
勝野城	鞍手郡小竹町勝野		筑前—053
立地	規模	形式	
築城者		時代 戦国期	
遺構		文献 鞍手郡誌	
備考			
山下城	鞍手郡若宮町山口		筑前—054
立地	規模	形式	
築城者 奥主勝正		時代 戦国期	
遺構		文献 鞍手郡郷土史	
備考			
茶臼山城	鞍手郡若宮町山口字小原		筑前—055
立地 山頂	規模	形式 山城	
築城者 森德中守		時代 戦国期	
遺構 土塁・空堀		文献 鞍手郡誌、九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書「XVI-」	
備考			
片山城	鞍手郡若宮町山口		筑前—056
立地	規模	形式	
築城者		時代 戦国期	
遺構		文献 鞍手郡誌	
備考			
黒島城	鞍手郡若宮町山口		筑前—057
立地	規模	形式	
築城者		時代 戦国期	
遺構		文献 鞍手郡誌	
備考			
宮山城	鞍手郡若宮町山口		筑前—058
立地	規模	形式	
築城者		時代 戦国期	
遺構		文献 鞍手郡誌	
備考			

岡田城	鞍手郡若宮町山口	筑前-059
立地	規模	形式
築城者 占部十郎		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
都市原城	鞍手郡若宮町沼口	筑前-060
立地 尾根上	規模	形式
築城者 山城安武七郎左衛門		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
沼口堀谷城	鞍手郡若宮町沼口	筑前-061
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 本田備中守		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
草場城	鞍手郡若宮町乙財字草場	筑前-062
立地 山頂(130m)	規模 12×37(間)	形式 山城
築城者 大内氏		時代 戦国期
遺構 空堀・郭		文献 筑前国続風土記・大宰督内志
備考 大内後、秋月氏につく、松井越後守、大内氏の出城。		
篠城	鞍手郡若宮町乙野 別称 篠崎城	筑前-063
立地 尾根上300m	規模	形式 山城
築城者 毛利左右衛門		時代 戦国期(天文11年)
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		
宮永城	鞍手郡若宮町宮永 别称 鹿城・篠木城	筑前-064
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 大内氏の家臣吉田本之助、吉田掃部介、阿部宗像氏の居城。		
金丸城	鞍手郡若宮町金丸	筑前-065
立地 丘陵上	規模	形式 山城
築城者 斎藤河内守		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		

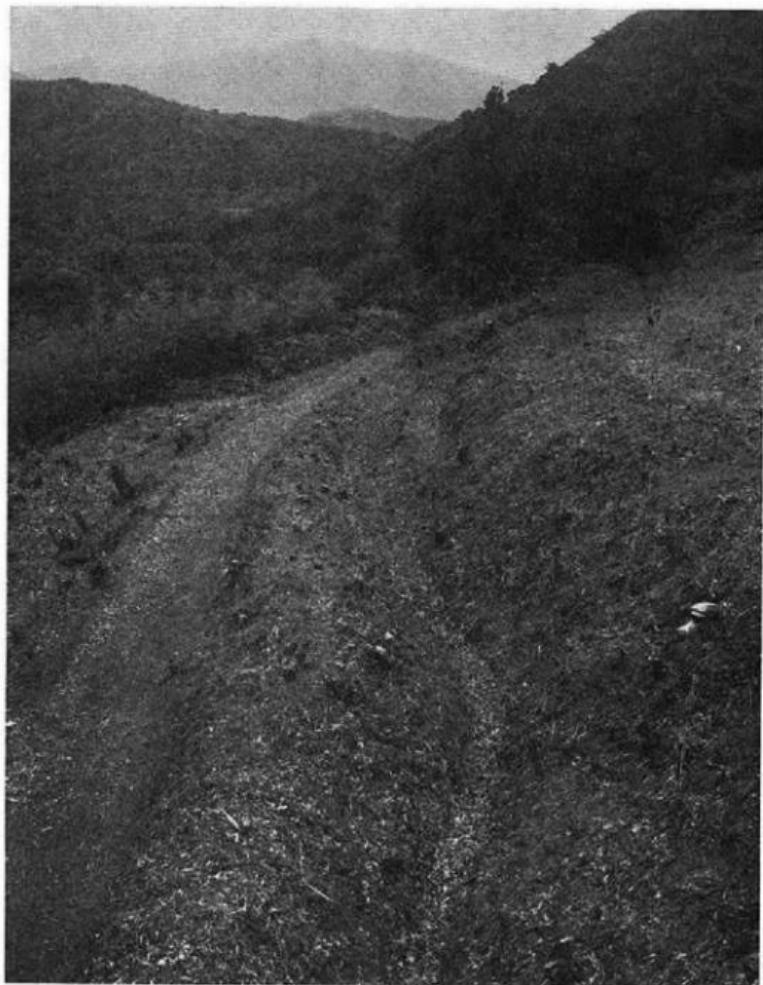


Fig. 36 茶臼山城跡土塁縦近景

清水城	鞍手郡若宮町大字清水	筑前-066
立地	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 九州総貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 「-XX-」
備考		
籠ヶ城	鞍手郡若宮町大字犬鳴山	筑前-067
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 黒津見越後守		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		
明專寺城	鞍手郡若宮町大字野中明專寺	筑前-068
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 黒田氏		時代 戦国期
遺構		文献
備考 大音氏の居城。		
鬱陵山城	鞍手郡若宮町大金生字鬱陵山	筑前-069
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 宮田町誌
備考 天文一天正の頃大友氏の攻撃受く。		
六郎丸城	鞍手郡若宮町大字六郎丸	筑前-070
立地	規模	形式
築城者 石川代城		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
竹原竹垣城	鞍手郡若宮町大字竹原	筑前-071
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 齋藤飛弾守		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
友池城	鞍手郡若宮町大字原田字友池	筑前-072
立地 丘陵上	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 九州総貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 「-XX-」
備考		

稻光城	鞍手郡若宮町大字稻光	筑前—073
立地	丘陵上	規模
築城者		時代 戦国期
遺構		文献
備考		
天の坊城	鞍手郡若宮町大字天の坊	筑前—074
立地	山頂	規模
築城者		時代 戰国期
遺構		文献 九州総貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 「XX」
備考		
黒丸城	鞍手郡若宮町大字黒丸	筑前—075
立地	尾根上	規模
築城者	太宰少弐氏	時代 南北朝
遺構		文献 筑前国続風土記
備考	少弐氏の城跡、少弐氏の家臣、安永釋太郎。	
尾園本城	鞍手郡若宮町大字尾園	筑前—076
立地	尾根上	規模
築城者	尼間加賀守	時代 戰国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
金生城	鞍手郡若宮町大字金生	別称 旗山城 筑前—077
立地		規模
築城者	入田勝全	時代 戰国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考	黒瀬氏	
吉川下城	鞍手郡若宮町大字乙藤	筑前—078
立地	尾根上	規模
築城者	吉藤四郎	時代 戰国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
浦山城	鞍手郡若宮町大字平	筑前—079
立地	丘陵上	規模
築城者		時代 戰国期
遺構		文献 鞍手郡郷土史
備考		

鷹田安河内城	鞍手郡若宮町大字芳賀	筑前-080
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 鶴崎五郎		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
山下中尾城	鞍手郡若宮町	筑前-081
立地	規模	形式 山城
築城者 金崎大八郎		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
高丸城	鞍手郡若宮町	筑前-082
立地	規模	形式 山城
築城者 吉原源九郎		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
寺山城	鞍手郡若宮町	筑前-083
立地	規模	形式 山城
築城者 岛坊左京進		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
八木山城	鞍手郡若宮町大字八木山	筑前-084
立地	規模	形式 山城
築城者 立花氏		時代 戦国期
遺構		文献 探訪日本の城・筑前国続風土記
備考 天正9年、秋月氏により落城。		
吉野城	鞍手郡	筑前-085
立地	規模	形式
築城者 竹肥後守		時代 戦国期
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		
畠畠原城	鞍手郡	筑前-086
立地	規模	形式
築城者 嵐莊三郎		時代
遺構		文献 鞍手郡誌
備考		

小異竹城	饭塚市幸袋町目尾	筑前-087
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 嘉徳郡志
備考		
大日寺城	飯塚市大日寺	筑前-088
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 德徳郡志
備考		
木の実山城	飯塚市幸袋町許斐山	別称 許斐山城 筑前-089
立地	規模	形式
築城者 秋月氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 秋月氏の城。		
白旗山城	飯塚市二瀬町白旗山	筑前-090
立地	規模 40×40(間)	形式 山城
築城者		時代 戦国期
遺構 本丸		文献 嘉徳郡志
備考 笠木山城の姉城。		
伊川城	飯塚市二瀬町伊川	筑前-091
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 嘉徳郡志
備考		
タマズ 鶴田城	飯塚市鶴田	筑前-092
立地	規模	形式 山城
築城者 古賀右京		時代 戦国期
遺構		文献 嘉徳郡志・日本城郭全集 14巻
備考		
カツラヤマ 葛山古城	飯塚市庄司町	筑前-093
立地	規模	形式 山城
築城者 秋月氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 秋月氏の出城。		

立岩城	飯塚市立岩	筑前-094
立地	規模	形式
築城者	宇佐大宮司立岩別府	時代 戦国期
遺構		文献 嘉徳郡志
備考		
潤野城	飯塚市潤野	筑前-095
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 嘉徳郡志
備考		
川津城	飯塚市	筑前-096
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 嘉徳郡志
備考		
萱城	嘉徳郡須田町鹿毛馬	筑前-097
立地	規模	形式
築城者	小笠原氏	時代 戦国
遺構		文献 嘉徳郡志
備考		
城山城	嘉徳郡穂波町久保白	筑前-098
立地	規模	形式
築城者	岡松氏	時代 戦国期
遺構		文献 筑前國続風土記
備考	秋月氏の堀城。	
茶臼山城	嘉徳郡桂川町寺命	筑前-099
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者	多田満仲	時代 平安末～戦国
遺構		文献 嘉徳郡志
備考		
城尾城	嘉徳郡桂川町土師	筑前-100
立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文献 嘉徳郡志
備考		

赤坂城	嘉徳郡庄内町赤坂	筑前-101
立地	規模	形式
築城者	時代	
遺構	文献	嘉徳郡志
備考		
城腰城	嘉徳郡庄内町有安	筑前-102
立地	規模	形式
築城者	時代	
遺構	文献	嘉徳郡志
備考		
元吉城	嘉徳郡庄内町元吉	筑前-103
立地	規模	形式
築城者	時代	
遺構	文献	嘉徳郡志
備考		
内野城	嘉徳郡筑徳町内野 別称 桑木城	筑前-104
立地	規模	形式
築城者	時代	
遺構	文献	筑前国続風土記
備考		
高石山城	嘉徳郡筑徳町内野	筑前-105
立地	規模	形式
築城者 秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文献	嘉徳郡志
備考 秋月氏の城域。		
向山城	嘉徳郡筑徳町馬敷	筑前-106
立地	規模 26×7 (間)	形式
築城者	時代	
遺構	文献	嘉徳郡志
備考		
米ノ山城	嘉徳郡筑徳町山口竹ノ尾 别称 牛頸城	筑前-107
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 高橋組運	時代 戦国期	
遺構	文献	嘉徳郡志
備考		

城が尾城	嘉穂郡筑穂町城が尾	筑前-108
立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文獻 嘉穂郡志
備考		
藤ノ木城	嘉穂郡筑穂町藤ノ木	筑前-109
立地	規模	形式
築城者 秋月氏		時代 戦国期
遺構		文獻 嘉穂郡志
備考 秋月氏の婚城。		
小佐城	臺穂郡筑穂町北古賀	筑前-110
立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文獻 筑前國続風土記
備考		
高の山城	臺穂郡筑穂町高田	筑前-111
立地	規模	形式
築城者 秋月氏		時代 戰国期
遺構		文獻 筑前國続風土記
備考 秋月氏の婚城。		
宮山城	臺穂郡筑穂町津原	筑前-112
立地	規模	形式
築城者 関松八郎左衛門		時代
遺構		文獻 筑前國続風土記
備考 高橋氏の婚城。		
懸尾城	臺穂郡筑穂町内住	筑前-113
立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文獻 筑前國続風土記
備考		
丸尾城	臺穂郡筑穂町大分	筑前-114
立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文獻 嘉穂郡志
備考		

一の谷城 嘉穂郡筑穂町平塚

筑前—115

立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文献 嘉穂郡志
備考		

小岳城 嘉穂郡碓井町上臼井

筑前—116

立地	規模	形式
築城者 高階盛綱		時代 戦国期
遺構		文献 嘉穂郡志
備考		

日野山城 嘉穂郡碓井町上臼井

筑前—117

立地	規模	形式
築城者 日野左近		時代 戦国期末
遺構		文献 嘉穂郡志
備考	日野左近は、小早川隆景の家臣。	

長谷山城 嘉穂郡碓井町平山

筑前—118

立地	規模	形式 山城
築城者 秋月氏		時代 戦国期
遺構		文献 嘉穂郡志
備考	秋月種実の城域。	

茶臼山城 嘉穂郡嘉穂町阿恵

筑前—119

立地	規模	形式 山城
築城者 秋月氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考	秋月氏の城域。	

朝山城 嘉穂郡嘉穂町阿恵 別称 修理殿城

筑前—120

立地	規模	形式 山城
築城者 秋月氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考	秋月氏の城域。	

花尾城 嘉穂郡嘉穂町桑野

筑前—121

立地	規模	形式 山城
築城者 毛利三七兵衛		時代 戦国期
遺構		文献 嘉穂郡志
備考	周見城の支城。	

片辺城	嘉穂郡嘉穂町椎木	筑前-122
立地	山頂	規模
築城者	毛利氏 (応仁年間 (萬下信濃守))	時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考	毛利勘解由	
鬼杉城	嘉穂郡嘉穂町大野	筑前-123
立地	山頂	規模
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		
益富城	嘉穂郡嘉穂町大隈	別称 大隈城 筑前-124
立地	山頂	規模 48×9(間)
築城者	大内盛見	時代 永平年間～元和元年(施城) 戦国
遺構	石垣・櫓手門	文献 筑前国続風土記
備考	長政入国後、後藤又兵衛を置く。	
馬見城	嘉穂郡嘉穂町馬見	筑前-125
立地		規模
築城者	大友宗麟	時代 戦国期(永禄年間)
遺構		文献 筑前国続風土記
備考	毛利氏の出城。	
ワツヅサニヨ 猪追城	嘉穂郡嘉穂町小野谷	筑前-126
立地		規模
築城者	秋月氏	時代 戦国期
遺構		文献 嘉穂郡志
備考	秋月經実の城。	
遠見が尾城	嘉穂郡嘉穂町小野谷	筑前-127
立地		規模
築城者	秋月氏	時代 戦国期
遺構		文献 嘉穂郡志
備考	秋月經実の城。	
山野城	嘉穂郡稻佐町山野	筑前-128
立地		規模
築城者	宇佐大宮司官成氏	時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記・日本城郭全集14巻
備考	到津氏の支城。	

たい王の城 山田市上山田 別称 大王城

筑前-129

立地	規 模	形 式
築城者 小早川秀秋		時代 戦国期末
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 小早川の家臣日野龍右衛門。		

筒見岸殿城 山田市下山田

筑前-130

立地	規 模	形 式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		

岸殿城 山田市下山田

筑前-131

立地	規 模	形 式
築城者		時代 嘉穂郡志・筑前国続風土記
遺構		
備考		

片脇城 宗像郡玄海町田島字本村

筑前-132

立地	規 模	形 式
築城者 宗像大宮司清氏		時代 筑前国続風土記
遺構		
備考 宗像氏の居城。320214 (道跡地名表番号)		

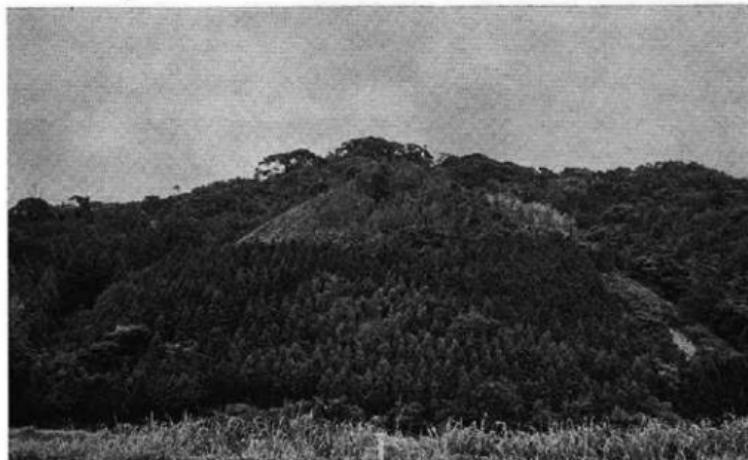


Fig. 37 片脇城跡遺景

吉田城	宗像郡玄海町田島	筑前-133
立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記・宗像追考
備考 大宮司37代氏仲居城。774 (遺跡地名表番号S. 40版)		
勝島城	宗像郡玄海町神湊	筑前-134
立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 宗像大宮司の端城。		
草崎城	宗像郡玄海町大字牛田尻 別称 四塙城	筑前-135
立地	規模 9×23(間)	形式
築城者 占部甲斐		時代 戦国期 (永禄3年)
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 宗像大宮司氏直の端城。 320198 (遺跡地名表番号)		
大障子城	宗像郡玄海町多礼 别称 津瀬城・多礼城	筑前-136
立地	規模	形式 山城
築城者 宗像大宮司氏貞		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		



Fig. 38 草崎城跡遺景

地島城 宗像郡玄海町地島

筑前—137

立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記拾遺付録・福岡県地理全誌・宗像郡誌
備考		

徳重城 宗像郡宗像町徳重 別称 織の城・名残の城

筑前—138

立地	規模	形式
築城者 大宮司黒川刑部隆尚		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 330797 (遺跡地名表番号)		

田久城 宗像郡宗像町田久

筑前—139

立地	規模	形式
築城者 万松加賀守		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記附錄拾遺・福岡県地理全誌・宗像郡誌
備考 万松加賀守は宗像氏の家臣。		

茶臼山城 宗像郡宗像町三郎丸

筑前—140

立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝跡碑伝説所
備考		在地

今井城 宗像郡宗像町三郎丸

筑前—141

立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記拾遺・宗像郡誌・面白い種々な見
備考		方の福岡県史史蹟名勝跡碑伝説所在地

須恵城 宗像郡宗像町須恵

筑前—142

立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記拾遺・宗像郡誌・面白い種々な見
備考		方の福岡県史史蹟名勝跡碑伝説所在地

平等寺城 宗像郡宗像町平等寺 別称 草場の城

筑前—143

立地	規模	形式 山城
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		



Fig. 39 大草子城跡遠景



Fig. 40 舊重城跡遠景

白山城 宗像郡宗像町山田

筑前-144

立地 規模

形式 山城

築城者 宗像大宮司氏国

時代 戦国期

遺構 土塁

文献 筑前国続風土記・北九州の城

備考

許斐城 宗像郡宗像町大字吉原

筑前-145

立地 規模

形式 山城

築城者 宗像大宮司氏平

時代 戦国期(大治～天正)

遺構 土塁・馬堀跡・用水池跡

文献 筑前国続風土記・北九州の城

備考 宗像大宮司家人許斐左馬太夫。

赤間山城 宗像郡宗像町赤間

筑前-146

立地 山頂 規模

形式 山城

築城者 宗像大宮司氏俊

時代 戦国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 氏直の時再興、城山

朝城 宗像郡宗像町朝町

筑前-147

立地 規模

形式 山城

築城者 佐々目孫太郎入道禪惠

時代 戦国期

遺構

文献 筑前国続風土記拾遺・宗像郡志

備考



Fig. 41 白山城跡遠景



Fig. 42 赤岡山城跡遠景



Fig. 43 宮地嶽城跡遠景

石丸城 宗像郡宗像町石丸 別称 城の腰城 筑前-148

立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		

葛ヶ嶽城 宗像郡宗像町 筑前-149

立地	規模	形式
築城者 宗像氏		時代 戦国期
遺構		文献 老い種々な見方の福岡県史史蹟名勝旧碑伝説所
備考		在地

大島城 宗像郡大島村大島 筑前-150

立地	規模	形式
築城者 宗像大宮司氏直		時代 戦国期(天正年間)
遺構 石垣		文献 筑前国続風土記拾遺附録
備考 360004 (道路地名表番号)		

宮地嶽城 宗像郡津屋崎町宮司 筑前-151

立地	規模	形式 山城
築城者 宗像大宮司氏貞		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 3501783 (道路地名表番号)		



Fig. 44 宝林城跡遠景

勝浦城	宗像郡津屋崎町勝浦字勝浦嶽	筑前-152
立地	規模	形式 山城
築城者 宗像大宮司氏国	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 350197 (遺跡地名表番号)		
鶴ヶ嶽城	宗像郡福間町大字本木字祥雲寺	筑前-153
立地	規模	形式 山城
築城者 丹治修理亮率時	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 340080 (遺跡地名表番号)		
宝林城	宗像郡福間町大字本木字万歳丸	筑前-154
立地	規模	形式
築城者 赤見将監	時代 戦国期	
遺構	文献 分布地図	
備考 340068 (遺跡地名表番号)		
蝶絆羽子城	宗像郡福間町本木字大浦	筑前-155
立地	規模	形式
築城者 許斐兵部少輔	時代 戦国期 (永禄年間)	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 宗像大宮司の城。340066 (遺跡地名表番号)		
城の浦城	宗像郡福間町本木字城ノ浦	筑前-156
立地	規模	形式
築城者 宗像氏	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 340070 (遺跡地名表番号)		
飯盛山城	宗像郡福間町大字内殿字目ノ原	筑前-157
立地 山頂	規模 16面×8周	形式 山城
築城者 宗像氏	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 宗像大宮司の居城・許斐城の城。340077 (遺跡地名表番号)		
高宮城	宗像郡福間町大字駐町字高宮	筑前-158
立地	規模	形式 山城
築城者 宗像大宮司氏平	時代 戦国期 (永禄年間)	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 宗像氏の出城・許斐城の出城。340064 (遺跡地名表番号)		



Fig. 45 飯森城跡遠景

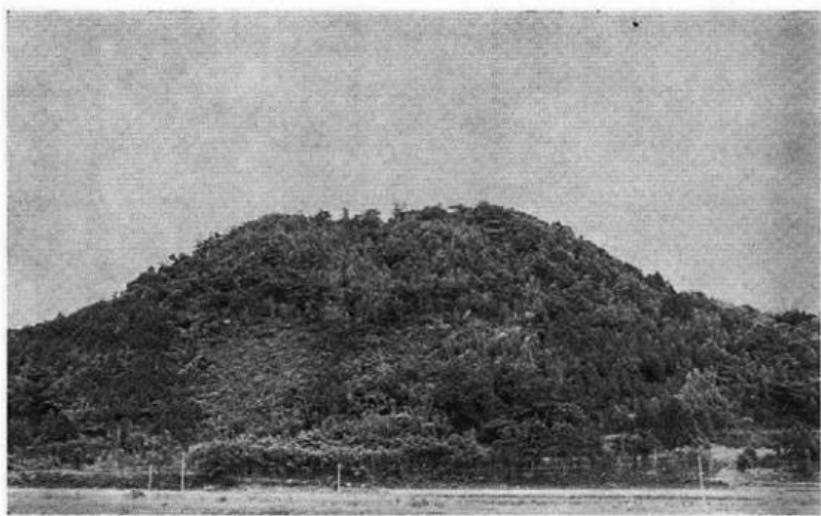


Fig. 46 高宮城跡遠景

冠山城 宗像郡福間町大字冠字冠

筑前-159

立地	規模	形式
築城者	宗像大宮司氏貞	時代 戦国期(天文年中)
遺構		文獻 築前国続風土記
備考	城主は、河津丹後守弘業。340014(遺跡地名表番号)	

侍部殿谷城 宗像郡福間町大字八並字許斐山 別称 吉原の里城

筑前-160

立地	山頂	規模	形式
築城者	占部氏	時代	戦国期
遺構		文獻	宗像郡志
備考	宗像氏の出城。340056(遺跡地名表番号)		

上西郷城 宗像郡福間町上西郷

筑前-161

立地	規模	形式
築城者	大内氏	時代 戦国期
遺構		文獻 築前国続風土記拾遺・宗像郡志
備考		

香零城 宗像郡福間町

筑前-162

立地	規模	形式
築城者	井原氏	時代 戦国期
遺構		文獻 面白い種々な見方の福岡県史歴名勝口碑伝説所 在地
備考		

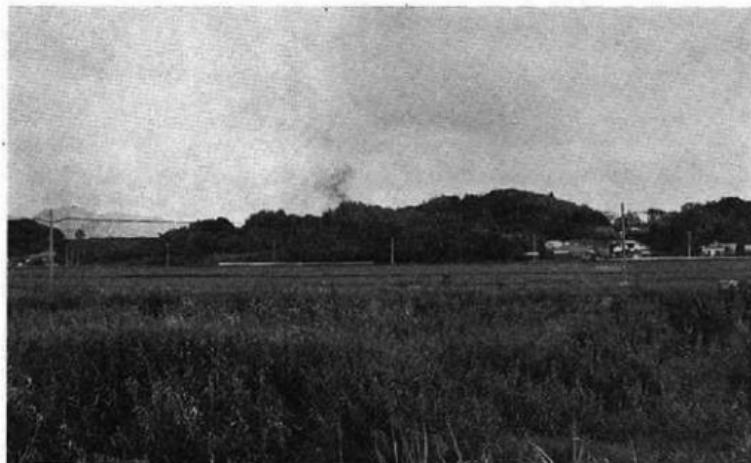


Fig. 47 亀山城跡遠景

龜山城	宗像郡福間町四角字切寄	筑前一163
立地	規模	形式 平城
築城者 河津隆業	時代 戦国期 大永7年(1527)	
遺構 土塁	文献 宗像都誌・福間町史・面白い種々な見方の福間県 史史蹟名勝古跡伝説所在地	
備考		
このもの 萬野白銀城	柏原郡古賀町萬野	筑前一164
立地	規模	形式 山城
築城者 丹治式部少輔半延	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 萬野氏と称す。		
青柳新城	柏原郡古賀町青柳町小竹	筑前一165
立地	規模	形式 山城
築城者 立花氏	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考		
四方城	柏原郡古賀町青柳町	筑前一166
立地	規模	形式
築城者 大友氏	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 立花氏の出城		
立花山城	柏原郡新宮町立花	筑前一167
立地 立花山頂	規模	形式 山城
築城者 大友貞載	時代 戦国期	
遺構 土塁・石壁・本丸他	文献 筑前国続風土記	
備考 黒田入圍後廢る。345(遺跡地名表番号)		
下山田城	柏原郡新宮町	筑前一168
立地	規模	形式
築城者 大友氏	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考		
上山田城	柏原郡新宮町	筑前一169
立地	規模	形式
築城者 大友氏	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考		



Fig. 48 立花山遠景



Fig. 49 高鳥山遠景

飯盛山城	柏原郡篠栗町金出	筑前-170
立地	規模	形式 山城
築城者 大友氏	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考		
丸山城	柏原郡柏原町大隈	筑前-171
立地	規模	形式
築城者 杉並	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 杉氏は大内氏の家臣		
飛尾城	柏原郡須恵町佐谷	筑前-172
立地	規模	形式
築城者 杉氏	時代 戦国期	
遺構	文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古碑伝説所 在地	
備考		
高島居城	柏原郡須恵町 別称 岳城	筑前-173
立地	規模	形式
築城者 杉森後守実行	時代 戦国期(天正14年)	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 大内氏家臣		
頭巾山城	柏原郡宇美町大字宇美	筑前-174
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 高橋鉾種	時代 戦国期	
遺構	文献 宇美町誌	
備考		
草葉城	柏原郡柏原町大隈	筑前-175
立地	規模	形式
築城者 杉梅頭連並	時代 戦国期	
遺構	文献 筑前国続風土記	
備考 杉梅頭連並の出城		
名島城	福岡市東区名島	筑前-176
立地 独立丘陵	規模	形式 平山城
築城者 立花沼馬守謙載	時代 戦国期	
遺構 石垣・土塁・大手門等	文献 筑前国続風土記	
備考 立花氏以後、小早川氏によって大改築。		

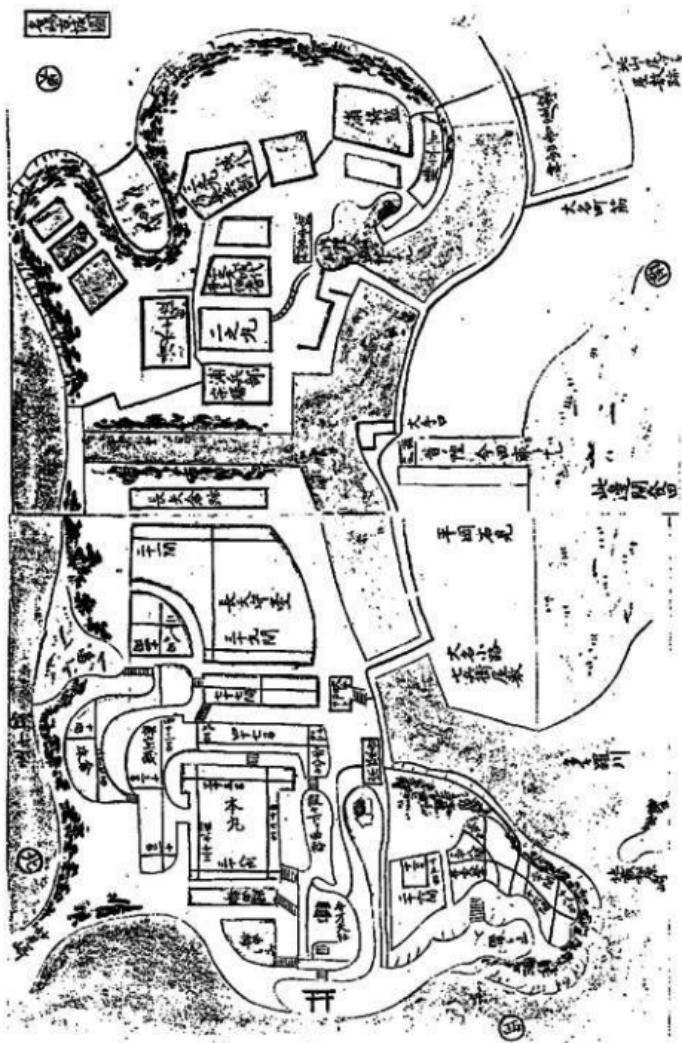


Fig. 50 名島城古図（「筑前国続風土記」より）

御飯の山城 福岡市東区香椎

筑前-177

立地	山頂	規模	形式
築城者	一万田弔正	時代	戦国期
遺構		文献	筑前国続風土記
備考	立花氏の端城（大友氏の出城）		

三野城 福岡市博多区美野島

筑前-178

立地	規 模	形 式
築城者		時代
遺構		文献
備考		面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝説所 在地

稻居塙城 福岡市博多区月隈

筑前-179

立地	規 模	形 式
築城者	安河内筑前守	時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考	立花の端城	

福岡城 福岡市中央区 別称 舞鶴城

筑前-180

立地	規 模	形 式
築城者	黒田長政	時代 延長6年
遺構	石垣・天主台・櫓・濠・大手門	文献
備考	国指定史跡	



Fig. 51 福岡城俯瞰航空写真

經浜城 福岡市西区經浜字愛宕山

筑前—181

立地 山頂

規模

形式

築城者

時代 南北朝(?)

遺構

文献

備考 鎮西探題の居城

九州探題城 福岡市西区經浜町

筑前—182

立地 山頂

規模

形式

築城者 北条茶時

時代 錦糞期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考

笠城 福岡市西区今津

筑前—183

立地

規模

形式

築城者 犀氏

時代 駿国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考

柑子嶺城 福岡市西区今津町柑子岳

筑前—184

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者 小金丸民部大輔

時代 駿国期

遺構

文献 筑前国続風土記・志摩町史

備考 大友宗麟の居城

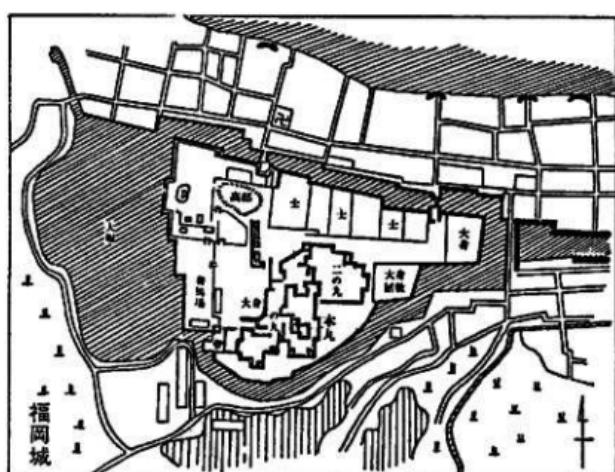


Fig. 52 福岡城 繩張図

浦の城	福岡市西区能古町北浦	筑前—185
立地	規 模	形 式
築城者		時 代 戦国期
遺 構		文 献 文獻
備 考		
都地域	福岡市西区都地	筑前—186
立地	規 模	形 式
築城者	細川氏	時 代 戰国期
遺 構		文 献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝説所在地
備 考		
飯盛城	福岡市西区飯盛	筑前—187
立地	規 模	形 式 山城
築城者	松浦党	時 代 戰国期（康安元年）
遺 構		文 献 筑前国続風土記
備 考	原田了栄の端城	
茶臼城	福岡市西区早良町重留	筑前—188
立地	規 模	形 式
築城者		時 代
遺 構		文 献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝説所在地
備 考		
安泰平城	福岡市西区早良町荒平	別称 荒平城 筑前—189
立地	規 模	形 式 山城
築城者	小田部氏郎大輔徳通	時 代 戰国期（天文22年～天正7年）
遺 構		文 献 筑前国続風土記
備 考		
本 城	福岡市西区早良町内野	筑前—190
立地	規 模	形 式
築城者	龍造寺氏	時 代 戰国期
遺 構		文 献 筑前国続風土記附錄 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝説所在地
備 考		
曲潤城	福岡市西区早良町曲潤	筑前—191
立 地	規 模	形 式
築城者		時 代 戰国期（天正年間）
遺 構		文 献 筑前国続風土記
備 考	舞士曲潤河内守氏助居城	

三瀬城	福岡市西区早良町三瀬峠	筑前—192
立 地	規 模	形 式
築城者		時 代 戦国期
遺 様		文 獻 面白い種々な見方の福岡県史跡名勝跡碑伝
備 考		説所在地
星山城	福岡市西区今宿青木	筑前—193
立 地	規 模	形 式
築城者		時 代
遺 様		文 獻 面白い種々な見方の福岡県史跡名勝跡碑伝
備 考		説所在地
水崎山城	福岡市西区元岡	筑前—194
立 地	規 模	形 式
築城者		時 代
遺 様		文 獻 面白い種々な見方の福岡県史跡名勝跡碑伝
備 考		説所在地
草場城	福岡市西区草薙	筑前—195
立 地	規 模	形 式
築城者		時 代
遺 様		文 獻 面白い種々な見方の福岡県史跡名勝跡碑伝
備 考		説所在地・志摩町史
臼杵城	福岡市西区今津	筑前—196
立 地	規 模	形 式
築城者 白杵重宗		時 代 戦国期
遺 様 筑前国続風土記		文 獻 大友の家臣臼杵氏の城
備 考		
古野城	福岡市南区向野東町矢台	別称 龜ノ尾城 筑前—197
立 地	規 模	形 式
築城者 的野主税入道		時 代 戦国期 (1587年頃)
遺 様		文 獻 筑前国続風土記
備 考 後日麻生民部少輔 大友旗下		
馬場城	糸島郡志摩町馬場	別称 志摩城 筑前—198
立 地	規 模	形 式
築城者 古庄能登		時 代 戦国期
遺 様		文 獻 筑前国続風土記
備 考 大友氏の出城		

立地	規模	形式
築城者		山城
遺構		時代 戦国期
備考		文 献 筑前国続風土記
加也山城 糸島郡志摩町加也山		筑前一199
立地	規模	形式
築城者		山城
遺構		時代 戦国期
備考		文 献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝説所在地
岩松城 糸島郡志摩町浦		筑前一200
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文 献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝説所在地
備考		
浦城 糸島郡志摩町浦		筑前一201
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文 献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝説所在地
備考		
新城山城 糸島郡志摩町芥屋新町		筑前一202
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文 献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝説所在地
備考		
西田城 糸島郡志摩町井田原		筑前一203
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文 献 面白い種々な見方の福岡県史史跡名勝口碑伝説所在地
備考		
親山城 糸島郡志摩町親山		筑前一204
立地	規模	形式 山城
築城者		時代 戦国期
遺構		文 献 探訪日本の城・志摩町史
備考		柑子岳城と同じく築かれる。
篠原城 糸島郡前原町篠原		筑前一205
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文 献 筑前国続風土記
備考		

立地	規模	形式
築城者	時代	備考
遺構	文獻	
備考		
小倉城 糸島郡前原町森原		筑前—206
立地	規模	形式
築城者	時代	備考
遺構	文獻	
備考		
高祖城 糸島郡前原町高祖		筑前—207
立地	規模	形式 山城
築城者	時代	備考
遺構	文獻	
備考		
加布里城 糸島郡前原町加布里		筑前—208
立地	規模	形式
築城者	時代	備考
遺構	文獻	
備考		
有田城 糸島郡前原町有田		筑前—209
立地	規模	形式
築城者	時代	備考
遺構	文獻	
備考		
泊城 糸島郡前原町泊		筑前—210
立地	規模	形式
築城者	時代	備考
遺構	文獻	
備考		
旗振山城 糸島郡前原町飯原		筑前—211
立地	規模	形式
築城者	時代	備考
遺構	文獻	
備考		
城山城 糸島郡前原町板持		筑前—212
立地	規模	形式
築城者	時代	備考
遺構	文獻	
備考		

油比城	糸島郡前原町油比	筑前-213
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝説所在地
備考		
舞岳城	糸島郡前原町前原	筑前-214
立地	規模	形式
築城者 波多江氏		時代 戦国期
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝説所在地
備考		
姫島城	糸島郡二丈町姫島	筑前-215
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		
宝珠岳城	糸島郡二丈町長石	筑前-216
立地	規模	形式
築城者 西左近鎮兼		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記・志摩町史
備考 原田氏の滅亡後大友氏に属する。		
深江岳城	糸島郡二丈町深江二丈岳	筑前-217
立地	規模	形式 山城
築城者 草野中務大輔鏡永		時代 戦国期(天正15年滅亡)
遺構		文献 筑前国続風土記・志摩町史
備考 原田氏の出城		
吉井岳城	糸島郡二丈町福吉	筑前-218
立地	規模	形式
築城者 吉井左京亮路光		時代 戦国期元亀2年
遺構		文献 筑前国続風土記・志摩町史
備考		
渡呂城	糸島郡二丈町渡呂	筑前-219
立地	規模	形式
築城者 西氏		時代 戦国期
遺構		文献 志摩町史
備考		

天満城 春日市下白水			筑前-220
立地	規模	形式	
築城者 島鎮慶		時代 戦国期	
遺構		文献 筑前国統風土記	
備考			
不動城 大野城市牛頸			筑前-221
立地	規模	形式	
築城者 奈良原南部少輔		時代 戦国期	
遺構		文献 筑前国統風土記	
備考 秋月氏の家臣			
唐山城 大野城市乙金			筑前-222
立地	規模	形式 山城	
築城者 安河内備前		時代 戦国期	
遺構		文献 筑前国統風土記・宇美町誌	
備考 大友氏出城			
唐山城 大野城市乙金			筑前-223
立地	規模	形式	
築城者 神武修理亮		時代 戦国期	
遺構		文献 筑前国統風土記・宇美町誌	
備考 大友氏出城			
龍神山城 筑紫郡那珂川町安徳字城山田		別称 安徳城	筑前-224
立地	規模	形式	
築城者 平氏		時代 平安時代末	
遺構		文献 筑前国統風土記	
備考 平氏西国落の時			
一嶽城 筑紫郡那珂川町城			筑前-225
立地	規模	形式 山城	
築城者 筑紫上野介広門		時代 戦国期(1550年代)	
遺構		文献 筑前国統風土記	
備考			
城ノ原城 筑紫郡那珂川町上原原			筑前-226
立地	規模	形式	
築城者		時代 戦国期	
遺構		文献 筑前国統風土記	
備考			

老林城 筑紫郡那珂川町別所
きとなはやし

筑前-227

立地	規模	形式
築城者 麻生昌部少輔		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 龜ノ尾出城		

鷲ヶ嶺城 筑紫郡那珂川町南面里

筑前-228

立地	規模	形式
築城者 大鶴上總		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 大鶴上總は大友氏の家臣		

猫嶺城 筑紫郡那珂川町不入道

筑前-229

立地	規模	形式
築城者 山田兵部丞		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		

虎ヶ岳城 筑紫郡那珂川町綱取村

筑前-230

立地	規模	形式
築城者 麻生氏		時代 戦国期 (1579年頃)
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 麻生氏の出城		

龍門山城 筑紫郡太宰府町太宰府

筑前-231

立地	規模	形式	山城
築城者 高橋三河守鑑義		時代 戦国期	
遺構		文献 筑前国続風土記	
備考 大友氏の家臣			

内山城 筑紫郡太宰府町太宰府内山

筑前-232

立地	規模	形式
築城者 少弐氏		時代 南北朝 (1336年頃)
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 433445 (道跡地名表番号)		

宝満山城 筑紫郡太宰府町宝満山

筑前-233

立地	規模	形式
築城者 高橋三河守鑑義		時代 戦国期 (~天正14年)
遺構		文献 老舗い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝説所在地・探訪日本の城
備考 天正14年島津氏により落城		



Fig. 53 鹿神山城跡遠景

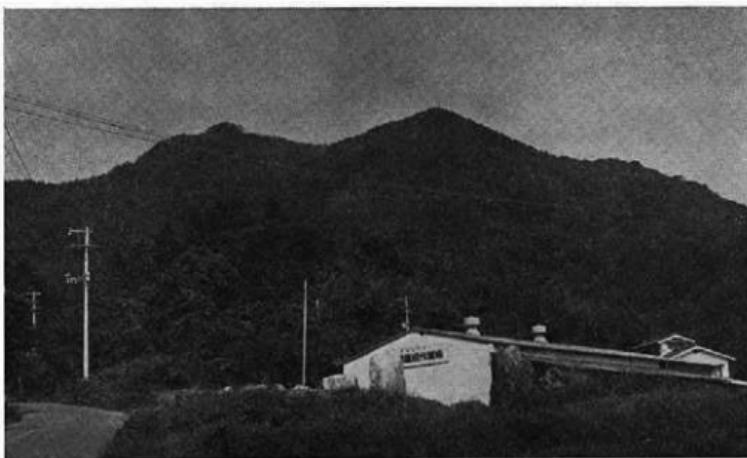


Fig. 54 鹿門山城跡遠景

岩屋城 筑紫郡太宰府町岩屋山

筑前-234

立地 山腹

規 模

形 式 平山城

築城者 高橋三河守盛種

時 代 戦国期(天正年間)

造 構

文 献 筑前国続風土記

備 考

高尾山城 筑紫郡太宰府町高雄山

筑前—235

立地	規模	形式
築城者 秋月氏		時代 戦国期（天正年間）
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 秋月氏出城		

浦ノ城 筑紫郡太宰府町太宰府字浦ノ城

筑前—236

立地	規模	形式
山腹		山城
築城者 少弐氏		時代 南北朝
遺構		文献 「浦ノ城」福岡県文化財調査報告書34
備考 昭和44年 免避難査		

米かみの城 筑紫野市袖須原 別称 米山城

筑前—237

立地	規模	形式
山頂		山城
築城者 高橋相連		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 高橋相連取城		

天利山城 筑紫野市天拝山

筑前—238

立地	規模	形式
机足櫓後		時代 戦国期
築城者		文献 筑前国続風土記
遺構		
備考 筑紫広門氏出城		

藍城城 筑紫野市阿志岐 别称 あまか城

筑前—239

立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		

柴田城 筑紫野市天山

筑前—240

立地	規模	形式
築城者 筑紫氏		山城
遺構		時代 戦国期
備考 筑紫氏塔城		文献 筑前国続風土記

博多見城 筑紫野市山口

筑前—241

立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		



Fig. 55 岩屋城跡遠景

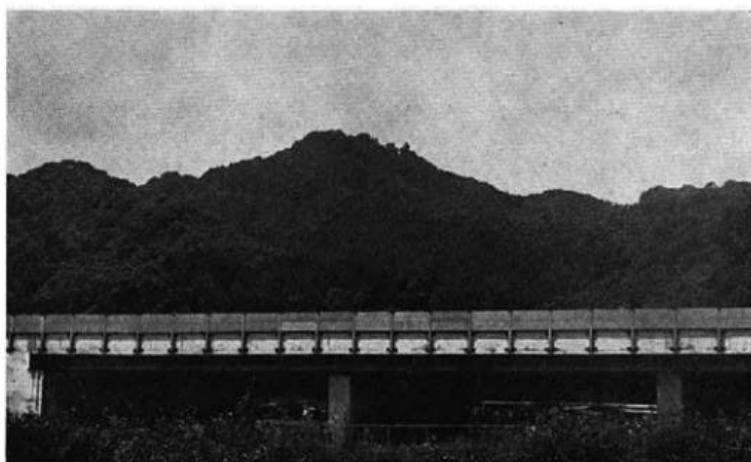


Fig. 56 天拝山城跡遠景

和久堂城 筑紫野市杉原山の谷

筑前—242

立地	山腹	規模	形式	山城
築城者	上野伊賀		時代	戦国期
遺構			文献	筑前国続風土記
備考	筑紫氏出城			

龍ヶ城 筑紫野市大石

筑前—243

立地	規 模	形 式	
築城者	北原鎮久	時代	戦国期
遺 構		文 献	筑前国続風土記
備 考	高橋氏の城		

笠尾城 筑紫野市大石

筑前—244

立 地	規 模	形 式	
築城者		時代	戦国期
遺 構		文 献	筑紫野市分布調査地図
備 考			

升形城 筑紫野市大石 別称 竜ヶ城

筑前—245

立 地	規 模	形 式	
築城者	高橋三河守盛種	時代	戦国期
遺 構		文 献	筑前国続風土記
備 考	高橋氏城		



Fig. 57 米ノ山城跡遠景



Fig. 58 和久堂城跡遠景



Fig. 59 億ヶ城跡遠景

篠盛城 筑紫野市天拝山

筑前-246

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者 舟足邦正

時代 战国期

規模

文献 筑前国続風土記

備考 筑紫広門氏出城

砥上城	朝倉郡夜須町砥上	筑前—247
立 地 山頂	規 模	形 式 山城
築城者 秋月氏		時 代 戦国期
遺 様		文 獻 三輪町誌・筑前国続風土記
備 考		
作手城	朝倉郡夜須町	筑前—248
立 地	規 模	形 式
築城者 東小田氏		時 代 戦国期
遺 様		文 獻 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝
備 考		説所在地
弥長城	朝倉郡三輪町弥永	筑前—249
立 地 山頂	規 模	形 式 山城
築城者 深江伯守		時 代 戦国期
遺 様 石垣・空壁等		文 獻 筑前国続風土記
備 考 秋月氏		
小鹿城	朝倉郡三輪町弥永	筑前—250
立 地 山頂	規 模	形 式 山城
築城者 橘原備後守高利		時 代 戦国期
遺 様		文 獻 筑前国続風土記
備 考 秋月氏の出城		
茄子ヶ城	朝倉郡三輪町	筑前—251
立 地	規 模	形 式
築城者 秋月氏		時 代 戦国期
遺 様		文 獻 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝口碑伝
備 考		説所在地
阿弥陀峰城	朝倉郡三輪町久光	筑前—252
立 地 山頂	規 模	形 式 山城
築城者 板並左京守		時 代 戦国期
遺 様		文 獻 筑前国続風土記
備 考 秋月氏の壇城		
栗林城	朝倉郡三輪町栗田	筑前—253
立 地	規 模	形 式
築城者 深江伯吉守		時 代 戦国期
遺 様		文 獻 筑前国続風土記
備 考 秋月氏の出城		

荒平城	甘木市秋月野島	筑前—254
立地	山頂	規模
築城者	秋月氏	時代
遺構	郭・空堀	文獻 三輪町史・筑前国続風土記拾遺
備考	天正15年豊臣秀吉九州征伐の際、立ち寄る。	物語秋月史
上秋月城	甘木市上秋月	筑前—255
立地		規模
築城者	坂田氏	時代 戦国期
遺構		文獻 筑前国続風土記
備考	秋月氏の出城	
杉本城	甘木市野島	筑前—256
立地		規模
築城者	秋月種実	時代 戦国期
遺構		文獻 筑前国続風土記
備考	秋月氏本城	
坂田城	甘木市上秋月	筑前—257
立地		規模
築城者	秋月氏	時代 戦国期
遺構		文獻 筑前国続風土記
備考	秋月氏出城	
トノガラク 殿神楽城	甘木市下秋月古賀ノ谷	筑前—258
立地		規模
築城者	古賀氏	時代 戦国期
遺構		文獻 西白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝説所在地
備考	秋月氏の家臣	
福鐵城	甘木市下秋月	筑前—259
立地		規模
築城者	秋月氏	時代 戦国期
遺構		文獻 筑前国続風土記
備考	秋月氏の出城	
道城山城	甘木市下秋月	筑前—260
立地		規模
築城者		時代 戦国期
遺構		文獻 筑前国続風土記
備考	秋月氏	

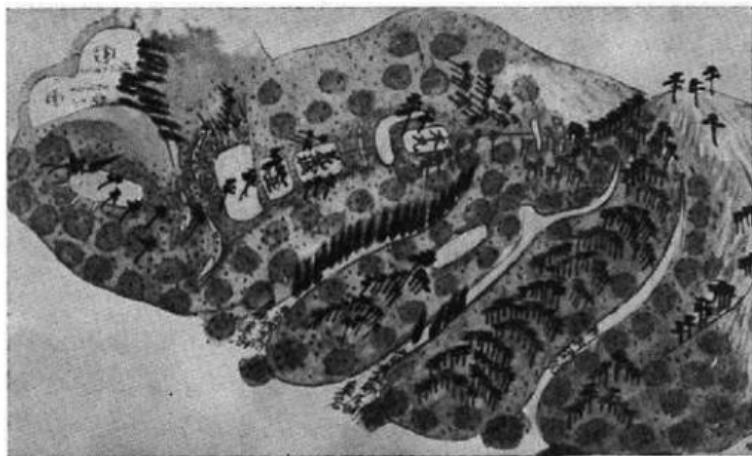


Fig. 60 荒平城絵図

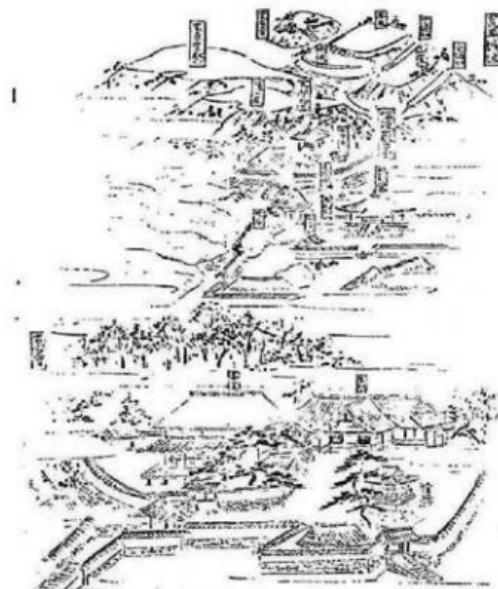


Fig. 61 荒平城跡（「筑前国続風土記拾遺」より）

秋月城	甘木市野鳥	筑前—261
立地	規模	形式
築城者		時代 江戸
遺構		文献 物語秋月史
備考 黒田氏		
茄町城	甘木市屋形原	筑前—262
立地	規模	形式
築城者 秋月氏		時代 戦国期
遺構		文献 茂白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝古跡伝記所在地
備考 新免則種在番		
堀山城	甘木市佐田	筑前—263
立地	規模	形式
築城者 彦山の座主		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		
村上城	甘木市黒川	筑前—264
立地	規模	形式
築城者 秋月氏		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 秋月氏の出城		

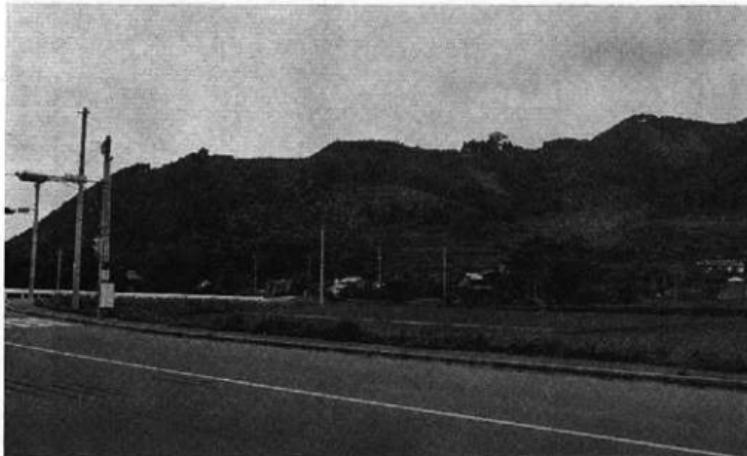


Fig. 62 道場山城跡遠景

休松城 甘木市立石町祐原

筑前—265

立地

築城者 秋月頼炎

規模

形式

時代 戦国期(永禄10年)

遺構

文献 筑前国続風土記

備考

岩切山城 甘木市三奈木町

筑前—266

立地

築城者 山下氏

規模

形式

時代 戰国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 秋月氏の出城

茶臼山城 甘木市三奈木町荷原

筑前—267

立地

築城者 三奈木弥平次

規模

形式

時代 戰国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 秋月氏の出城

小田城 甘木市福田町小田

筑前—268

立地

築城者 野中彦兵衛

規模

形式

時代 戰国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 秋月氏の城



Fig. 63 秋月城黒門正面

鼓が岳城 甘木市下湖

筑前-269

立地

規模

形式

築城者

時代 戦国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 大友氏の旗下

片山城 甘木市持丸 別称 持丸城

筑前-270

立地

規模

形式

築城者 福武美濃入道

時代 戦国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 秋月氏の端城

千手城 甘木市千手

筑前-271

立地

規模

形式

築城者 福武美濃入道

時代 戦国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 秋月氏の端城

古所山城 甘木市江川

筑前-272

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者 秋月氏

時代 戦国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 秋月氏の本城

難木城 朝倉郡杷木町東林田

筑前-273

立地

規模

形式 山城

築城者 秋月氏

時代 戦国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 長尾城の出城

長尾城 朝倉郡杷木町東林田

筑前-274

立地

規模

形式

築城者 秋月羅実

時代 戦国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 秋月氏の端城

志波城 朝倉郡杷木町志波

筑前-275

立地

規模

形式

築城者 秋月氏

時代 戦国期

遺構

文献 筑前国続風土記

備考 秋月氏の端城

本陣山城 朝倉郡杷木町志波

筑前-276

立地	規模	形式
築城者 秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文獻 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝跡碑伝	
備考 秋月氏の出城	説所在地	

高山城 朝倉郡杷木町志波 別称 香山城

筑前-277

立地	規模	形式
築城者 秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文獻 朝倉風土記	
備考 秋月氏の出城		

麻庭良城 朝倉郡杷木町志波

筑前-278

立地	規模	形式
山頂		山城
築城者 秋月種実	時代 戦国期	
遺構	文獻 筑前田純風土記	
備考 秋月氏の家臣喜津瀬因幡が守る。		

鳥山城 朝倉郡杷木町志波

筑前-279

立地	規模	形式
松平氏	時代 戦国期	
遺構	文獻 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝跡碑伝	
備考	説所在地	

三日月城 朝倉郡杷木町池田

筑前-280

立地	規模	形式
秋月種実	時代 戦国期	
遺構	文獻 筑前田純風土記	
備考 秋月氏の城 中層守左近守護守る。		

米山城 朝倉郡杷木町米山 別称 国見城

筑前-281

立地	規模	形式
白木玄蕃允	時代 戦国期	
遺構	文獻 筑前田純風土記	
備考 秋月氏の城 其家臣松原筑後		

前隈山城 朝倉郡杷木町志波

筑前-282

立地	規模	形式
秋月氏	時代 戦国期	
遺構	文獻 筑前田純風土記	
備考 秋月氏の城		

針目城	朝倉郡杷木町松末	筑前-283
立地	規模	形式
築城者 秋月種実		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		
真竹山城	朝倉郡杷木町松末	筑前-284
立地	規模	形式
築城者 野手續成		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 秋月氏の城		
庄林城	朝倉郡宝珠山村福井	筑前-285
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 朝倉風土記・面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝圖碑伝説所在地
備考		
葛岳城	朝倉郡宝珠山村福井	筑前-286
立地	規模	形式
築城者 木村氏		時代 戦国期
遺構		文献 面白い種々な見方の福岡県史史蹟名勝圖碑伝説所在地
備考		
鳥巣城	朝倉郡宝珠山村	筑前-287
立地	規模	形式
築城者 森了心		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記・朝倉風土記
備考 宝珠山守江守(郷士)		
高鼻城	朝倉郡小石原村	筑前-288
立地	規模	形式
築城者		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考		
松尾城	朝倉郡小石原村	筑前-289
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 宝珠山守		時代 戦国期
遺構		文献 筑前国続風土記
備考 家臣中間太郎右衛門統種一天和元年まで 黒田家端城		

筑後國

	頁		頁
小郡市	123	三潴郡三潴町	149
三井郡北野町	124	三潴郡城島町	150
三井郡太刀洗町	124	三潴郡大木町	150
久留米市	124	三潴郡	150
浮羽郡田主丸町	131	大川市	151
浮羽郡吉井町	135	柳川市	151
浮羽郡浮羽町	136	筑後市	152
八女郡広川町	139	山門郡瀬高町	154
八女郡上陽町	140	山門郡大和町	155
八女市	140	山門郡三橋町	156
八女郡立花町	141	山門郡山川町	156
八女郡黒木町	145	三池郡高田町	156
八女郡星野村	147	大牟田市	157
八女郡矢部村	147		

大板井城 小郡市大板井

筑後-001

立地 平地

規模 20×30(間)

形式 平城

築城者

時代 戦国時代

遺構 空濠等のこる

文獻 寛延記 筑後守士軍族・郡中寺社古城跡

備考

乙原城 小郡市乙原字北小路

筑後-002

立地 平地

規模 35×30(間)

形式 平城

築城者 北条越後守光時

時代 鎌倉時代

遺構 空濠

文獻 北条九代記・筑後守士軍族・石原家記・郡中寺社

古城跡

備考 鎌西探題の跡と伝えられている。

山隈城 小郡市山隈・城山・(御原郡) 別称 花立城

筑後-003

立地 山頂

規模 45×45(間)

形式 山城

築城者 少弐氏

時代 南北朝

遺構 郭・空掘

文獻 筑後地誌・筑前続風土記・太宰皆内志・筑後守士

軍族・石原家記・郡中寺社古城跡

備考 筑前・筑後の境の独立峰に立地。延文年中は太宰少弐の支城。



Fig. 64 山隈城跡(「筑前続風土記拾遺」より)

吹上城 小郡市吹上

筑後-004

立 地	平地	規 模	45×30 (間)	形 式	平城
築城者	高橋經直			時 代	戦国
遺 様				文 獻	筑後守士軍談・筑後地誌
備 考					

西峰坂城 小郡市上西峰坂

筑後-005

立 地	平地	規 模	100×36 (間)	形 式	平城
築城者	佐々木高綱 (創建者)			時 代	戦国
遺 様				文 獻	筑後守士軍談・石原家記
備 考	筑紫上野守広門の城であったが、天正14年に島津義久により廢城。				

赤司城 三井郡北野町赤司字城

筑後-006

立 地	平地	規 模	18×30 (間)	形 式	平城
築城者	赤司氏			時 代	戦国
遺 様				文 獻	豊西記・蘿池物語・筑後守士軍談・石原家記・郡中寺社古城跡
備 考	大永年間は大友の支城				

上高橋城 三井郡太刀洗町上高橋

筑後-007

立 地	平地	規 模	80×70 (間)	形 式	平城
築城者	高橋式重			時 代	戦国
遺 様				文 獻	筑後守士軍談・筑後志・太宰管内志・石原家記・郡中寺社古城跡
備 考					

下高橋城 三井郡太刀洗町下高橋

筑後-008

立 地	平地	規 模	95×45 (間)	形 式	平城
築城者	高橋三河守經種			時 代	戦国
遺 様				文 獻	筑後守士軍談・筑後志・太宰管内志・石原家記・郡中寺社古城跡
備 考	高橋氏は、大友幕下。				

本郷城 三井郡太刀洗町本郷 別称 三原城

筑後-009

立 地	平地	規 模	45×40 (間)	形 式	平城
築城者	三原左衛門重徳			時 代	戦国
遺 様				文 獻	筑後守士軍談・太宰管内志・石原家記
備 考	三原氏代々の居城				

大隈城 久留米市梅満町

筑後-010

立 地	平地	規 模		形 式	平城
築城者	大隈左近将監			時 代	戦国
遺 様				文 獻	筑後守士軍談
備 考	大隈左近将監の居城				

海津城 久留米市安武町 別称 安武古可城

筑後-011

立地 平地

規模 50×45 (間)

形式 平城

築城者 安武謙教

時代 戦国

遺構

文献 筑後守士軍談・石原家記・筑後地誌

備考 龍造寺隆信の臣横岳頼次に落される。

久留米城 久留米市櫻山町 别称 笹原城・篠山城

筑後-012

立地 低丘陵上

規模

形式 平山城

築城者 毛利秀包

時代 戦国～江戸

遺構 内堀・石垣・本丸・三ノ丸

文献 隆徳記・筑後史記・筑後守士軍談・太宰管内志・石原家記

備考 江戸時代有馬氏の居城

明星岳城 久留米市高良内町

筑後-013

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者

時代 南北朝(?)

遺構

文献 筑後守士軍談

備考

別所城 久留米市御井町 别称 昆沙門嶽城

筑後-014

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者 鮎良親王(?)

時代 南北朝

遺構 土塁・空堀・切り通し

文献 筑後守士軍談・石原家記

備考 遺構の残在状態良好。高良山山頂部に立地。



Fig. 65 別所城跡土塁



Fig. 66 別所城跡空塗土里

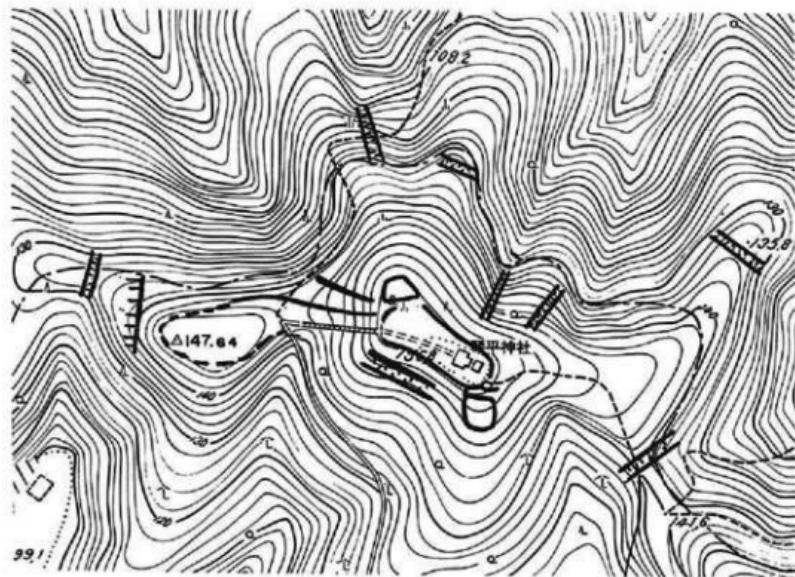


Fig. 67 別所城跡要圖

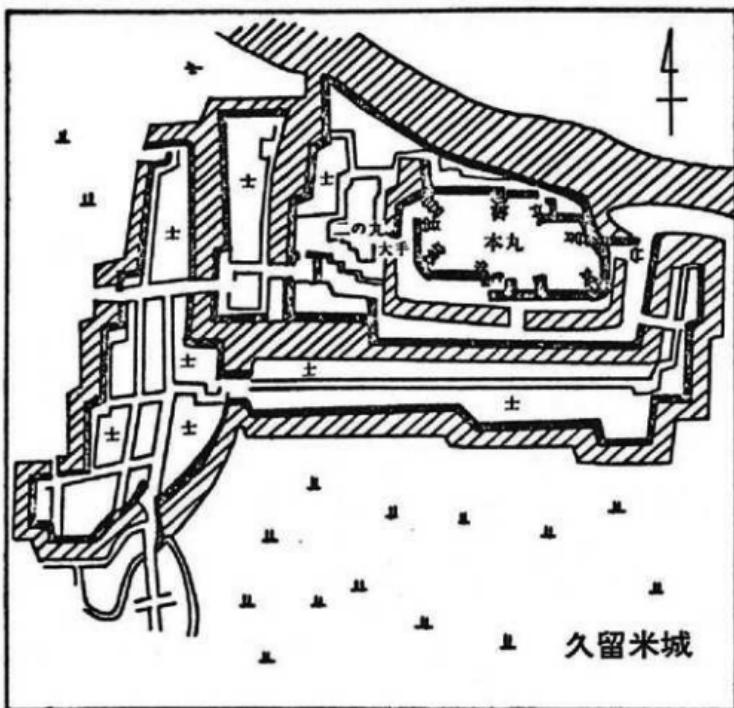


Fig. 68 久留米城要図及び遠景

高瀬城 久留米市御井町高良山

筑後-015

立地 山腹

規模

形式 山城

築城者 高瀬氏

時代 戦国

遺構

文獻 筑後守士軍談

備考 高瀬氏が大永年間に居城。

吉見城 久留米市御井町吉見岳

筑後-016

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者 八尋式部

時代 戦国

遺構 郡址・空掘・土塁・堀切

文獻 筑後史記・北肥駿誌・筑後地鑑・筑後史略・筑後
封植錄・郡中寺社古城跡・筑後志・筑後守士軍談
・石原家記・筑後久留米領城式治万石郡中古城跡
書・福岡県史蹟名勝天然記念物第6集

備考 天正15年中豊臣秀吉九州下向の時、立ち寄る。

住職城 久留米市御井町高良山 別称 杉ノ城

筑後-017

立地 山頂

規模 100×35(間)

形式 山城

築城者

時代

遺構 土塁・空掘・郭・石垣

文獻 石原家記・高良玉里宮神籠石・筑後守士軍談

備考 遺構の残在状態良好



Fig. 69 吉見城跡 土塁

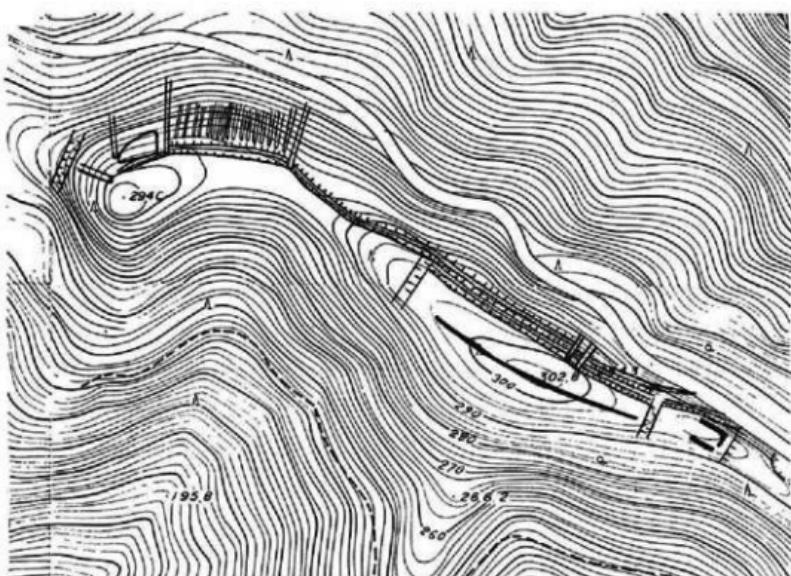


Fig. 70 杉ノ城要圖

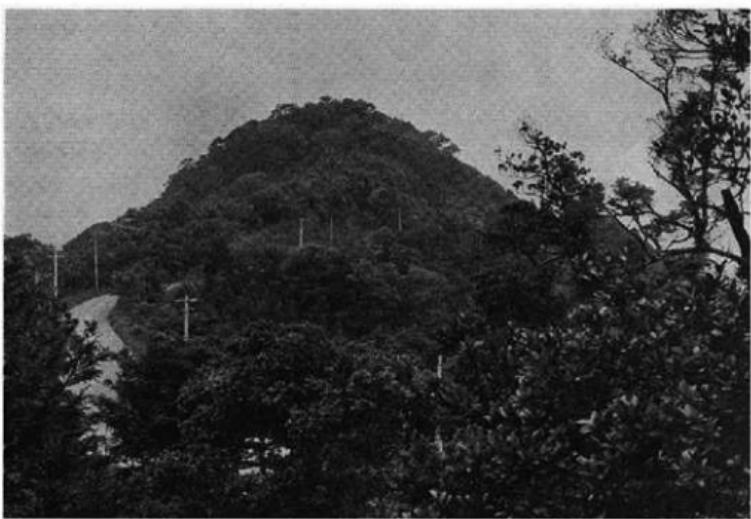


Fig. 71 杉ノ城跡遠景

磐井城 久留米市御井町

筑後-018

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者 大祝保常

時代 戦国

遺構

文献 家動記集・筑後守士軍談・九州縦貫自動車道開
係埋蔵文化財調査報告書(-XV-)

備考 昭和46年一部発掘調査(遺構なし)

舞鎌城 久留米市山川町 別称 鶴ヶ城

筑後-019

立地 山頂

規模 30×20(間)

形式 山城

築城者

時代 戦国

遺構 土塁・空堀・郭址

文献 筑後守士軍談・石原家記

備考

古宝殿城 久留米市山川町

筑後-020

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者

時代

遺構

文献 宽延記・筑後守士軍談・石原家記・郡中古城跡

備考

長崎山城 久留米市山川町

筑後-021

立地 独立丘陵上

規模

形式 山城

築城者 大祝保常

時代 戦国

遺構

文献 「茶臼山・東光寺遺跡」久留米市教育委員会 1976

備考 大友氏幕下の城

東光寺城 久留米市山川町

筑後-022

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者 高良山座主良寛

時代 戦国

遺構 堀切り

文献 筑後守士軍談・筑後志略・九州縦貫自動車道開
係埋蔵文化財調査報告(-XV-)・茶臼山・東光寺
遺跡・石原家記・郡中寺社古城跡

備考 昭和45年発掘。

谷山城 久留米山本町 別称 柳坂城

筑後-023

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者

時代

遺構

文献 筑後守士軍談

備考

耳納城 久留米市山本町大字耳納

筑後-024

立地 尾根上

規模 50×30(間)

形式 山城

築城者

時代

遺構 空堀

文献 懐良親王と三井郡

備考

発心城	久留米市草野町	規 模	75×60 (間)	形 式	山城	筑後—025
立 地	山頂					
築城者	草野鈴永	時 代	戰国			
造 構	郭・堀切	文 獻	筑後將士軍談・久留米の文化財・太宰管内志・石原家記・郡中寺社古城跡			
備 考	県指定文化財・遺構の残在状態良好。					
竹之城	久留米市草野町 別称 竹井城					筑後—026
立 地	山腹	規 模		形 式	山城	
築城者	草野氏	時 代	鎌倉～戰国			
造 構		文 獻	額賀守給錄記・筑後將士軍談・太宰管内志・石原家記・郡中寺社古城跡			
備 考	天正年中に発心城を築城し移る。					
古賀城	久留米市宮ノ陣町					筑後—027
立 地	平始	規 模	90×55 (間)	形 式	平城	
築城者	岩瀬解加	時 代	戰国			
造 構		文 獻	岩瀬家記・筑後將士軍談・石原家記・郡中寺社古城跡			
備 考	岩瀬解加は筑紫上野守広門の家臣。					
隈城	浮羽郡田主丸町大字中尾字耳納					筑後—028
立 地	尾根上	規 模	5×32 (間)	形 式	山城	
築城者		時 代				
造 構	郭・堀切り	文 獻	宇佐波			
備 考						



Fig. 72 発心城の立地

内山城 浮羽郡田主丸町益生田字城内

筑後-029

立地 尾根上	規模 55×25 (間)	形式 山城
築城者 星野右衛門	時代 戦国	
遺構 切り通し	文献 郡中寺社古城跡・筑後守士軍談・太宰清内志・石原家記	

備考 築城者は一説に星野太郎家次と伝える。

高丸城 浮羽郡田主丸町益永

筑後-030

立地 尾根上	規模 30×40 (間)	形式 山城
築城者 星野右衛門	時代 戦国	
遺構	文献 築後守士軍談・石原家記	

備考

益永平家城 浮羽郡田主丸町益永

筑後-031

立地 尾根上	規模 15×20 (間)	形式 山城
築城者	時代 平安末	
遺構	文献 築後守士軍談・郡中寺社古城跡	

備考

小丸城 浮羽郡田主丸町益生田字高丸

筑後-032

立地 尾根上	規模 24×28 (間)	形式 山城
築城者 星野右衛門	時代 戦国	
遺構	文献 宇枳波	

備考

諏訪城 浮羽郡田主丸町諏訪

筑後-033

立地 平地	規模	形式 平城
築城者	時代 平安末	
遺構	文献 築後守士軍談・郡中寺社古城跡	

備考 平家の城と伝えられている。

山中城 浮羽郡田主丸町石垣

筑後-034

立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 星野盛安	時代 戦国	
遺構	文献 日本城郭全集第14巻	

備考

新田城 浮羽郡田主丸町石垣字城ヶ谷

筑後-035

立地 尾根上	規模 45×25 (間)	形式 山城
築城者 新田四郎	時代 戦国	
遺構	文献 宽延記・石原家記・筑後守士軍談	

備考 新田氏はのちに大友氏につかえる。

城氏城	浮羽郡田主丸町石垣 别称 麟の城	筑後-036
立地	尾根上	規模
築城者	城十郎太郎	時代 戦国
遺構		文献 筑後将士軍談・郡中寺社古跡跡
備考		
星野城	浮羽郡田主丸町石垣	筑後-037
立地	尾根上	規模
築城者	星野重安	時代 戰国
遺構		文献 筑後将士軍談
備考		
塵取城	浮羽郡田主丸町大字森部字耳納	筑後-038
立地	山頂	規模 80×20(間)
築城者	星野頼嘉	時代 戦国
遺構		文献 稲本八女郡志・筑後将士軍談・郡中寺社古跡跡
備考	星野中務大輔吉実、居城。	
石垣城	浮羽郡田主丸町大字石垣字耳納	筑後-039
立地	尾根上	規模 25×10(間)
築城者	星野重安	時代 戰国
遺構		文献 宇枳波
備考		
銀音寺城	浮羽郡田主丸町大字石垣字山王西筋	筑後-040
立地	尾根上	規模 30×35(間)
築城者	星野氏	時代 戦国
遺構		文献 宇枳波
備考	石垣城の出城と思われる。	
高野城	浮羽郡田主丸町益田字鏡懸	筑後-041
立地	尾根上	規模 90×10(間)
築城者		時代 戰国
遺構		文献 宇枳波
備考		
西カツラ尾城	浮羽郡田主丸町大字益田字西葛尾	筑後-042
立地	尾根上	規模 20×30(間)
築城者		時代 戦国
遺構		文献 宇枳波
備考		

姥ヶ城	浮羽郡田主丸町大字地徳字善院	筑後—043
立 地	尾根上	規 模 20×10 (間)
築城者	草野氏	時 代 戦国
遺 構		文 献 宇枳波
備 考	草野氏の出城と伝える。	
椎原城	浮羽郡田主丸町大字森部字耳納	筑後—044
立 地	尾根上	規 模 25×20 (間)
築城者		時 代 戦国
遺 構		文 献 宇枳波
備 考		
鳥鋼城	浮羽郡田主丸町	後筑—045
立 地	平地	規 模 35×55 (間)
築城者	新田義信	時 代 戦国
遺 構		文 献 築後守士軍隊・郡中寺社古跡跡
備 考		
松門寺城	浮羽郡田主丸町松門寺	筑後—046
立 地	尾根上	規 模
築城者		時 代 平安末
遺 構		文 献 築後守士軍隊
備 考	平家の城と伝えられる。	
上笠尾城	浮羽郡田主丸町大字竹野字三明寺	筑後—047
立 地	山頂	規 模 10×90 (間)
築城者		時 代 戦国
遺 構		文 献 宇枳波
備 考		
中笠尾城	浮羽郡田主丸町大字竹野字笠尾	筑後—048
立 地	尾根上	規 模 80×100 (間)
築城者		時 代 戦国
遺 構		文 献 宇枳波
備 考		
下笠尾城	浮羽郡田主丸町大字竹野字三明	後筑—049
立 地	尾根上	規 模
築城者		時 代 戦国
遺 構		文 献 宇枳波
備 考		

富本城	浮羽郡田主丸町大字竹野字富木堂所	筑後—050
立地	尾根上	規模 40×10(間) 形式 山城
築城者		時代 戦国
遺構		文 獣 宇枳波
備考		
冠城	浮羽郡吉井町鷹取	筑後—051
立地	尾根上	規模 10×8(間) 形式 山城
築城者		時代 平安末
遺構		文 獣 築後將士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡
備考	平家の城と伝える。	
福益城	浮羽郡吉井町大字延寿寺字福丸 別称 福丸城・延寿寺城	筑後—052
立地	尾根上	規模 12×30(間) 形式 山城
築城者	星野高實	時代 戦国
遺構		文 獣 築後將士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡
備考	大友氏に亡される。	
谷山城	浮羽郡吉井町福益	筑後—053
立地	尾根上	規模 20×20(間) 形式 山城
築城者		時代 戦国
遺構		文 獣 築後將士軍談・吉井町誌
備考		
村山上城	浮羽郡吉井町福益	筑後—054
立地	尾根上	規模 形式 山城
築城者		時代
遺構		文 獣 築後將士軍談
備考		
妙見城	浮羽郡吉井町富永	筑後—055
立地	山頂	規模 20×40(間) 形式 山城
築城者	星野親忠	時代 戦国
遺構		文 獣 築後將士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡
備考	星野氏の居城。天正十四年、大友氏により落城。	
妙見上城	浮羽郡吉井町富永	筑後—056
立地	尾根上	規模 12×10(間) 形式 山城
築城者	星野氏	時代 戦国
遺構		文 獣 吉井町誌
備考	妙見城の支城	

妙見中城 浮羽郡吉井町富永

筑後-057

立地 尾根上 築城者 星野氏
 遺構 時代 戦国 文獻 吉井町誌
 備考 妙見城の前城

妙見下城 浮羽郡吉井町富永

筑後-058

立地 尾根上 築城者 星野氏
 遺構 時代 戰国 文獻 吉井町誌
 備考 妙見城の前城

清水城 浮羽郡吉井町富永

筑後-059

立地 尾根上 築城者 星野氏
 遺構 時代 戦国 文獻 筑後将士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡
 備考

西城 浮羽郡吉井町富永

筑後-060

立地 尾根上 築城者 星野伯善守
 遺構 時代 戦国 文獻 筑後将士軍談・吉井町誌・郡中寺社古城跡
 備考 妙見城の支城

妹川平家城 浮羽郡浮羽町妹川字平家ヶ城 別称 妹川城・重虎城

筑後-061

立地 山頂 築城者 星野氏
 遺構 時代 平安末 文獻 筑後将士軍談・郡中寺社古城跡
 備考 平家の城と伝えられる。

妹川満願寺城 浮羽郡浮羽町妹川字下元有

筑後-062

立地 山頂 築城者 星野氏
 遺構 空堀 時代 戦国 文獻 筑後将士軍談・宇枳波・郡中寺社古城跡
 備考

長瀬城 浮羽郡浮羽町三春大字高見字城丸

筑後-063

立地 平地 築城者 斎村主殿
 遺構 時代 戦国 文獻 筑後将士軍談
 備考 天正年中は大友氏の支城

原口城	浮羽郡浮羽町三春 别称 岸山城	筑後-064
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 野村氏		時代 暗國
遺構		文献 宇枳波・郡中寺社古城跡
備考		
松尾城	浮羽郡浮羽町田龍 别称 田龍城	筑後-065
立地 山頂	規模 25×9(間)	形式 山城
築城者 大友氏		時代 暗國
遺構		文献 筑後守士軍談・郡中寺社古城跡
備考 大友氏の出城		
井ノ上西城	浮羽郡浮羽町小坂	筑後-066
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 間註所氏		時代 暗國
遺構		文献 宇枳波
備考 井上城の出城		
井上城	浮羽郡浮羽町大字流川字城	筑後-067
立地 尾根上	規模 36×27(間)	形式 山城
築城者 間註所親照		時代 暗國
遺構		文献 筑後守士軍談・郡中寺社古城跡
備考 間註所氏の後に加賀守重直が城主となる。		
立石城	浮羽郡浮羽町流川字五葉 别称 東城・龍石城	筑後-068
立地 尾根上	規模 30×50(間)	形式 山城
築城者 星野高實		時代 暗國
遺構		文献 筑後守士軍談
備考 星野氏の支城		
安山城	浮羽郡浮羽町流川字五葉 别称 大聖寺山城	筑後-069
立地 尾根上	規模	形式 山城
築城者 星野氏		時代 暗國
遺構		文献 宇枳波
備考		
小塙城	浮羽郡浮羽小塙字古城 别称 笹隈城	筑後-070
立地 山頂	規模	形式 山城
築城者 山北氏		時代 南北朝
遺構		文献 筑後守士軍談・郡中寺社古城跡
備考 築城者は山北四郎永高といわれている。		



Fig. 73 立石城跡遺蹟

高井岳城 浮羽郡浮羽町小塙

筑後-071

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	大友宗麟	時代	戰国	
遺構		文献	筑後將士軍談・郡中寺社古城跡	
備考	大友宗麟給番の城。大分県との県境にある。			

東山城 浮羽郡浮羽町小塙字鳥嶽 別称 鳥山城

筑後-072

立地	山頂	規模	形式	山城
築城者	小椎尾氏	時代	戰国	
遺構		文献	寛延記・筑後將士軍談	
備考	小椎尾氏代々の居城			

長岩城 浮羽郡浮羽町新川字長岩

筑後-073

立地	尾根上	規模	20×30 (間)	形式	山城
築城者	長谷部氏	時代	戰国		
遺構		文献	筑後地誌・筑後史記・西園城館集・筑後將士軍談		
備考	長谷部氏代々の居城・後に大友幕下				

隈上城 浮羽郡浮羽町隈ノ上大字朝田字浦田

筑後-074

立地	平地	規模	20×10 (間)	形式	平城
築城者	日田永隆	時代	鎌倉		
遺構	石垣	文献	筑後將士軍談・郡中寺社古城跡		
備考	建久七年、日田三郎永隆築城。のちに星野高実が居城す。				

大石城 浮羽郡浮羽町大字高見字森前20 別称 久保城

筑後-075

立地 平地

規模

形式 平城

築城者 大石丹後守

時代 戦国

遺構

文献 筑後將士軍談・郡中寺社古城跡

備考 天正年間、大石丹後守の居城

峯山城 浮羽郡浮羽町

筑後-076

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者

時代

遺構

文献 筑後將士軍談・郡中寺社古城跡

備考

川瀬城 八女郡広川町川瀬

筑後-077

立地

規模 20×18(間)

形式

築城者 矢加部大学

時代 戦国

遺構

文献 蒲池物語・筑後將士軍談

備考 矢加部大学は蒲池氏の家臣

知徳城 八女郡広川町知徳

筑後-078

立地 低丘陵上

規模 35×30(間)

形式 平城

築城者 一条和泉守

時代 戦国

遺構

文献 蒲池物語・筑後將士軍談・郡中寺社古城跡

備考 対肥前の城として築城される。

長延城(Ⅰ) 八女郡広川町長延下

筑後-079

立地 山腹

規模 14×13(間)

形式 山城

築城者

時代 戦国

遺構

文献 家動記得集・筑後將士軍談・郡中寺社古城跡

備考 福良氏の築城とも伝える。

長延城(Ⅱ) 八女郡広川町長延上

筑後-080

立地 山腹

規模 13×11(間)

形式 山城

築城者 矢加部大学

時代 戦国

遺構

文献 家動記得集・筑後將士軍談・郡中寺社古城跡

備考 蒲池氏の臣矢加部大学の居城。

鬼口城 八女郡広川町

筑後-081

立地 尾根上

規模 27×13(間)

形式 山城

築城者 甘木家棟

時代 戦国

遺構

文献 天正軍記・家動記得集・筑後將士軍談・郡中寺社古城跡

備考 島津氏により落城させられる。

甘木河内守城 八女郡広川町

筑後-082

立地	低丘陵	規模	15×17(間)	形式	山城
築城者	甘木河内守			時代	
遺構				文獻	筑後將士軍談
備考					

鹿城 八女郡上陽町轟

後筑-083

立地		規模		形式	山城
築城者				時代	駿國
遺構				文獻	面白い種々な見方の福岡県史賤名跡口碑所 在地
備考					

鹿尾城 八女市山内 別称 笠ノ城

筑後-084

立地	丘陵	規模	55×10(間)	形式	山城
築城者	川崎氏			時代	駿國
遺構	土塁・空堀			文獻	筑後將士軍談・郡中寺社古城跡
備考	犬尾城の支城				

東山城 八女市山内

筑後-085

立地	尾根上	規模		形式	山城
築城者	川崎氏			時代	駿國
遺構				文獻	筑後將士軍談
備考	犬尾城の支城				

犬尾城 八女市山内 别称 川崎城

筑後-086

立地	尾根上	規模	33×9(間)	形式	山城
築城者	川崎五郎			時代	鎌倉～駿國
遺構	土塁・空堀・郭			文獻	筑後將士軍談・郡中寺社古城跡
備考	川崎氏代々の居城・建久二年築城				

山内城 八女市山内

筑後-087

立地	尾根上	規模	120×70(間)	形式	山城
築城者				時代	駿國
遺構				文獻	筑後將士軍談
備考					

柳島城 八女市高田

筑後-088

立地	尾根上	規模		形式	山城
築城者				時代	駿國
遺構	郭			文獻	筑後將士軍談・郡中寺社古城跡
備考					



Fig. 74 犬尾城跡遠景

茶臼山城 八女市長野 別称 長野城

筑後-089

立地	尾根上	規 模	形 式	山城
築城者	川崎氏		時 代	戦国
遺構			文 献	筑後守士軍談・郡中寺社古城跡
備考	犬尾城の支城。			

酒井田城 八女市酒井田

筑後-090

立地	平地	規 模	形 式	平城
築城者			時 代	
遺構			文 献	稿本八女郡誌
備考				

福島城 八女市福島

筑後-091

立地	平地	規 模	900×600(間)	形 式	平山城
築城者	筑紫上野守広門			時 代	戦国～江戸
遺構	本丸・二ノ丸・堀・石垣			文 献	筑後地鑑・筑後守士軍談・郡中寺社古城跡
備考	天正十五年に築城。慶長六年田中吉政が城主となり、慶長十八年に廢城。				

白木城 八女郡立花町白木 別称 藤山城

筑後-092

立地		規 模		形 式	
築城者	豊前左馬大夫			時 代	戦国
遺構				文 献	筑後守士軍談
備考					



Fig. 75 福島城跡要図



Fig. 76 福島城跡(源別)遺景

谷川城 八女郡立花町谷川

筑後-093

立地 山腹

規模

形式 山城

築城者 谷川新三郎

時代 戦国

遺構

文献 築後得士軍談

備考 天正年中谷川新三郎の居城。

兼松城 八女郡立花町兼松

筑後-094

立地 山地

規模

形式 山城

築城者 豊前守

時代 戦国

遺構

文献 築後得士軍談

備考 天正年中、豊前守の居城。

山崎城 八女郡立花町山崎

筑後-095

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者 上妻越前守

時代 戦国

遺構

文献 築後得士軍談

備考 天正年中上妻越前守の出城。

鞍掛城 八女郡立花町鞍懸

筑後-096

立地 尾根上

規模

形式 山城

築城者 蒲池氏

時代 戦国

遺構

文献 穂本八女郡誌

備考 山下城の支城

山下国見岳城 八女郡立花町山下

筑後一097

立地	山頂	規 模	形 式	山城
築城者	蒲池親広		時 代	戰國
遺 構	郭址・空堀		文 献	蒲池物語・陰徳記・筑後將士軍談
備 考	山下城の支城			

山下城 八女郡立花町山下 別称 人見城

筑後一098

立地	山頂	規 模	形 式	山城
築城者	蒲池親広		時 代	戰國
遺 構	空堀・郭		文 献	筑後志・太宰管内志
備 考	慶長六年廃城。			

辺河城 八女郡立花町上辺春

筑後一099

立地		規 模	形 式	
築城者			時 代	
遺 構			文 献	筑後將士軍談・南筑明覽
備 考				

高桑谷麓城 八女郡立花町上辺春 別称 麓原城

筑後一100

立地		規 模	形 式	
築城者	辺春勘解由		時 代	戰國
遺 構			文 献	筑後將士軍談・家動記得集
備 考	大友幕下の城			

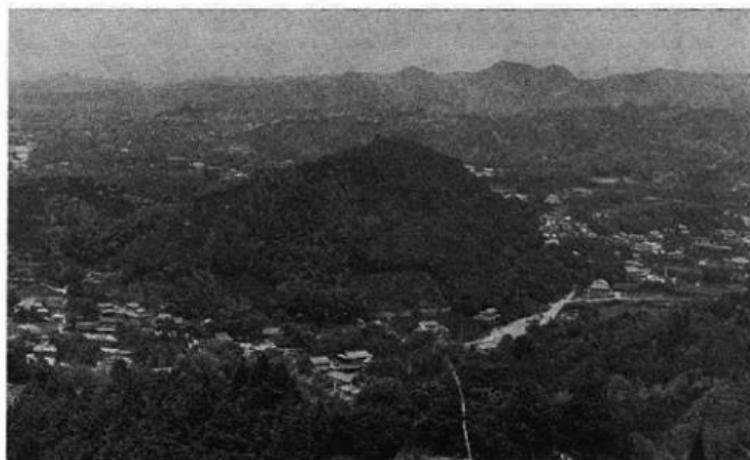


Fig. 77 山下国見岳城跡遠景

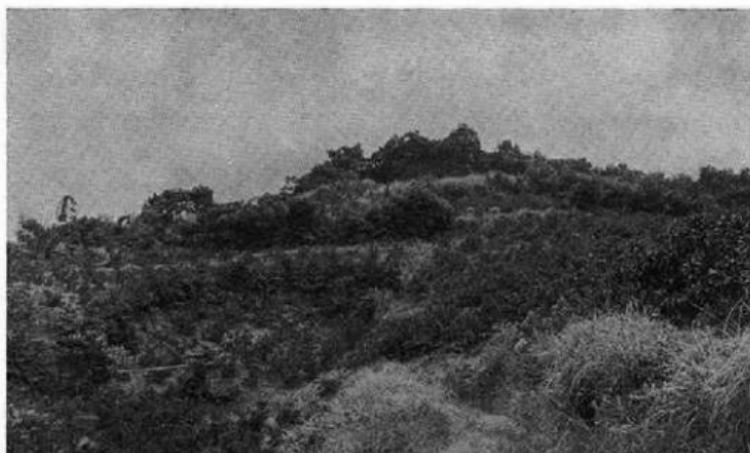


Fig. 78 山下城跡遠景

地下名城 八女郡黒木町鹿子尾 別称 大岩空振城

筑後一101

立地	規模	形式
築城者		山城
遺構		時代
備考		文 献 築後得士軍談

大岩屋名城 八女郡黒木町鹿子尾 別称 向城

筑後一102

立地	規模	形式
築城者		時代
遺構		文 献 築後得士軍談
備考		

筑足城 八女郡黒木町大淵

筑後一103

立地	山頂	規模	形式
築城者	帆足弔正左衛門		山城
遺構		時代	南北朝
備考	帆足氏代々の居城	文 献	筑後得士軍談

高屋城 八女郡黒木町北大淵

筑後一104

立地	規模	形式
築城者	五条氏	
遺構		時代
備考	五条氏代々の居城	文 献 南筑明覽・猶城由来記・筑後得士軍談

熊ノ堂城 八女郡黒木町北大淵

筑後-105

立地
築城者 大淵三河守
遺構
備考 大淵氏代々の居城

規模
時代 戦国
文献 築後守士軍談

形式 山城

高牟礼城 八女郡黒木町椿原

筑後-106

立地 山頂
築城者 多久長門
遺構
備考 多久長門は龍造寺の家臣・後に椿原式部(黒木氏家臣)が城主となる、天正十二年落城。

規模 28×20(間)
時代 戦国
文献 築後守士軍談・郷中寺社古城跡

形式 山城

豊岳城 八女郡黒木町四条野

筑後-107

立地 山頂
築城者 黒木定善
遺構
備考

規模
時代 南北朝
文献 築後守士軍談

形式 山城

猫尾城 八女郡黒木町木屋 別称 黒木城

筑後-108

立地
築城者 源助能
遺構 郭址・空堀・石垣
備考 黒木家の居城。天正十五年～慶長五年まで筑紫広門が城主。

規模 55×28(間)
時代 錦糸～江戸
文献 宽延記・岡氏所蔵記・筑後守士軍談・郷中寺社古
城跡

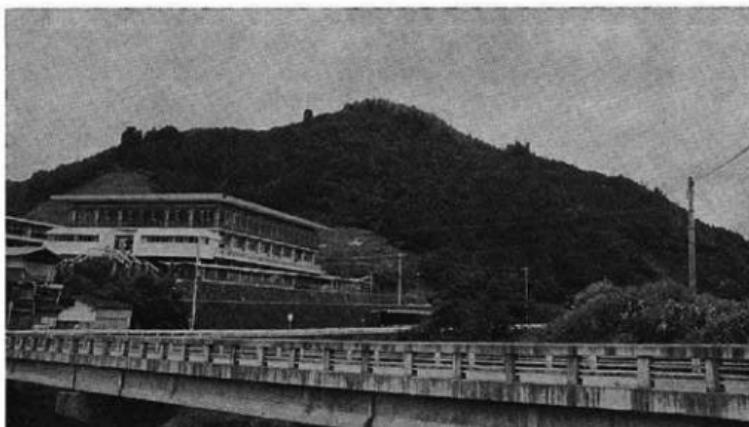


Fig. 79 猫尾城遠景

立華城	八女郡黒木町木屋	筑後—109
立 地	規 模	形 式 山城
築城者		時 代 南北朝
遺 構		文 獣 萩本八女郡誌
備 考	木屋彈正左衛門尉行実	
白石城	八女郡星野村十龍尾竹の上	筑後—110
立 地	規 模 9×27(間)	形 式 山城
築城者	星野正実	時 代 戦国
遺 構		文 獣 築後將士軍談・萩本八女郡史
備 考	一説には、星野常陸介親忠の居城とも伝える。	
高岩城	八女郡星野村本星野	筑後—111
立 地 山頂	規 模 45×27(間)	形 式 山城
築城者	星野直忠	時 代 戦国
遺 構		文 獣 築後將士軍談
備 考	星野氏の居城	
高島城	八女郡星野村	筑後—112
立 地	規 模	形 式 山城
築城者	星野貞實	時 代
遺 構		文 獣 築後將士軍談
備 考		
内城城	八女郡星野村	筑後—113
立 地	規 模	形 式 山城
築城者	星野胤實	時 代
遺 構		文 獣 築後將士軍談
備 考		
アイノツル城	八女郡矢部村鬼塚	筑後—114
立 地 山頂	規 模	形 式 山城
築城者		時 代
遺 構		文 獣 太宰管内志・日本城郭全集第14巻
備 考		
高麗城	八女郡矢部村古果家 別称 矢部山城	筑後—115
立 地	規 模	形 式 山城
築城者	五条大納言	時 代 南北朝
遺 構		文 獣 築後將士軍談
備 考	五条氏代々の居城	



Fig. 80 アイノツル城跡遠景

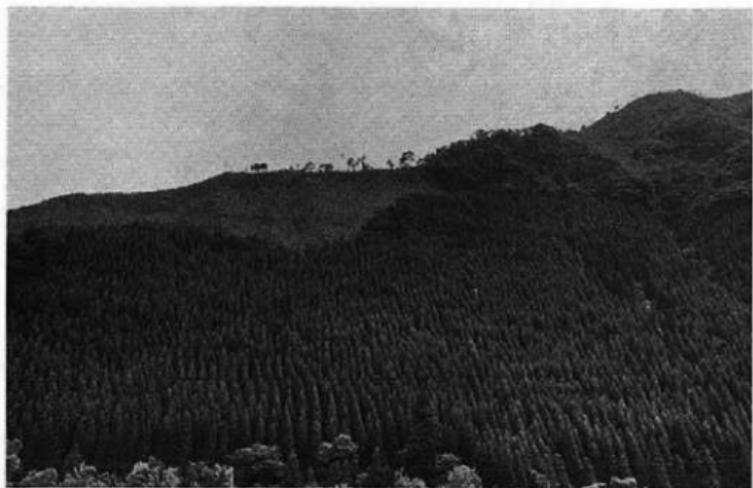


Fig. 81 高尾城跡遠景

栗原城 八女郡矢部村栗原城

筑後—116

立地 規模 形式 山城

築城者 栗原伊賀守 時代 南北朝

造構 文獻 築後將士軍談

備考 栗原氏代々の居城。栗原氏は五条氏の家臣

生津城 三潴郡三潴町生津

筑後—117

立地 平地 規模 130×110(間) 形式 平城

築城者 西牟田家周 時代 輪廻

造構 文獻 築後地圖・大森筆記・筑後將士軍談

備考

西牟田城 三潴郡三潴町西牟田

筑後—118

立地 平地 規模 形式 平城

築城者 西牟田親毎 時代 輪廻

造構 文獻 築後將士軍談・筑後地圖

備考 大永5年大友氏により落城す。

犬塚城 三潴郡三潴町玉瀬字原巳

筑後—119

立地 平地 規模 形式 平城

築城者 犬塚氏 時代 輪廻

造構 文獻 三潴郡誌

備考



Fig. 82 栗原城跡遠景

田川城	三浦郡三浦町田川字北畠南切	筑後-120
立地 平地	規模	形式 平城
築城者 田川氏	時代 戦国	
遺構	文献 三浦郡誌	
備考		
下田城	三浦郡城島町下田	筑後-121
立地 平地	規模	形式 平城
築城者 堀氏	時代 戦国	
遺構	文献 三浦郡誌	
備考		
城島城	三浦郡城島町本丸	筑後-122
立地 平地	規模 38×38(間)	形式 平城
築城者 西牟田家周	時代 戦国～江戸	
遺構	文献 三浦郡誌	
備考		
江上城(Ⅰ)	三浦郡城島町江上字館屋敷	筑後-123
立地 平地	規模	形式 平城
築城者 江上忠程	時代 戦国	
遺構	文献 筑後守士軍談	
備考		
江上城(Ⅱ)	三浦郡城島町江上字館	筑後-124
立地 平地	規模	形式 平城
築城者 江上四郎	時代 戦国	
遺構	文献 筑後守士軍談	
備考		
城の内城	三浦郡大木町横溝字城ノ内	筑後-125
立地 平地	規模	形式 平城
築城者 藤油氏	時代 戦国	
遺構	文献 三浦郡誌	
備考		
溝口城	三浦郡	筑後-126
立地 平地	規模	形式 平城
築城者 溝口常陸介	時代	
遺構	文献 筑後封植録	
備考		

西田口城 大川市大字三丸

筑後-127

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 田口刑部		時代 戦国
遺構		文献 小川筆記・筑後符士軍談
備考		

津村城 大川市津字城跡・二ノ丸

筑後-128

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 津村大助		時代 戦国
遺構		文献 筑後符士軍談
備考 後に田中の家臣、橋津加賀右衛門。		

下林城 大川市下林

筑後-129

立地 平地	規模	形式 平城
築城者		時代
遺構		文献 筑後符士軍談
備考		

木室城 大川市木室

筑後-130

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 木室又兵衛		時代 戦国
遺構		文献 筑後符士軍談
備考 天正12年に肥前勢の出張を防ぐ。		

酒見城 大川市酒見字上城内

筑後-131

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 鹿造守隆信		時代 戦国
遺構		文献 隅籠記・筑後符士軍談
備考 後に鍋島信生が城主となる。		

鷹取城 柳川市上宮永町

筑後-132

立地 平地	規模	形式 平城
築城者		時代
遺構		文献 筑後符士軍談
備考		

蒲池城 柳川市西蒲池字池割

筑後-133

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 藤原純友		時代 平安～戦国
遺構 烟		文献 筑後符士軍談
備考 蒲池氏代々の居城		

柳川城 柳川市坂本町・本城町

筑後-134

立地	平地	規模	形式	平城
築城者	橋公頼		時代	戦国～江戸
遺構	本丸・二の丸・濠		文献	筑後實記・大平記・蘿油物語・筑後将士軍談
備考	江戸時代は立花家の居城。			

吉田大膳城 筑後市馬間田

筑後-135

立地	平地	規模	形式	平城
築城者	吉田氏		時代	戦国
遺構			文献	筑後将士軍談
備考	吉田氏代々の居城。			

馬間田城 筑後市馬間田

筑後-136

立地	平地	規模	形式	平城
築城者	井口紀伊守		時代	
遺構			文献	寛延記・筑後将士軍談
備考				

下妻城 筑後市下妻

筑後-137

立地	平地	規模	形式	平城
築城者			時代	
遺構			文献	筑後将士軍談
備考				

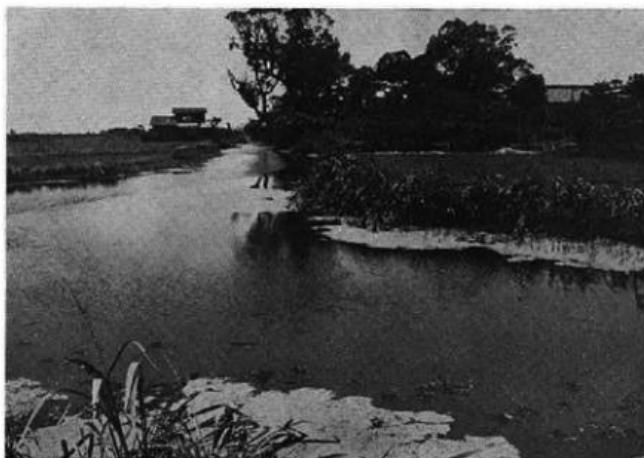


Fig. 83 今古賀城跡（水濠）遠景

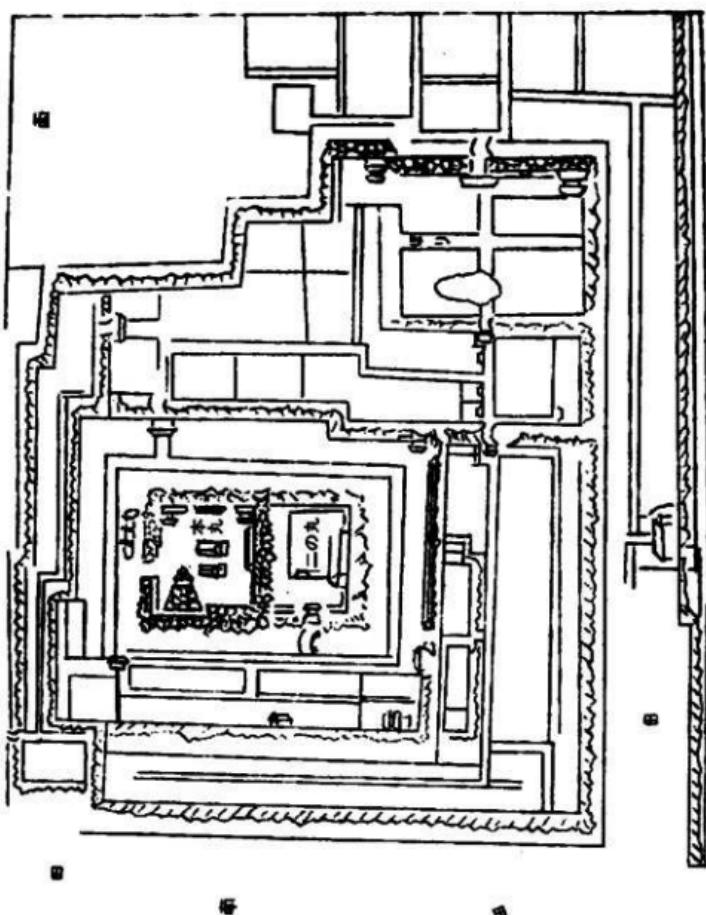


Fig. 84 柳川城要図 (城郭研究会版より)

中牟田城 筑後市中牟田

筑後-138

立地	平地	規模	形式	平城
築城者	坂本大尉		時代	戦国
遺構			文献	筑後地誌・筑後實記・蒲池物語・筑後府士軍談
備考	大友幕下輪番にこの城に据置る。			

白島城 山門郡瀬高町白島

筑後-139

立地	平地	規模	形式	平城
築城者			時代	
遺構			文献	筑後府士軍談
備考				

江崎城 山門郡瀬高町重見字飯森

筑後-140

立地	平地	規模	形式	平城
築城者			時代	
遺構			文献	筑後府士軍談
備考				

松延城 山門郡瀬高町松田字松延

筑後-141

立地	平地	規模	200×200	形式	平城
築城者	桜島式部			時代	戦国
遺構				文献	筑後府士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
備考	蒲池鏡広のため肥前勢を防ぐ。後に田中吉政の家臣・松野主馬城主となる。				

大木城 山門郡瀬高町大木

筑後-142

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	大木兵部			時代	鎌倉～南北朝～戦国
遺構				文献	筑後府士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
備考	天正年中に蒲池氏に同す。				

堀切城 山門郡瀬高町堀切

筑後-143

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	福山将監			時代	南北朝
遺構				文献	筑後府士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
備考	福山氏は田尻氏の家臣・鹿尾城の砦。				

浜田城 山門郡瀬高町浜田

筑後-144

立地	平地	規模		形式	平城
築城者	田尻大蔵			時代	戦国
遺構				文献	筑後府士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
備考	鹿尾城の砦				

宮高城 山門郡瀬高町大広園字宮園

筑後-145

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 今村氏		時代 战国
遺構		文献 筑後地誌・筑後將士軍談・太宰管内志・瀬高町誌
備考 4302 (遺跡地名表番号 S. 40版)		

本郷城 山門郡瀬高町本郷

筑後-146

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 親大次助		時代 战国
遺構		文献 一条村庄屋家記・筑後將士軍談・瀬高町誌
備考 天正12年に、対艦造寺のために築城。		

小田城 山門郡瀬高町小田字平田

筑後-147

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 清口同裕		時代 战国
遺構		文献 筑後將士軍談
備考 4309 (遺跡地名表番号 S. 40版)		

瀬高城 山門郡瀬高町上庄

筑後-148

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 黒木兵庫頭		時代 战国
遺構		文献 大平記・筑後志・筑後將士軍談・太宰管内志・瀬高町誌
備考		

吉岡城 山門郡瀬高町吉岡

筑後-149

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 吉岡氏		時代 战国
遺構		文献 筑後將士軍談・瀬高町誌・太宰管内志
備考 天正12年、蒲池艦庄のため肥前勢を防ぐ。		

津留城 山門郡大和町六合

筑後-150

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 津留氏		時代 战国
遺構		文献 筑後將士軍談・太宰管内志
備考 鹿尾城の砦		

鹿尾城 山門郡大和町鹿尾

筑後-151

立地 平地	規模	形式 平城
築城者 田尻義種		時代 战国
遺構		文献 筑後將士軍談
備考 4382 (遺跡地名表番号 S. 40版)		

塙塙城 山門郡大和町塙塙字銀治屋敷 別称 佐留垣城 筑後一152

立地 平地 規模 形式 平城
 塗城者 塙塙石見守 時代 文獻 筑後守士軍談・太宰管内志
 遺構 文獻 筑後守士軍談・太宰管内志
 備考 4391 (遺跡地名表番号 S. 40版)

今古賀城 山門郡三橋町今古賀字前田 筑後一153

立地 平地 規模 形式 平城
 塗城者 立花右衛門 時代 戦国～江戸
 遺構 文獻 筑後守士軍談・太宰管内志
 備考 4352 (遺跡地名表番号 S. 40版)

垂見城 山門郡三橋町垂見 別称 蒲船津城 筑後一154

立地 平地 規模 形式 平城
 塗城者 重見常陸介 時代 戦国
 遺構 文獻 筑後守士軍談・太宰管内志
 備考 蒲船津並のために住す。4356 (遺跡地名表番号 S. 40版)

久末城 山門郡三橋町久末 筑後一155

立地 平地 規模 形式 平城
 塗城者 時代
 遺構 文獻 筑後守士軍談
 備考 4363 (遺跡地名表番号 S. 40版)

笠津城 山門郡山川町竹飯 筑後一156

立地 尾根上 規模 形式 山城
 塗城者 時代
 遺構 文獻 筑後守士軍談
 備考

北関城 山門郡山川町北の関 筑後一157

立地 時代
 塗城者
 遺構 文獻 筑後守士軍談
 備考

江浦城 三池郡高田町江ノ浦 筑後一158

立地 平地 規模 形式 平城
 塗城者 時代
 遺構 文獻 筑後守士軍談・太宰管内志
 備考 永江氏代々の居城、天正12年、田尻了哲が蘆尾城の砦として当城を守る。

飛塚城 三池郡高田町田尻字陣内
立地 山頂 **規模** **形式** 山城
築城者 大庭春実 **時代** 平安末～战国
遺構 **文獻** 筑後守士軍談・太宰官内志
備考 田尻家代々の居城。永禄年中慶尾城に移る。4530(遺跡地名表番号S.40版)

今福城 三池郡高田町今福 別称 燕福城
立地 低丘陵上 **規模** **形式** 平城
築城者 三池氏 **時代** 鎌倉
遺構 **文獻** 筑後守士軍談・太宰官内志・三池郡誌
備考 元治元年に三池師貞築城。

竹井城 三池郡高田町竹井
立地 **規模** **形式**
築城者 西原式雄 **時代** 武田
遺構 **文獻** 筑後守士軍談
備考 4531(遺跡地名表番号S.40版)

飯江城 三池郡高田町飯江
立地 **規模** **形式**
築城者 武智春倫 **時代** 平安中期
遺構 **文獻** 筑後守士軍談
備考 のちの城主は田尻伯耆守鑑種

今山城 三池郡高田町
立地 **規模** **形式**
築城者 三池源正少蔵 **時代** 武田
遺構 **文獻** 筑後封緘錄
備考

甘木城 大牟田市甘木
立地 山麓 **規模** **形式** 山城
築城者 甘木紀伊守 **時代** 南北朝
遺構 **文獻** 三池郡誌
備考 建武年中に甘木紀伊守が築城す。

茶臼城 大牟田市倉水
立地 **規模** **形式**
築城者 **時代**
遺構 **文獻** 筑後守士軍談
備考

内山城 大牟田市内山

筑後-166

立地 兵院上

規模

形式 山城

築城者 豊持和泉守

時代 戦国

遺構

文献 筑後将士軍談・太宰管内志・大牟田市史

備考 天正年中に豊持和泉守が城主と伝える。2570 (遺跡地名番号 S. 40版)

大間城 大牟田市大間

筑後-167

立地 平地

規模

形式 平城

築城者 三池師貞

時代 鎌倉

遺構 潛

文献 筑後将士軍談・太宰管内志

備考 正治二年に築城。三池氏代々の居城。

三池山城 大牟田市三池 別称 舞鶴城

筑後-168

立地 山頂

規模

形式 山城

築城者 三池氏

時代 戦国

遺構

文献 筑後将士軍談

備考 2571 (遺跡地名番号表 S. 40版)



Fig. 85 大間城跡遠景

文献一覧表

- ・鞍手郡教育会編「鞍手郡誌」上巻 名著出版 復刻本 (1972)
- ・千住武次郎編「九州治亂記」青嶺社 復刻本 (1973)
- ・矢野一貞「筑後國史」中巻 名著出版 復刻本 (1972)
- ・三井郡史蹟調査委員編「猿良親王と三井郡」 (1923)
- ・福岡県編「史跡名勝天然記念物調査報告書」第六輯 (1931)
- ・福岡県編「史跡名勝天然記念物調査報告書」第四輯 (1929)
- ・和田宗八著「而白い種々な見方の福岡県史蹟名勝口碑伝説所在地」 (1936)
- ・貝原篤信著「筑前國統風土記」福岡県史 資料 第四輯 (1943)
- ・定村寅二著「地名から探る豊前国遺跡」 (1976)
- ・藤川誠行編「豊前大龍」 (1936)
- ・千賀四郎編「探訪日本の城」巻10 西海道小学校 (1977)
- ・渡辺重春・渡辺重久「豊前志」大日本地図大系 43雄山閣 (1971)
- ・広崎萬夫「北九州の城」 (1969)
- ・上野無一「征西府草宮千光寺ご腹蔵の研究」 (1929)
- ・鞍手町誌編纂委員会編「鞍手町誌」上巻 (1974)
- ・伊東常足「太宰管内志」復刻 (1971)
- ・久留米市立図書館蔵「源中寺社古城之書付」寛延二年 (1782)
- ・古賀春蔵「諸城由来記」明治34年写本
- ・筑前市教育委員会・筑前舞土史研究会刊「久留米領古城之書付」 (1971)
- ・上野精志編「九州駿賀自動車道関係埋蔵文化財調査報告XIV」 (1977) 福岡県教育委員会
- ・池辺元明編「九州駿賀自動車道関係埋蔵文化財調査報告VIII」 (1977) 福岡県教育委員会
- ・副島邦弘編「九州駿賀自動車道関係埋蔵文化財調査報告XV」 (1977) 福岡県教育委員会
- ・柳田慶應編「山陽新幹線関係埋蔵文化財調査報告1」 (1976) 福岡県教育委員会
- ・小倉市役所編「小倉市誌」 (1921)
- ・加藤一鈴・森喜周編「筑前国統風土記附録」 (1977)
- ・篠城町史跡調査委員会編「篠城町の史跡と伝説」第一集「宇都宮史」 (1972)
- ・行橋市文化財調査委員会編「行橋市の文化財」第2集 (1976)
- ・香春舞土史会編「舞土かわら」第2集 (1974)
- ・田川市史編纂委員会編「田川市史」上巻 (1974)
- ・豊前郡役所編「喜連郡志」名著出版 復刻本 (1972)
- ・水巻町舞土史編纂委員会編「水巻町誌」 (1962)
- ・福岡町教育委員会・福岡舞土史研究会編「福岡町誌」明治編 (1972)
- ・伊東尾四郎編「宗像郡志」名著出版 復刻本 (1973)
- ・直方市史編さん委員会編「直方市史」上巻 (1971)
- ・大任町誌編纂委員会編「大任町誌」 (1970)
- ・三輪町教育委員会編「三輪町史」 (1970)
- ・柏原郡役所編「柏原郡誌」名著出版 復刻本 (1972)
- ・三池郡役所編「三池郡誌」名著出版 復刻本 (1973)
- ・三浦郡役所編「三浦郡誌」名著出版 復刻本 (1973)
- ・久留米市教育委員会編「茶臼山・東光寺遺跡」久留米市文化財調査報告書 第9集 (1974)
- ・大野町教育委員会編「大野町の文化財」第2集 (1971)
- ・久留米市教育委員会編「郷土の文化財」 (1967)
- ・北九州市青年郷土史研究会編「岡田浦城址発掘調査報告書」 (1967)
- ・津屋崎教育委員会編「つやざき」 (1973)
- ・福岡県教育委員会編「福岡県の史跡」 (1977)
- ・井上義夫「下広川郷土史」 (1956)
- ・福沢謙「三奈木の始元と明治大正時代」 (1976)
- ・大野泰治仙編「夜須の歴史」 (1968)
- ・三浦末雄「物語秋月史」 (1966)
- ・古賀益城「朝倉風土記」 (1963)
- ・門司市役所編「門司市史」名著出版 復刻本 (1974)

- ・企教部役所編「企教部誌」名著出版 復刻本 (1972)
- ・京都郡役所編「京都郡誌」名著出版 復刻本 (1972)
- ・遠賀郡役所編「遠賀郡誌」名著出版 復刻本 (1972)
- ・福岡町教育委員会編「岩石城」 (1977)
- ・城郭大系 雄山閣 (1964)
- ・八幡市役所編「八幡市史」名著出版 復刻本 (1974)
- ・篠上郡役所編「篠上郡誌」名著出版 復刻本 (1972)
- ・「筑前国続風土記拾遺」福岡県史資料叢書 (1943)
- ・宇美町誌編纂委員会編「宇美町誌」 (1975)
- ・志摩町史編纂委員会編「志摩町誌」 (1972)
- ・吉井町誌編纂委員会編「吉井町誌」 (1977)
- ・宇佐波
- ・直方市役所編「直方市制記念誌」 (1970)
- ・北筑難墓
- ・筑後地圖
- ・筑後誌略
- ・南筑明覽
- ・筑後封緘錄
- ・宗綱軍記
- ・稿本八女郡誌
- ・額高町誌編纂委員会編「額高町誌」
- ・石原為平「石原家記」名著出版 (1973)
- ・家勤記得集
- ・栗原和彦編「浦城跡」福岡県文化財調査報告 45 (1970)
- ・宮田町誌編纂委員会編「宮田町誌」 (1978)
- ・天正六年「大友幕下筑後城主付」古賀幸 签本

索引

豊 前 国

〔ア〕

- 赤 城 田川郡赤村大字下赤 112, p 42, 付 6
 赤 池 城 田川郡赤池町赤池 102, p 40, 付 5
 赤 鹿 城 豊前市赤鹿 189, p 57
 赤 橋 城 築上郡篠城町大字赤橋 174, p 55, 付 3
 赤 松 城 北九州市小倉南区道原 16, p 25
 上 野 城 田川郡赤池町大字上野 98, p 40
 足 立 城 北九州市小倉北区黒原 12, p 24, 付 4
 天 生 田 城 行橋市大字天生田 57, p 32, 付 5
 有 安 城 築上郡椎田町有安 155, p 52, 付 3
 赤松ヶ城→赤松城
 秋 水 城 →若木城
 秋 吉 城 →下唐原城
 足 立 城 →若王子城

〔イ〕

- 伊 方 城 田川郡方城町大字伊方 95, p 39, 付 5
 伊 加 利 城 田川市大字伊加利 107, p 41, 付 6
 生 方 城 京都郡鸿出町 43, p 30
 糸 城 田川市大字上糸 108, p 41
 糸 田 城 田川郡糸田町大字糸田 106, p 41, 付 5
 稲 重 城 行橋市大字稻重 55, p 32, 付 2
 稲 光 城 京都郡知田町大字稻光 41, p 29, 付 5
 猪 肥 城 田川市大字猪肥 109, p 41
 今 任 城 田川郡大任町大字上今任 115, p 42, 付 6
 岩 丸 城 築上郡椎田町大字岩丸 149, p 51, 付 3
 岩 屋 城 豊前市岩屋 186, p 56, 付 3

因 州 城 京都郡厚川町大字大村

..... 73, p 35, 付 6

面 製 城 北九州市小倉南区面製

..... 35, p 28

〔ウ〕

- 牛 王 城 築上郡新吉富村字矢方 211, p 60, 付 3
 馬 ケ 岡 城 行橋市大谷字馬ケ岳 48, p 30, 付 5
 宇 河 内 城 京都郡勝山町大字宇河内 61, p 33, 付 5
 滝 留 津 城 築上郡椎田町大字宇留津 148, p 51

〔エ〕

- 海 老 名 城 豊前市下川底城井前 183, p 56, 付 3
 海 老 野 城 北九州市小倉南区頂古 31, p 27, 付 5

櫛 木 城 →櫛 の 城

〔オ〕

- 追 捕 城 築上郡大平村大字東下 107, p 57, 付 3
 小 内 田 城 田川郡椎田町内田字小内田 142, p 47
 大 内 田 城 田川郡赤村大字大内田 113, p 42, 付 6
 大 熊 城 京都郡厚川町大字大熊 75, p 35
 大 河 内 城 豊前市大字大河内 190, p 57, 付 3
 大 谷 城 京都郡尾川町 84, p 36
 大 谷 城 京都郡 87, p 37
 大 村 城 京都郡厚川町大字大村 72, p 35, 付 6
 大 村 城 豊前市大字大村字櫛屋板東

- 大三ヶ岳城 北九州市小倉南区西谷辻三 181, p 56,付3
 緒方城 筑上郡新吉富村大字緒方 14, p 24,付5
 尾倉山城 京都府勝山町岩熊字尾倉山 213, p 60,付3
 小河内城 筑上郡篠城町大字上本庄 66, p 34,付5
 鬼ヶ城 田川郡香春町大字探銅所 166, p 54,付6
 小山田城 筑上郡篠城町大字小山田 94, p 39,付5
 171, p 54,付3
 大鍋山城→鹿力城
 大野城→舞烟山城
- [力]
 植下城 田川郡香春町大字植下 91, p 37,付6
 角田城 豊前市角田 194, p 58
 磯司岳城 田川郡香春町大字嶋山 93, p 39,付5
 勝山城 京都府勝山町勝山 67, p 34
 勝山城 筑上郡篠城町大字本庄 165, p 53
 金岡城 田川郡金岡 147, p 51
 金国城 田川市大字金国 110, p 42,付6
 金田城 田川郡金田町大字金田 105, p 41,付5
 金山城 北九州市門司区鬼川金山辻 2, p 21,付4
 叶松城 筑上郡大平村東下 196, p 58,付3
 益蔵城 京都府 89, p 37
 篠倉城 筑上郡篠城町大字上番率 170, p 54,付3
 上伊田城 田川市大字伊田 111, p 42,付6
 上落合城 田川郡篠町落合 139, p 47
 豊切城 筑上郡篠城町大字寒田 160, p 53,付6
 神楽城 京都府原川町大字木井馬場 83, p 36,付6
 川内城 豊前市川内山田城 176, p 55,付3
 川崎城 田川郡川崎町大字東川崎 128, p 44,付6
 香春城 田川郡香春町大字探銅所 90, p 37,付5
 神崎城 田川郡金田町大字神崎 104, p 41,付5
 岩石城 田川郡原田町大字石田 135, p 45,付6
 寒竹城 北九州市門司区吉志字吉志 4, p 21,付4
 鎮音寺城 田川郡赤池町上野 99, p 40
 薩摩山城 筑上郡大平村大字西友枝 202, p 59,付3
 勝山城→猪籠城
 蔵元城→烟城
 蒲生城→虹山城
 上高麗城→戸通城
 香峯城→堂山城
 寒竹城→若王子城
- [牛]
 木城 田川郡川崎町大字木城 125, p 44,付6
 木下城 北九州市小倉南区石原町 26, p 27,付5
 北方城→丸城
- [ク]
 梅城 筑上郡篠城町別府 168, p 54,付3
 斎尾城 行橋市大字斎尾字兵庫 54, p 32,付2
 求善山城 豊前市求善 184, p 56,付3
 黒岩城 京都府豊津町光富 70, p 34,付6
 黒岩城 田川郡原田町津野 132, p 45
 久路土城 豊前市大字久路土 187, p 57,付3
 条原城 田川郡大任町大字条原 117, p 43
 黒原城→尾立城
 久津尾城→斎尾城
- [ケ]
 恵里城 北九州市小倉南区蒲生字今村 20, p 26
 達徳寺城 田川郡大任町上今任

.....116, p 42,付6

.....123, p 43,付6

〔コ〕

幸子城 築上郡吉富町幸子…209, p 60,付3

尻高城 築上郡新吉富村尻高

光明寺城 築上郡大平村大字西友枝

.....215, p 61,付3

.....201, p 59,付3

真如寺城(Ⅰ) 築上郡椎田町真如寺

小倉城 北九州市小倉北区室町

.....156, p 52,付3

.....10, p 23,付4

真如寺城(Ⅱ) 築上郡椎田町真如寺

極楽寺城 築上郡椎田町極楽寺

.....157, p 52,付3

.....159, p 53,付3

志井城→椎山城

小三番城 北九州市小倉南区合馬字三番

井野城→董切城

.....32, p 28,付5

城井の上城→董切城

城の原城→貢城

〔サ〕

西郷城 京都郡…88, p 37

須江城 京都郡岸川町大字末江

崎野城 行橋市大字崎野字山城

.....81, p 36,付6

.....51, p 32,付5

須磨園城 行橋市大字須磨園…46, p 30

幾岐城 北九州市門司区大字波岐

諏訪山城 田川郡赤池町大字上野

.....3, p 21,付4

.....101, p 40

崎山城→ツバメ岩城

〔セ〕

椎山城→恒見城

千束旭城 豊前市千束字千束…188, p 57,付3

〔シ〕

椎木谷城 田川郡川崎町池尻…130, p 44,付6

〔ソ〕

椎山城 北九州市小倉南区志井

惣社城 京都郡豊津町惣社…69, p 34,付5

.....30, p 27,付5

源田城 田川郡源田町源田…144, p 47,付6

塙田城 築上郡椎田町八田…154, p 52,付2

〔タ〕

波見城 京都郡豊津町大字堀丸

大豆原山城 田川郡源田町樹田…136, p 45,付6

.....68, p 34,付6

代金城

下伊良原城 京都郡岸川町大字下伊良原

築上郡大平村大字百留

.....80, p 36,付6

.....204, p 59,付3

下落合城 田川郡源田町下落合

大蕃寺城 北九州市…38, p 28,

.....138, p 47,付6

大平城 築上郡兼城町大字寒田

下唐原城 築上郡大平村大字下唐原

.....161, p 53,付6

.....206, p 59,付3

高城 壱前市中川底高城…182, p 56,付3

下川内城 壱前市大字下川内…191, p 57,付3

高城山城 京都郡刈田町大字南原

蛇面城 田川郡大任町下今任

.....40, p 29,付5

.....119, p 43,付6

高田城 壱前市広瀬字高田…178, p 55,付3

陣子番城 京都郡勝山町字久保

高翠城 築上郡椎田町高翠…158, p 52,付3

.....63, p 33,付5

高畑城 築上郡兼城町大字松丸

城道寺城 田川郡赤池町大字上野

.....172, p 54,付6

.....100, p 40

高畠山城 北九州市小倉南区道原

城の平城 田川郡源田町野田…143, p 47,付6

.....19, p 26,付5

白土城 田川郡大任町大行事字白土

宝山城 行橋市大字宝山…50, p 31,付5

高来城 行橋市大字高来…47, p 30,付5

田島崎城 築上郡…217, p 61

- 立 通 城 田川郡川崎町大字上真崎 129, p 44,付6
- 田 原 城 田川郡川崎町大字田原 127, p 44
- 壇 の 城 筑上郡大平村壇原 207, p 59,付3
- 大 善 寺 城 → 伊 加 利 城
- 高 野 名 山 城 → 長 尾 城
- 田 島 城 → 成 恒 城
- 田 代 城 → 三 角 城
- 〔チ〕
- 中 元 寺 城 田川郡赤村大字上中元寺 141, p 47,付6
- 茶 白 城 → 御 滞 城
- 茶 白 山 城 → 海 老 津 城
- 頂 吉 城 → 海 老 津 城
- 〔ツ〕
- 篠 城 城 筑上郡篠城町大字篠城 167, p 54,付2
- 辻野屋敷城 京都府豊津町 71, p 34
- 恒 見 城 北九州市門司区恒見字上の山 9, p 23,付4
- 津 野 城 田川郡源田町大字津野 131, p 45
- ツバメ岩城 京都府厚川町大字塙山 76, p 35,付6
- 〔テ〕
- 手 切 城 田川郡香春町香春岳 92, p 37
- 伝 法 寺 城 筑上郡筑城町大字伝法寺 162, p 53,付6
- 大仲寺山城 → 広 萬 城
- 〔ト〕
- 塔 ケ 峰 城 北九州市小倉南区井手浦 28, p 27,付5
- 東 上 城 筑上郡大平村大字東上 195, p 58,付3
- 東 明 寺 城 北九州市門司区龍門町東明寺山 6, p 22,付4
- 豊 山 城 筑上郡篠城町大字伝法寺 163, p 53,付6
- 戸 墓 城 京都府厚川町 85, p 36
- 徳 光 城 (I) 北九州市小倉南区徳吉字徳光 36, p 28
- 徳 光 城 (II) 北九州市小倉南区徳吉字徳光 37, p 28
- 殿 倉 岩 城 田川郡源田町大字下落合 137, p 45,付6
- 十 鞍 山 城 京都府勝山町因師 64, p 33,付6
- 徳 力 城 北九州市小倉南区徳力 25, p 27,付5
- 戸 城 山 城 田川郡赤村大字山浦 114, p 42,付6
- 戸 通 城 京都府厚川町上高屋 78, p 36,付6
- 鳥 雄 城 熊本市中村 175, p 55,付3
- 等 覚 寺 城 → 山 口 城
- 富 山 城 → 稲 山 城
- 〔ナ〕
- 内 藏 寺 山 城 筑上郡大平村大字東下 199, p 58,付3
- 長 尾 城 北九州市小倉南区長行字能 23, p 26,付5
- 長 尾 城 行橋市大字長尾 45, p 30
- 長 川 城 京都府勝山町長川 65, p 34,付5
- 成 騰 城 北九州市小倉南区龍生 34, p 28
- 成 恒 城 筑上郡新吉富村成恒今村 214, p 60,付3
- 成 光 城 田川郡大任町大字成光 118, p 43,付6
- 名 木 野 城 → 金 田 城
- 〔ニ〕
- 虹 山 城 北九州市小倉南区藉生 21, p 26,付4
- 新 田 城 田川郡方崎町大字弁城 96, p 40,付5
- 西 の 奥 城 → 木 下 城
- 〔ヌ〕
- 實 城 北九州市南区下實字別府 15, p 24,付5

〔ノ〕

- 堀山城 行橋市大字高瀬字堀
..... 56, p 32, 付2
- 野田城 田川郡添田町大字野田
..... 134, p 45
- 野仲城 筑上郡椎田町大字西八田
..... 153, p 52, 付2
- のりき山城 京都郡岸川町大字木井馬場
..... 82, p 36, 付6

〔ハ〕

- 畠城 筑上郡椎田町大字畠
..... 151, p 51
- 八屋城(I) 熊前市大字川内字前川
..... 180, p 56, 付3
- 八屋城(II) 熊前市大字八屋... 193, p 57
- 馬場城 熊前市馬場字東山... 177, p 55, 付3
- 原井城 筑上郡大平村大字原井
..... 200, p 58, 付3
- 畠井山城 北九州市小倉南区高津尾宮山
..... 17, p 25, 付5

〔ヒ〕

- 稗田城 行橋市大字稗田... 49, p 30, 付5
- 引地山城 北九州市小倉北区到津本町
..... 13, p 24, 付4
- 日熊城 筑上郡吉富村木ノ瀬字日熊
..... 212, p 60, 付3
- 彦山城 田川郡添田町大字彦山
..... 140, p 47, 付7
- 火の浦城 熊前市舞瀬火の浦
..... 185, p 56, 付3
- 百賀城 筑上郡大平村大字百賀
..... 205, p 59, 付3
- 平岡城 田川郡添田町... 146, p 51,
- 平島城 行橋市大字平島... 59, p 33, 付5
- 広津城 筑上郡吉富町広津... 208, p 60, 付3
- 広橋城 筑上郡椎田町大字原
..... 152, p 52

平原城→田原城

〔フ〕

- 福相寺城 北九州市小倉南区横代
..... 22, p 26

- 福田城 田川郡大任町大行事字福田
..... 124, p 44, 付6
- 福寶城 行橋市大字福富... 60, p 33, 付5
- 二琴城 行橋市大字二琴... 44, p 30
- 不動ヶ岳城 京都郡岸川町... 86, p 37
- 筋丸城→浪見城
- 二神山城→虹山城
- 古川山城→椎山城

〔ヘ〕

- 別府城 筑上郡篠城町上別府
..... 169, p 54, 付2

〔ホ〕

- 福越城 北九州市小倉南区福越
..... 18, p 26, 付5
- 本牛王城→牛王城
- 本庄城→若木城

〔マ〕

- 真木城 田川郡添田町大字真木
..... 133, p 45
- 松尾山城 筑上郡大平村大字西友枝
..... 203, p 59, 付3
- 松崎城 筑上郡大平村大字東下
..... 198, p 58, 付3
- 松山城 京都郡苅田町大字松山
..... 39, p 29, 付5
- 丸城 北九州市小倉南区若園町
..... 29, p 27, 付4
- 丸岡城 田川郡大任町安永
..... 121, p 43, 付6
- 丸山城 北九州市門司区大猿
..... 7, p 22, 付4
- 真崎城→立達城
- 松丸城→高畠城
- 丸ヶ城→福相寺城

〔ミ〕

- 三角城 北九州市小倉南区田代
..... 33, p 28, 付4
- 三角山城 北九州市門司区清瀬町
..... 5, p 22
- 水上城 北九州市小倉南区山本

- 瀬 城 築上郡椎田町大字瀬 24, p 26
 150, p 58,付3
- 南木城 田川郡金田町大字南木 103, p 41,付6
- 菱 城 行橋市菱島字城ヶ辻 52, p 32,付2
- 明神山城 田川郡大任町下今任 120, p 43,付6
- 水戸城→水上城
- 南原城→高城山城
- 如法城→山内城
- 山鹿城 京都郡岸川町大字山鹿 74, p 35,付6
- 山口城 京都郡菊田町大字山口 42, p 29,付5
- 山田城 豊前市大字川内字山田城 179, p 55,付3
- 山本城 北九州市小倉南区山本 27, p 27,付5
- 矢山城 京都郡勝山町大字矢山 62, p 33,付5
- 安原城→安宅城
- 山浦城→戸城山城

〔モ〕

- 門司城 北九州市門司区門司城山 1, p 21,付4
- 元永城 行橋市大元永 53, p 32,付2
- 元山城 築上郡篠城町赤櫛 173, p 55,付3

〔ヤ〕

- 弥次郎畠城 田川郡方城町大字弁城 97, p 40,付5
- 安藤城 築上郡新吉富村安藤 210, p 60,付3
- 安宅城 田川郡川崎町大字安宅 126, p 44,付6
- 矢留城 行橋市大字矢留 58, p 33,付5
- 佛城 北九州市門司区大里寺内町 8, p 23,付4
- 柳原城 京都郡岸川町大字柳原 77, p 35,付6
- 山内城 豊前市大字山内 192, p 57,付3

〔ニ〕

- 弓張岳城 田川郡源田町源田 145, p 51,付6

〔ヨ〕

- 横瀬城 京都郡岸川町横瀬 79, p 36,付6
- 吉岡城 築上郡新吉富村吉岡 216, p 61,付3

- 横代城→撰相寺城
- 吉志城→寒竹城
- 吉見城→足立城

〔リ〕

- 敷城→木下城

〔ワ〕

- 若王子城 北九州市小白北区富野須賀町 11, p 23,付4
- 若木城 田川郡大任町秋永 122, p 43,付6
- 若山城 築上郡篠城町大字本庄 164, p 53,付6

筑前国

〔ア〕

- 青柳新城 粕屋郡古賀町青柳 165, p 96,付17
- 赤坂城 壱岐郡佐内町赤坂 101, p 82,付12
- 赤間山城 宗像郡宗像町赤間 146, p 90,付11
- 秋月城 甘木市下秋月 261, p 116,付13
- 朝城 宗像郡宗像町朝町 147, p 90
- 浅川城 北九州市八幡西区浅川 16, p 65

- 阿志城 筑紫野市阿志 239, p 107,付13
- 南乞城 速賀郡岡垣町手野 26, p 67,付10
- 天の坊城 鞍手郡若宮町天の坊 74, p 78,付11
- 天溝城 春日市下白水 220, p 107
- 阿弥陀峰城 朝倉郡三輪町依田 252, p 114
- 安楽平城 福岡市西区早良町荒平 189, p 102,付18

荒平城 甘木市秋月……254, p115,付13
 有田城 糸島郡前原町有田……209, p105
 荒平城→安泰平城
 あるか城→藤城古城
 安德城→龍神山城

〔オ〕

御飯の山城 福岡市東区香椎……177, p100,付18
 馬山城 嘉穂郡嘉穂町河原……120, p 84
 大麻城 八幡東区大麻……17, p 66,付4
 大島城 宗像郡大島村大島……150, p 92,付16
 向城 速賀郡向田町古木字矢口
 22, p 67,付10

飯盛山城 宗像郡福間町大字内殿字目ノ原
 157, p 93,付11
 飯盛山城 柏原郡蘿栗町金出……170, p 98,付12
 飯盛城 福岡市西区飯盛……187 p102,付18
 飯盛城 筑紫野市天保山……246, p113,付13
 伊川城 鮎塚市二瀬町伊川……91, p 80,付12
 石丸城 宗像郡宗像町石丸……148, p 92,付11
 一歳城 筑紫郡那珂川町城……225, p107,付19
 市ノ瀬城 北九州市八幡西区上津役
 11, p 64,付5

一の谷城 嘉穂郡筑穂町平塚……115, p 84,付12
 番屋町城 福岡市博多区月隈……179, p100
 稲葉城 鞍手郡宮田町大字鹿徳字門の内
 41, p 72,付11
 稲光城 鞍手郡若宮町稻光……73, p 78,付11
 今井城 宗像郡宗像町三郎丸
 141, p 88
 岩切山城 甘木市三奈木町……266, p118,付13
 岩屋城 筑紫郡太宰府町岩屋山
 234, p109,付12
 岩松城 糸島郡志摩町浦……200, p104,付22

〔カ〕

海藏寺城 速賀郡向田町海藏寺
 27, p67,付10
 県尾城 嘉穂町筑穂町内住……113, p 83
 笠木山城 鞍手郡宮田町宮田……37, p 70,付11
 香櫻城 宗像郡福間町……162, p 95
 片辺城 嘉穂郡嘉穂町椎木……122, p 85
 片山城 鞍手郡若宮町山口……56, p 74
 片山城 甘木市持丸……270, p118,付13
 片脇城 宗像郡玄海町田島字本村
 132, p 86

〔ウ〕
 羽木城 朝倉郡杷木町東林田
 273, p119,付7
 白杵城 福岡市西区今津……196, p103
 内野城 嘉穂郡筑穂町内野……104, p 82
 内山城 筑紫郡太宰府町太宰府
 232, p107,付12
 馬見城 嘉穂郡嘉穂町尾見……125, p 85,付6
 清の城 福岡市西区能古町北浦
 185, p102,付18
 清城 糸島郡志摩町浦……201, p104,付22
 清ノ城 筑紫郡太宰府町……236, p109,付12
 清山城 鞍手郡若宮町平……79, p 78
 清野城 鮎塚市清野……95, p 81
 牛頭城→米ノ山城

馬島城 宗像郡玄海町神渡字勝島
 134, p 87,付16
 謙野城 鞍手郡小竹町謙野……53, p 74,付11
 萩山城 鮎塚市庄司町……93, p 80
 金生城 鞍手郡若宮町金生……77, p 78,付11
 金丸城 鞍手郡若宮町金丸……65, p 75,付11
 加也山城 糸島郡志摩町也山……199, p104,付22
 加布里城 糸島郡前原町加布里
 208, p105,付22
 審門山城 筑紫郡太宰府町太宰府
 231, p108,付12
 上秋月城 甘木市上秋月……255, p115,付13
 上有木城 鞍手郡宮田町上有木字井掘

- 上西郷城 宗像郡福間町上西郷 43, p 72, 付11
 上山田城 柏原郡新宮町 161, p 95, 付11
 龍山城 宗像郡福間町四角字切寄 163, p 96, 付17
 豊城 福岡郡飯田町施手馬 97, p 81, 付11
 唐山城I 大野城市乙金 222, p 107, 付18
 唐山城II 大野城市乙金 223, p 107, 付18
 川津城 須磨市 96, p 81, 付12
 桜子峯城 福岡市西区今津町桜子岳 (5) 184, p 101, 付22
 龍山城 宗像郡福間町大字冠字冠 158, p 95, 付11
 盛田城 直方市盛田字蒲谷 30, p 69, 付11
 春日城 → 古野城
 亀ノ尾城 → 古野城
 香山城 → 高山城
 扇城 → 宮永城
 鶴音山城 → 秋月城

〔キ〕

- 祇園塚城 鞍手郡宮田町竜巣 40, p 72, 付11
 岸殿城 山田市下山田 131, p 86, 付6
 九州探題城 福岡市西区経兵町 182, p 101, 付18

〔ク〕

- 草崎城 宗像郡玄海町大字牛田尻 135, p 87, 付16
 草場城 鞍手郡若宮町乙野字草場 62, p 75, 付11
 草窓城 牧屋町 175, p 98
 草場城 福岡市西区草場 195, p 103
 萩ヶ嶽城 宗像郡宗像町 149, p 92
 熊峯城 鞍手郡若宮町臨田 79, p 78, 付11
 雪坂山城 直方市上坂野 29, p 69, 付5
 菓林城 朝倉郡三輪町菓田 253, p 114
 黒崎城 八幡西区墨崎 15, p 65, 付4
 黒鳥城 鞍手郡若宮町山口 57, p 74
 黒丸城 鞍手郡若宮町黒丸 75, p 78, 付11
 草場の城 → 平等城
 国見城 → 米山城
 丹木城 → 内野城

〔ケ〕

- 蝶姫羽子城 宗像郡福間町本木字大楠 155, p 93, 付11

〔コ〕

- 古賀城 遠賀郡水巻町古賀 19, p 66, 付10
 小倉城 糸島郡前原町糸原 206, p 105
 小長竹城 須磨市幸袋町日足 87, p 80
 小佐城 嘉穂郡筑後町北古賀 110, p 83, 付12
 豊山城 鞍手郡鞍手町新延字乙ヶ谷 34, p 69, 付11
 古所山城 甘木市江川 272, p 119, 付13
 小城城 朝倉郡三輪町赤水 250, p 114
 小岳城 嘉穂町碓井町上臼井 116, p 84, 付12
 木の実山城 須磨市辛袋町許斐山 89, p 80, 付12
 許斐城 宗像郡宗像町吉原 145, p 90, 付11
 米かみの城 筑紫野市袖須原 237, p 110
 磯野白嶽城 牧屋郡古賀町磯野 164, p 96, 付11
 五郎城 遠賀郡遠賀町島津 21, p 67, 付10
 椿垣山城 鞍手郡小竹町御嶽字吉野 52, p 74, 付11
 米ノ山城 嘉穂郡筑後町山口竹ノ尾 107, p 82, 付12

〔サ〕

- 坂田城 甘木市上秋月 257, p 115, 付13
 坂元城 鞍手郡宮田町上有木字元 45, p 73, 付11
 鶴城 福岡市西区今津 183, p 112, 付22
 笹尾城 筑紫野市大石 244, p 112, 付12
 笹原城 → 鶴谷城

〔シ〕

- 四方城 牧屋郡古賀町青柳町 166, p 96, 付17
 雄城 鞍手郡若宮町乙野 63, p 75, 付11
 雄谷城 八幡区大藏 18, p 66, 付4
 雄原城 糸島郡前原町糸原 205, p 104
 桂田城 筑紫野市天山 240, p 110, 付13
 侍部鍬谷城 宗像郡福間町大字八並字許斐山 160, p 95, 付11

清水城 精手郡若宮町清水… 66, p 77,付11

下有木城 精手郡宮田町下有木

…… 44, p 72

下山田城 牧屋郡新宮町… 168, p 96,付17

床林城 朝倉郡宝珠山村福井

…… 205, p121,付7

城尾城 墓跡郡桂川町土師… 100, p 81,付12

城ガ尾城 墓跡郡筑穂町城ガ尾

…… 108, p 83

城の浦城 宗像郡若間町本木字城の浦

…… 156, p 93,付11

城原城 墓跡郡庄内町有安… 102, p 82,付12

城の原城 筑紫郡那珂川町上原原

…… 226, p107,付19

城山城 糸島郡前原町板折… 212, p105

城山城 墓跡郡總波町久保白

…… 98, p 81,付12

白旗山城 鹿児島市二瀬町白旗山

…… 90, p 80,付12

四郎丸城 精手郡宮田町四郎丸

…… 50, p 73

白山城 宗像郡宗像町山田… 155, p 93

志波城 朝倉郡把木町志波… 275, p119

新城山城 糸島郡志摩町芥屋新町

…… 202, p103,付22

繁木城→宮永城

四尋城→草崎城

篠崎城→篠城

志摩城→馬場城

修理殿城→扇山城

城の原城→石丸城

城ノ原城→扇山城

白木城→扇山城

新町城→扇山城

〔ソ〕

西田浦城 北九州市八幡西区永大丸

…… 7, p 63,付10

粒城→木下城

〔タ〕

たい王城 山田市土山田… 129, p 86,付6

大障子城 宗像郡玄海町大字多礼

…… 136, p 87,付11

大日寺城 鹿児島市大日寺… 88, p 80,付12

高石山城 墓跡郡筑穂町内野… 105, p 82

高尾山城 氷川郡太宰府町高尾山

…… 235, p110 付12

高祖城 糸島郡前原町高祖… 207, p104,付18

高塔山城 北九州市若松区大字修多羅

…… 4, p 63,付4

高島居城 精手郡須恵町大字下須恵

宇岱城山… 172, p 98,付12

鹿取山城 直方市内ヶ磯… 31, p 69,付5

高原城 精手郡宮田町芹田… 49, p 72,付11

高の山城 墓跡郡筑穂町高田… 111, p 83

高鼻城 朝倉郡小石原村… 288, p121,付7

高丸城 精手郡若宮町… 82, p 79,付11

高宮城 宗像郡福間町大字木口字高宮

…… 158, p 93,付11

隈守城 速賀郡岡垣町吉木… 23, p 67,付10

高山城 朝倉郡把木町志波… 277, p120,付7

宝林城 宗像郡福間町大字木口字万勝丸

…… 154, p 93,付11

竹原竹垣城 精手郡若宮町竹原… 71, p 97,付11

竹の尾城 八幡西区上津役… 10, p 64,付5

立花山城 精手郡新宮町立花… 167, p 96,付17

立岩城 鹿児島市立岩… 94, p 81,付12

田久城 宗像郡宗像町田久… 139, p 88,付11

高尾山城→岩原古城

岳城→高島居城

多礼城→大障子古城

〔チ〕

地島城 宗像郡玄海町地島… 137, p 88,付10

茶臼城 福岡市西区早良町留

…… 188, p102,付18

茶臼山城 精手郡若宮町山口字小原

…… 55, p 74,付11

〔ス〕

須恵城 宗像郡宗像町須恵… 142, p 88

杉本城 甘木市上秋月… 256, p115,付13

〔セ〕

仙城城 直方市下燒… 32, p 69

千手城 甘木市千手… 271, p119,付13

- 茶白山城 嘉徳郡桂川町寿命… 99, p 81,付12
 茶白山城 嘉徳郡嘉徳町阿恵… 119, p 84
 茶白山城 宗像郡宇宗像町三郎丸… 140, p 88,付11
 茶白山城 甘木市三奈木町高原… 267, p 118,付13

〔ツ〕

- 作手城 朝倉郡夜須町砥上… 247, p 114
 韓か屋城 宗像郡福岡町人字本木字洋雲寺… 153, p 93,付11
 箕岳城 朝倉郡宝珠山村福井… 286, p 121
 塙追城 通徳郡志穂町小野谷… 126, p 85
 鎧が岳城 甘木市下轔… 269, p 119,付13
 簡見岸城 山田市下山田… 130, p 86
 刺岳城 鞍手郡鞍手町大字中山… 35, p 70,付11
 月瀬城→猿城
 津瀬城→大摩子城

〔テ〕

- 寺山城 鞍手郡若宮町… 83, p 79
 天賀城 北九州市戸畠区天賀寺大谷公園… 2, p 63,付4
 天利山城 筑紫野市天利山… 238, p 110,付13

〔ト〕

- 都市原城 鞍手郡若宮町招口… 60, p 75
 塚ノ堀城 鞍手郡宮田町龍鹿… 48, p 73,付11
 道場山城 甘木市下秋月… 260, p 115,付13
 逢見光城 嘉徳郡志穂町小野谷… 127, p 85
 砥上城 朝倉郡夜須町砥上… 247, p 114,付13
 顯巾山城 伯原郡宇美町宇美… 174, p 98,付12
 德重城 宗像郡宗像町徳重… 138, p 88,付11
 都地城 福岡市西区都地… 186, p 102
 篠神秦城 甘木市下秋月古賀ノ谷… 258, p 115
 穂尾城 和泉郡須恵町佐谷… 172, p 77,付12
 泊城 糸島郡前原町泊… 210, p 105,付22
 友池城 鞍手郡若宮町大字原田字友池… 72, p 77,付11

- 湯山城 甘木市佐田… 263, p 117,付7
 虎力岳城 筑紫郡那珂川町網成… 230, p 108,付19
 島壁城 朝倉郡宝珠山村… 287, p 121,付7
 島山城 朝倉郡杷木町志波… 279, p 120,付7

〔ナ〕

- 長井鶴城 鞍手郡宮田町長井鶴… 47, p 73,付11
 長尾城 朝倉郡杷木町東林田… 274, p 119,付7
 名島城 福岡市東区名島… 176, p 98,付18
 苗ヶ城 朝倉郡三輪町… 251, p 113
 苗町城 甘木市星形原… 262, p 116,付13
 鹿田城 飯塚市鹿田… 92, p 80,付12
 名残の城→徳重城

〔ニ〕

- 西田城 糸島郡志摩町井原… 203, p 104

〔ホ〕

- 猫城 中間市上底井野… 28, p 69,付11
 猫櫻城 筑紫郡那珂川町不入道… 229, p 108,付19

〔ハ〕

- 博多見城 筑紫野市城ガ原… 241, p 110,付13
 長谷山城 嘉徳郡延井町平山… 118, p 84,付12
 烟黒堀城 鞍手郡… 86, p 79
 萩振山城 糸島郡前原町振原… 211, p 105
 烟山城 八幡西区烟… 13, p 64,付5
 花尾城 嘉徳郡志穂町益野… 121, p 84,付6
 花尾山城 八幡西区大字海文字花ノ尾… 14, p 64,付4

- 花房山城 若松区大字島田字大谷… 3, p 63,付4
 馬場城 糸島郡志摩町馬場… 198, p 103,付22
 浜田城 若松区修多原… 5, p 63,付4
 針目城 朝倉郡杷木町松末… 283, p 121
 波臣城 糸島郡一丈町波臣… 219, p 106,付23
 旗山城→金生城

〔ヒ〕

- 日野山城 嘉徳郡碓井町上臼井

- 燃島城 糸島郡二丈町姫島…215, p105,付22
 平等寺城 宗像郡宗像町平等寺…143, p112,付11
 銀鏡山城 鞍手郡若宮町大金生字銀鏡山…69, p 77,付11
 比津城 北九州市八幡西区上津役…9, p 64,付4
- 〔フ〕
- 深江岳城 糸島郡二丈町深江二丈岳…217, p106,付23
 福岡城 福岡市中央区…180, p100,付18
 福嶺城 甘木市下秋月…259, p115
 鹿ノ木城 嘉穂郡筑後町鹿ノ木…109, p 83
 不動城 大野城市牛娶…221, p106
 古野城 鞍手郡鞍手町…36, p 70,付11
 野古城 鞍手郡宮田町古野…46, p 73
 古野城 福岡市南区向野東町矢合…197, p102
- 〔水〕
- 宝珠岳城 糸島郡二丈町長石…216, p105,付23
 宝満山城 筑紫郡太宰府町宝満山…233, p108,付12
 黒山城 福岡市西区今宿青木…193, p103
 枝柱山城 八幡西区大字市ノ森一番…8, p 64,付4
 沢谷城 鞍手郡若宮町沼口…61, p75,付61
 本城 福岡市西区早良町内野…190, p102,付19
 本陣山城 朝倉郡杷木町志波…276, p120,付7
- 〔マ〕
- 舞岳城 糸島郡龍原町前原…214, p106
 前隅山城 朝倉郡杷木町志波…282, p120
 曲瀬城 福岡市西区早良町曲瀬…191, p102,付19
 升形城 筑紫野市大石…245, p112
 益宮城 嘉穂郡嘉穂町大隅…124, p 85,付12
 真竹山城 朝倉郡杷木町松木…284, p121,付7
 松尾城 朝倉郡小石原村…289, p129,付7
 麻庭鹿城 朝倉郡杷木町志波…278, p120,付7
- 丸尾城 嘉穂郡筑後町大分…114, p 83,付12
 丸山城 鹿児郡鶴居町大隅…171, p 98,付18
- 〔ミ〕
- 三日月城 朝倉郡杷木町油田…280, p120,付7
 水崎城 福岡市西区元岡…194, p103
 三瀬城 福岡市西区早良町三瀬…192, p103,付19
- 〔ニ〕
- 三野城 福岡市博多区美野島…178, p100
 宮地城 宗像郡津屋崎宮司…151, p 92,付17
 宮田城 鞍手郡宮田町宮田…38, p 72
 宮永城 鞍手郡若宮町大字宮永…64, p 75,付11
 宮山城 鞍手郡若宮町山口…58, p 74
 宮山城 嘉穂郡筑後町津原…112, p 83
 明寧寺城 鞍手郡若宮町大字野中明寧寺…68, p 77,付11
- 緑の城→猪重城
- 〔ム〕
- 向山城 嘉穂郡筑後町馬敷…106, p 82,付12
 村上城 甘木市黒川…264, p117,付7
- 〔メ〕
- 経浜城 福岡市西区經浜字愛宕山…181, p101,付18
- 〔モ〕
- 本城城 北九州市八幡西区本城…12, p 64,付10
 本城山城 鞍手郡宮田町大字龍池字本城寺…39, p 72
 元吉城 嘉穂郡庄内町元吉…103, p 82,付12
- 〔ヤ〕
- 八木山城 鞍手郡若宮町八木山…84, p 79,付12
 休松城 甘木市立石町柿原…265, p118,付13
 弥長城 朝倉郡三輪町弥永…249, p114
 山鹿城 通賀郡芦屋町山鹿字船ヶ浦…20, p 66,付10
 山崎城 鞍手郡小竹町新崎字城尾…51, p 73,付11

- 山下城 鞍手郡若宮町山口… 54, p 74
 山下中尾城 鞍手郡若宮町… 81, p 79
 山野城 通総郡龍篠町山野… 128, p 85
- 〔ユ〕
- 油比城 糸島郡前原町油比… 213, p 106,付22
- 〔ミ〕
- 吉井巖城 糸島郡二丈町福吉… 218, p 106,付23
 吉川下城 鞍手郡若宮町下字乙麻… 78, p 78,付11
 吉田城 宗像郡玄海町田烏字吉田… 133, p 87,付11
 吉野城 鞍手郡… 85, p 79
 米山城 朝倉郡杷木町米山… 281, p 120,付7
 吉野城→推理山城
 吉原の里城→持部谷城
- 〔リ〕
- 龍王山城 速賀郡高田町赤司… 24, p 67,付10
 龍ヶ城 筑紫野市杉塚山の谷
- 〔ロ〕
- 六郎丸城 鞍手郡若宮町六郎丸… 70, p 77
- 〔ワ〕
- 若松中島城 北九州市戸畠区中島… 1, p 63,付4
 駒田安河内城 鞍手郡若宮町芳賀… 80, p 79,付11
 和久堂城 筑紫野市杉塚山の谷… 242, p 112,付13
 驚力巖城 筑紫野市河川町南面里… 228, p 107,付19

筑後国

- 〔ア〕
- アイノツル城 八女郡矢部村鬼塚… 114, p 147,付9
 赤司城 三井郡北野町赤司字城… 6, p 124,付13
 甘木城 大牟田市甘木… 164, p 157,付21
 甘木河内守城 八女郡広川町… 82, p 40
- 〔イ〕
- 飯江城 三池郡高田町飯江… 162, p 157,付15
 石垣城 浮羽郡田主丸町石垣字耳納… 39, p 133,付14
 大尾城 八女市山内… 86, p 140,付14
 犬塚城 三浦郡三浦町玉崎字原巳… 119, p 140,付20
 井上城 浮羽郡浮羽町大字鹿川字城… 67, p 137,付8
 井ノ上西城 浮羽郡浮羽町小坂… 66, p 137,付8
 今古賀城 山門郡三瀬町今古賀字前田
- 〔ウ〕
- 内城城 八女郡星野村… 113, p 147
 内山城 浮羽郡田主丸町益生田字城内… 29, p 132,付14
 内山城 大牟田市内山… 166, p 158,付21
 鮎ヶ城 浮羽郡田主丸町大字地蔵院… 43, p 134,付14
- 〔エ〕
- 江浦城 三池郡高田町江ノ浦… 158, p 156,付21

- 江上城(Ⅰ)** 三浦郡城島町江上字館屋敷 123, p150,付20
江上城(Ⅱ) 三浦郡城島町江上字館 124, p150,付20
江崎城 山門郡瀬高町垂見字蛭森 140, p152
延壽寺城→**高丸城**
- [才]**
大板井城 小堺市大板井 1, p123,付13
大石城 浮羽郡浮羽町大字高見字森前 75, p139,付7
大岩屋名城 八女郡墨木町鹿子尾 102, p145
大木城 山門郡瀬高町大木 142, p154,付29
大隈城 久留米市梅満町 10, p124,付14
小田城 山門郡瀬高町小田字平田 147, p155,付15
乙隈城 小堺市乙隈字北小路 2, p123,付13
鬼口城 八女郡広川町 81, p139,付14
- [力]**
海津城 久留米市安武町 11, p125,付20
兼松城 八女郡立花町兼松 94, p143,付14
蓮池城 柳川市西蓮池字池淵 133, p151,付20
上佐尾城 浮羽郡田主丸町大字竹射字三明寺 47, p134,付14
上高橋城 三井郡太刀洗町上高橋 7, p124,付13
豊津城 山門郡山川町竹飯 156, p156
川瀬城 八女郡広川町大字川瀬 77, p138,付14
荒城 浮羽郡吉井町荒取 51, p135
靈音寺城 浮羽郡田主丸町大字石垣字山西 40, p133,付14
蓬船津城→**垂見城**
川崎城→**犬尾城**
- [牛]**
北岡城 山門郡山川町北の岡 157, p156,付15
木室城 大川市木室 130, p151,付20
- [ク]**
隈城 浮羽郡田主丸町大字中尾字耳納 28, p131,付14
隈上城 浮羽郡浮羽町隈上大字朝田字浦田 74, p138,付8
熊河城 八女郡立花町上辺春 99, p144
熊野堂城 八女郡墨木町北大湖 105, p146,付14
駿掛城 八女郡立花町駿懸 96, p143,付14
栗原城 八女郡矢部村栗原城 116, p149,付9
久留米城 久留米市篠山町 12, p125,付14
久保城→**大石城**
黒木城→**猫尾城**
- [コ]**
古賀城 久留米市宮ノ陣町 27, p131
小堀城 浮羽郡浮羽町小堀字古城 70, p137
小丸城 浮羽郡田主丸町益生田字高丸 32, p132,付14
権現城 浮羽郡田主丸町大字森郡字耳納 44, p134,付14
- [サ]**
酒井田城 八女市酒井田 90, p141,付14
酒見城 大川市酒見字上城内 131, p151,付20
笠原城→**久留米城**
籠山城→**久留米城**
隈城→**小堀城**
笹ノ城→**鹿尾城**
佐留坦城→**塙城**
- [シ]**
塙城 山門郡大和町塙字巖治尾 152, p156,付21
清水城 浮羽郡吉井町富永 59, p136,付14
下田城 三浦郡城島町下田 121, p150,付20
下佐尾城 浮羽郡田主丸町大字竹野字三明 49, p134,付14
下高橋城 三井郡太刀洗町下高橋 8, p124,付13

- 下妻城 筑後市下妻……137, p150,付20
 下林城 大川市下林……129, p151,付20
 松門寺城 浮羽郡田主丸町松門寺
 ……46, p134,付13
 城氏城 浮羽郡田主丸町石瀬
 ……36, p133
 城島城 三瀬郡城島町本丸……122, p150,付20
 城の内城 三瀬郡大木町横溝学城の内
 ……125, p150,付20
 白石城 八女郡星野村十種……110, p147,付8
 白木城 八女郡立花町白木……92, p141
 白鳥城 山門郡高町白鳥……139, p154,付21
 豊虎城→舞川平家城
- 〔ス〕
- 住駿城 久留米市御井町高良山
 ……17, p128,付14
 駿訪城 浮羽郡田主丸町駿訪
 ……33, p132,付13
 杉ノ城→住駿城
- 〔セ〕
- 源高城 山門郡漸高町上庄……148, p155,付22
- 〔タ〕
- 大間城 大牟田市大間……167, p158,付21
 高井堀城 浮羽郡浮羽町小塙……71, p138,付8
 高岩城 八女郡星野村本里野
 ……111, p147,付14
 高榮谷籠城 八女郡立花村上辺春
 ……100, p144
 鹿尾城 八女市山内……84, p140,付14
 鹿尾城 山門郡大和町鹿尾……151, p155,付21
 高島城 八女郡星野村……112, p147
 高瀬城 久留米市御井町高良山
 ……15, p128
 鹿取城 浮羽郡田主丸町大字森部字耳納
 ……38, p133,付11
 鹿取城 柳川市上宮永町……132, p151,付21
 高野城 浮羽郡田主丸町益田字鏡壁
 ……41, p133
 高丸城 浮羽郡田主丸町益永
 ……30, p132,付14
 高牟礼城 八女郡黒木町椿原……106, p146,付14
- 高屋城 八女郡黒木町北大瀬
 ……104, p148,付14
 高屋城 八女郡矢都村古巣屋
 ……115, p147,付9
 田川城 三瀬郡三瀬町田川字北畠南切
 ……120, p150,付20
 竹井城 三瀬郡高田町竹井……161, p157,付21
 竹之城 久留米市草野町……26, p131,付14
 立石城 浮羽郡浮羽町施川字五葉
 ……68, p137,付8
 立華城 八女郡黒木町木屋……109, p147,付14
 答川城 八女郡立花町答川……93, p143,付14
 谷山城 浮羽郡吉井町福益……53, p135
 谷山城 久留米市山本町……23, p130,付14
 重見城 山門郡三瀬町重見……154, p156,付21
 大聖寺山城→安山城
 竹井城→竹之城
 田龍城→松尾城
 谷山城→舞坂城
- 〔チ〕
- 地下名城 八女郡黒木町鹿子尾
 ……101, p145
- 知能城 八女郡広川町知能……78, p139,付14
 茶臼城 大牟田市倉水……165, p157,付21
 茶臼山城 八女市長野……89, p141,付14
- 〔ツ〕
- 筑足城 八女郡黒木町大瀬……103, p145,付14
 津村城 大川市津字城跡……128, p151,付20
 津曾城 山門郡大和町六合……150, p153,付21
 鷲ヶ城→舞鶴城
- 〔ト〕
- 東光寺城 久留米市山川町……22, p130,付14
 藤城 八女郡藤町藤……83, p140,付14
 荒翠城 三瀬郡高田町田字……139, p154,付21
 富本城 浮羽郡田主丸町大字竹野字富木
 ……50, p135,付14
 鳥箭城 浮羽郡田主丸町……45, p134,付13
 雄福城→今福城
 鳥山城→東山城

〔ナ〕

- 長 岩 城 浮羽郡浮羽町新川字長岩
..... 73, p138, 付8
中 笠 尾 城 浮羽郡田主丸大字竹野字笠尾
..... 48, p134, 付14
長 瀬 城 浮羽郡浮羽町三春大字萬見字城丸
..... 63, p136, 付7
長延城(Ⅰ) 八女郡広川町..... 79, p139, 付14
長延城(Ⅱ) 八女郡広川町..... 80, p139, 付14
長 増 山 城 久留米市山川町..... 21, p130, 付14
中 半 田 城 筑後市中半田..... 138, p154, 付20
生 津 城 三潴郡三瀬町生津..... 117, p149, 付20
長 野 城 →茶白山城

〔ニ〕

- 西 城 浮羽郡吉井町富永..... 60, p136, 付14
西 鋸 収 城 小都市上西修坂..... 5, p124, 付13
西カツラ尾城 浮羽郡田主丸町大字益田字西高尾
..... 42, p133, 付14
西 田 口 城 三瀬郡..... 127, p151, 付20
西 半 田 城 三瀬郡三瀬町西半田
..... 118, p149, 付20
新 田 城 浮羽郡田主丸町石垣字城ヶ谷
..... 35, p132, 付14

〔ホ〕

- 猫 尾 城 八女郡黒木町木屋..... 108, p146, 付14

〔ハ〕

- 沢 田 城 山門郡瀬高町沢田..... 144, p152, 付21
原 口 城 浮羽郡浮羽町三春..... 64, p135
花 立 算 →山 隅 城

〔ヒ〕

- 東 山 城 八女市山内..... 75, p139, 付14
東 山 城 浮羽郡浮羽町小塙字烏巣
..... 72, p138, 付8
久 来 城 山門郡三隅町久来..... 155, p156, 付21
東 城 →立 石 城
昆沙門岳城 →別 所 城
人 見 城 →山 下 城

〔フ〕

- 吹 上 城 小都市吹上..... 4, p124, 付13

福 島 城 八女市..... 91, p141, 付14

福 丸 城 浮羽郡吉井町福益..... 52, p135, 付8

古 宝 駿 城 久留米市山川町..... 20, p130, 付14

福 益 城 →福 丸 城

蘿 山 城 →白 木 城

龍 の 城 →城 氏 城

〔ヘ〕

- 別 所 城 久留米市御井町..... 14, p125, 付14

〔メ〕

- 兎 心 城 久留米市草野町..... 25, p131, 付14

- 黒 重 城 浮羽郡田主丸町石垣
..... 37, p133

- 堀 切 城 山門郡瀬高町堀切..... 143, p154, 付21

- 本 部 城 三井郡太刀町本部
..... 9, p124, 付13

- 本 部 城 山門郡瀬高町本部..... 146, p155, 付20

〔マ〕

- 舞 鷂 城 久留米市山川町..... 19, p130, 付14

- 益 永 平 家 城 浮羽郡田主丸町益永
..... 31, p132, 付14

- 松 尾 城 浮羽郡浮羽町田體..... 65, p137, 付8

- 松 延 城 山門郡瀬高町松田字松延
..... 141, p154, 付21

- 馬 間 田 城 筑後市馬間田..... 136, p152, 付20

- 舞 鷂 城 →三 池 山 城

〔ミ〕

- 三 池 山 城 大牟田市三池..... 168, p158, 付15

- 溝 口 城 三瀬郡..... 126, p150

- 耳 納 城 久留米市山本町大字耳納
..... 24, p130, 付14

- 峯 山 城 浮羽郡浮羽町..... 76, p139,

- 宮 間 城 山門郡瀬高町大廣間字宮間
..... 145, p155, 付21

- 妙 見 城 浮羽郡吉井町富永..... 55, p135, 付14

- 妙 見 上 城 浮羽郡吉井町富永..... 56, p135, 付14

- 妙 見 下 城 浮羽郡吉井町富永..... 58, p136

- 妙 見 中 城 浮羽郡吉井町富永..... 57, p136, 付14

- 明 星 岳 城 久留米市高良町..... 13, p125, 付14

- ミツタカ城 →石 壇 城

- 三 罐 城 →本 部 城

〔ア〕

村山上城 浮羽郡吉井町福益… 54, p135
 向 城—→大岩屋名城

〔モ〕

蘿原城—→高桑谷蘿城

..... 34, p132

安武古司城—→海津城
 山の中城—→石垣城
 山上城—→谷山城
 矢部山城—→高麗城
 柳坂城—→谷山城

〔ヤ〕

安山城 浮羽郡浮羽町施川字五葉
 69, p137, 付8
 櫛川城 柳川市坂本町… 134, p152, 付21
 櫛島城 八女市高田… 88, p140, 付14
 山内城 八女市山内… 87, p140, 付14
 山腹城 小郡市山腹・城山… 3, p123, 付13
 山崎城 八女郡立花町山崎… 95, p143, 付14
 山下城 八女郡立花町山下… 98, p144, 付14
 山中城 浮羽郡田主丸町石垣

〔ヨ〕

吉岡城 山門郡瀬高町吉田… 149, p155, 付21
 吉田大膳城 筑後市馬間田… 135, p152, 付20
 吉見城 久留米市御井町… 16, p128, 付14

〔リ〕

龍石城—→立石城

〔フ〕

螢岳城 八女郡黒木町四条野
 107, p146

* 索引の見方は最初番号が見出の図名の番号になり、次の番号は本文の頁数で、付がついた数字は付図の番号になる。

例 赤 城 田川郡赤村大字下赤… 112, p 42, 付6

登前図112で本文頁が42頁、付図が付図6(田川)となる。

九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告—XXXIX—

昭和54年3月31日

発行 福岡県教育委員会

福岡市中央区西中洲6番29号

印刷 福岡印刷株式会社

福岡市博多区東部河1丁目10番15号